

(受学管 7 - 1 1)

東宇治中学校施設長寿命化改修工事 (その 3) 電気工事

図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
[電気]			E - 2 0	改修前 警報設備	1/500	E - 4 1	【新館棟】2階自動火災報知・拡声・テレビ・緊急通報・LAN設備平面図(撤去・改修)	1/200
E - 0 0	共通特記仕様書	————	E - 2 1	改修後 警報設備	1/500	E - 4 2	【新館棟】3階自動火災報知・拡声・テレビ・緊急通報・LAN設備平面図(撤去・改修)	1/200
E - 0 1	電気設備特記仕様書-1	————	E - 2 2	改修前 電話・光設備	1/500	E - 4 3	【新館棟】1階第2技術室他・相談室他電灯設備平面詳細図(撤去・改修)	1/100
E - 0 2	電気設備特記仕様書-2	————	E - 2 3	改修後 電話・光設備	1/500	E - 4 4	【新館棟】2階第3理科室他・視聴覚室他電灯設備平面詳細図(撤去・改修)	1/100
E - 0 3	配置図、付近見取図、仮設計画図	1/500	E - 2 4	改修前 緊急通報設備	1/500	E - 4 5	【新館棟】3階コンピュータ室他・マルチルーム他電灯設備平面詳細図(撤去・改修)	1/100
E - 0 4	改修前 高圧単線結線図	————	E - 2 5	改修後 緊急通報設備	1/500	E - 4 6	【新館棟】2階第2音楽室電灯設備平面図(撤去・改修)	1/100
E - 0 5	改修後 高圧単線結線図	————	E - 2 6	改修前 LAN設備	1/500	E - 4 7	【新館棟】2階第2音楽室コンセント設備平面図(撤去・改修)	1/100
E - 0 6	改修前 幹線リスト	————	E - 2 7	改修後 LAN設備	1/500	E - 4 8	【新館棟】1階普通教室・昇降口電灯設備平面詳細図(撤去・改修)	1/50
E - 0 7	改修後 幹線リスト	————	E - 2 8	【新館棟】分電盤結線図(撤去・改修)	————	E - 4 9	【本館棟】1階昇降口・相談室平面詳細図(撤去・改修)	1/100
E - 0 8	改修前 幹線系統図	————	E - 2 9	【新館棟】1階幹線設備平面図(撤去・改修)	1/200	E - 5 0	【渡り廊下】改修後 電灯設備平面図	1/100
E - 0 9	改修後 幹線系統図	————	E - 3 0	【新館棟】2階幹線設備平面図(撤去・改修)	1/200	E - 5 1	【プレハブ棟】1階平面図(撤去・改修)	1/100
E - 1 0	改修前 盤リスト	————	E - 3 1	【新館棟】3階幹線設備平面図(撤去・改修)	1/200	E - 5 2	【本館棟】東面立面図(参考図)	————
E - 1 1	改修後 盤リスト	————	E - 3 2	【新館棟】2階教室電灯設備平面図(撤去・改修)	1/200	E - 5 3	【新館棟】南面西面立面図(参考図)	————
E - 1 2	改修前 構内配電線路図	1/500	E - 3 3	【新館棟】3階教室電灯設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 3	改修後 構内配電線路図	1/500	E - 3 4	【新館棟】2階教室コンセント設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 4	改修前 自動火災報知設備	1/500	E - 3 5	【新館棟】3階教室コンセント設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 5	改修後 自動火災報知設備	1/500	E - 3 6	改修後 分電盤結線図	————			
E - 1 6	改修前 放送設備	1/500	E - 3 7	【新館棟】1階空調電源設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 7	改修後 放送設備	1/500	E - 3 8	【新館棟】2階空調電源設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 8	改修前 外灯・インターホン・ITV設備	1/500	E - 3 9	【新館棟】3階空調電源設備平面図(撤去・改修)	1/200			
E - 1 9	改修後 外灯・インターホン・ITV設備	1/500	E - 4 0	【新館棟】1階自動火災報知・拡声・テレビ・緊急通報・LAN設備平面図(撤去・改修)	1/200			

A 工事概要

1 工事名称	(受学管7-11) 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事
2 工事場所	宇治市五ヶ庄池ノ浦36番地の1
3 工事期間	入札通知書による。
4 規模構造	鉄筋コンクリート造4階建て
5 建築面積	5,341.43㎡
6 延床面積	10,014.15㎡
7 工事範囲	・長寿命化改修工事 一式 ・電気設備工事 ・配膳室設置工事に伴う電気工事 一式 ・上記に伴う撤去、処分 一式

B 特記仕様書

1 共通事項	a 施工基準	本工事は契約書及び 質疑回答書 現場説明書 特記仕様書 設計図 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編)及び公共建築工事標準仕様書(建築工事編機械設備工事編・電気設備工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版)により施工する。なお、設計図書間に相違がある場合の優先順位は上記記載の順とする。
	b 監理基準	本工事は建築改修工事監理指針及び建築・機械設備・電気設備・各工事監理指針(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和4年版)により監理する。
	c 提出書類等	契約書及び設計図書に定められた提出書類等を監督職員の指示により、定められた期日までに提出する。受注者は、下請契約を締結する場合には、下請金額に関わらず、施工体制台帳を提出する。また、施工体系図においては、すべての下請負人及び監備業者を記載する。 なお、施工体制台帳には監督職員が指示する書類を添付して提出する。
	d 建設業退職金共済制度	受注者は建設業退職金共済制度(建退共)に加入の上、掛金収納書を提出する。工事現場には「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場標識」を掲示し、工事完成時には「建退共運営実績報告書」、「労働者の就労日報」及び「共済証紙受払簿」を提出する。また、下請負人に対しても同共済制度加入を奨励する。
	e 工事実績情報	受注者は受注時、変更時及び完成時の各時点において、あらかじめ登録内容について監督職員の確認を受けた上で、それぞれ10日以内に(一財)日本建築情報総合センターへ工事実績情報サービス入力システム(CORINS)の登録申請を行う。 また、登録後、直ちに登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する(作成、登録に伴う費用は受注者の負担とする)。
	f 建設工事保険等	受注者は、工事目的物・工事材料等を建設工事保険等(第三者保険を含み、火災による損害が見込まれる場合は火災保険を含む)に付し、その保険証書の写し又はこれに代わるものを提出する。なお、その保険の加入期間は、工事着工の時から、工事完成期日後14日迄とする。
	g 労災補償に必要な法定外の保険契約について	受注者は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」(令和元年法律第35号)に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険(法定外の労災保険)に付する。
	h 工事写真・完成写真	工事写真撮影ガイドブック(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)を参考に、着工前・工事中の各段階の工程の内容が充分把握できるよう撮影する。工事完成時には、完成写真を撮影し、着工前・工事中と共に工所用アルバムに整理の上1部提出する(データ共)。 なお、着工前・完成写真は、着工前・完成を一对(左右または前後)として整理すること。
	i 不正軽油使用防止の徹底	受注者は建設機械等の燃料としての軽油はJIS規格軽油以外のものを使用してはならない。 また、下請負人等に対しても不正軽油使用防止の指導・監視を徹底する。受注者は、京都府税務調査員による燃料検査に協力しなければならない。 ・ 軽微な変更については、請負金額の増減は行わない。 ・ 工事現場には、仮囲いを行い同現場の安全に十分配慮する。特に、工事車両の出入り及び時間等については、当該施設運営管理者等と十分打合せを行い交通安全管理に配慮する。 ・ 騒音・臭気等が発生する工事については、作業時間・日時について当該施設運営管理者と協議し、施設の運営管理等に支障をきたさぬよう配慮する。 ・ 既存部分については、受注者において汚染・損傷の無いよう十分な養生を行う。万一損傷等が生じた場合は、監督職員に報告の上受注者の責任において、現状復旧する。 ・ 使用材料は、設計図書に記載されたもの又は同等品とする。同等品とする場合は、事前に監督職員にカタログ等資料を提出し、承認を受ける。 ・ 工事完成時には、社内検査を実施する。 ・ 本工事は市の行う完成検査に合格し、工事目的物引渡書の提出をもって完了とする。 ・ 使用機器については、環境負荷の軽減に努めるものとし、排出ガス対策型機器・低騒音型機器・低振動型機器・低燃費型機器の使用を促進する。また、電動工具類は、整備された工具を使用し、安全性に責任を持ち管理する。
	k その他	・ 交通誘導警備員は、現場説明書による。 ・ 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めに従って、各下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げ、所定の様式により監督職員に提出する。 ・ 受注者は、宇治市が指名停止処置を行っている第三者に対して宇治市の契約についての全て、若しくは一部を下請、受託させてはならない。

l 過積載防止	受注者は本工事における材料等の搬出入に伴う、工事車両の過積載防止について、十分注意を払うと共に、下請負人への指導を徹底する。
m 官公庁その他への手続き	工事の施工に必要な官公庁その他への手続きは、受注者の責任において速やかに行うものとする。 なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
n 技術者及び現場代理人	受注者は、主任技術者及び監理技術者並びに現場代理人について、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者から選任し、配置しなければならない。
o 工事完了時の整地	受注者は工事完了時に、工事敷地内及び車両通行部分は、必要に応じ砂を搬入し、整地を行う。既設コンクリート舗装、アスファルト舗装等の損傷箇所については、原状復旧する。
p 建設発生土の処分	・ 建設発生土を搬出する場合は「残土処理計画書(報告書)」を提出する。同計画書には処理場所の位置図及び経路図、受入承諾書を添付する。同報告書には処分したことが判明する資料(受入証明書)及び写真等を添付する。 ・ その他の建設発生土の取扱いについては、現場説明書による。
q 解体等工事の事前調査	・ 受注者は、改正大気汚染防止法第18条の15第1項・第4項に基づき、改修工事対象となる全ての部材について、特定建築材料の使用の有無について調査し、その結果を発注者に説明する。 また、第18条の15第3項・第4項に基づき、事前調査結果の記録を作成し、保存しなければならない。 調査方法は、分析による調査、目視、設計図書等による。 ・ 受注者は、改正大気汚染防止法第18条の15第5項に基づき、事前調査結果を公衆の見やすい場所に掲示する。

2 発生材等処分	工事に伴う撤去材	・ 撤去材・発生材は、場外搬出し関係法令を遵守し処理するものとし、「廃棄物処理計画書(報告書)」を過時提出する。同計画書には、当該廃棄物の処分業の許可証の写し、受注者と処分業者の契約書の写しに加えて、処分地の位置図及び経路図を添付する。また廃棄物を委託して運搬する場合は、該当する収集運搬業の許可証(搬出地と搬入地)の写しと受注者と運搬業者との契約書の写しを添付する。同報告書には処分したことが判明する資料として、運搬管理表(又はマニフェストの写し)及び写真等を添付する。 ・ 本工事の施工により発生するアスファルト塊、コンクリート塊及び木材は再資源化施設に搬出する。 ・ その他の建築副産物の取扱いについては、現場説明書による。 ・ 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」による産業廃棄物の収集運搬車に係る表示及び書面添付けを行う。 ・ 工事完了時に産業廃棄物の収集運搬車両への表示状況を確認できる写真を提出する。
	産業廃棄物税	「京都府産業廃棄物条例」に基づき導入される産業廃棄物税(以下「産廃税」という)は京都府内の最終処分施設に搬入される産業廃棄物について課税されるものである。また、中間処理施設に搬入された産業廃棄物においてもリサイクル後の処理残滓(ザンサイ)等が最終処分場に搬入される場合は、最終処分場に搬入される量に対して課税される。 なお、本工事においても、産廃税相当額を見込んでいる。(産廃税も本工事に含む)

3 仮設工事	工事電力・工事用水 工事用電力設備 の保安責任者 設置・維持管理 仮囲い 内外足場・養生等	現場説明書による。 工事用電力設備の保安責任者を定め報告する。当該施設に電気主任技術者が専任されている場合はその指示を仰ぐ。 持込電動機器は整備された機器以外は持込させてはならない。また、仮設分電盤内に漏電遮断器を取り付け事故の防止に努める。 現場説明書による。 施工範囲・資材置場等に対しての侵入防止策を講じる。(フェンスバリケード(シート貼り共)等) 詳細については仮設計計画図による。 足場等は、労働安全衛生法・建築基準法・建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令に従い適切な材料および構造のものとし、適切な保守管理を行う。高所作業車使用時含む。また、仮設計画を作成し監督職員と協議を行う。 近接する他の部材や工作物の部分を損傷しないようにメッシュシート又は工事用シート等で養生を行う。外部足場については、手摺先行型枠組本足場(W=900以上)とする。足場の設置に関しては、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生労働省 平成15年4月制定・平成21年6月1日改正)」に基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりや幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場型とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保する。また、外部足場には昇降足場を設置する。 受注者は、労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則等の改正(平成31年2月)に伴い、高所作業を行う場合には、「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」に基づき、墜落、転落による労働災害の防止に努める。
4 その他	電気・機械設備工事	工事着工に際し、事前に必要な機器(照明機器・放送設備・空調機器・受信設備等)器具の機能確認を行い、その結果を書面にて監督職員に報告する。

5 完成図書 完成に際しては以下の図書を提出する。

名称	内容	サイズ	部数
完成図(背張り製本)	特記仕様書・完成図・施工図	A3版	1部
完成図書	機器完成図・機器保証書・取扱説明書・各種試験成績書・諸官庁提出書類(写)	A4版	2部
諸官庁提出書類	副本		一式
完成図データ	CADデータ(ファイル形式は任意とするが、JWW形式で出力したものを添付する)、PDF	C D - R	2部

特記	1/100	1/300	1/500	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也				設計番号	設計年度	令和 年 月		東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	共通特記仕様書	A2 _____	E-00
			A3 _____									

電気設備工事特記仕様書-2

章	項目	特記事項
電力貯蔵設備	工事範囲	配管 配線 機器取付
	直流電源装置	用途 建築基準法用 消防法用 受変電設備専用 その他 過放電防止保護装置(直流不足電圧継電器)の設定電圧は、90Vとする。
発電機	交流無停電電源装置(UPS)	用途 (一般形 簡易形)
	工事範囲	配管 配線 機器取付
発電機	形式	オープン形 簡易形 キュービクル
	連続運転可能時間	10時間(乙) 72時間(甲)
電機	発電機	電気方式 三相3線式 電圧 210V 6.6kV 415V 定格出力 kVA以上 力率 0.8
	原動機	種別 ガスタービン ディーゼル機関 ガスエンジン マイクロガスタービン 燃料電池 コージェネレーション 以上 PS)以上 定格出力 電気式 空気式 始動方式 ラジエーター式 水循環式 冷却方式 行わない 現地負荷試験 行う
設備	燃料	種類 重油 軽油 灯油 ガス() 燃料小出槽 1% 主燃料槽 1%
	監視方式	警報盤による代表監視 中央監視盤による監視
通構内情報設備	太陽光発電装置	太陽電池 アレイ 公称最大出力 kW以上 設置可能建築面積 m ² 以下(長辺 m x 短辺 m) 系統連系 受動 能動 パワーコンディショナ出力 相 線式 V kW以上 逆流 有 無 交流出力電圧 100V 200V 出力電気方式 三相3線式 単相3線式 単相2線式
	外部移相	有 無
構内交換設備	工事範囲	配管 配線 既設品取外し・再取付
	施工方法	金属管配線 ケーブル配線
情報表示設備	工事範囲	配管 配線 機器取付
	保安器用接地	本工事 別途工事
映像音響設備	形式	電子交換機 ボタン電話装置
	工事種類	マルチサイン装置 出退表示設備 時刻表示設備
拡声設備	工事範囲	配管 配線 機器取付
	親時計及び付属装置	CR-P M CW-P M プログラムタイマ(カード式 キー式)
誘導支援設備	子時計	特記なきものは SWA ₃₃ -G ₂ B ₂
	工事範囲	配管 配線 機器取付
テレビ共同受信設備	施工方法	金属管配線 ケーブル配線 合成樹脂管配線
	工事範囲	配管 配線 機器取付
誘導支援設備	増幅器	用途 全館放送用(一般放送 非常放送) ローカル放送用 自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。
	スピーカ	特記なきものは SC ₆ H ₁ -1V ₃ -M
誘導支援設備	工事範囲	配管 配線 機器取付
	工事内容	音声誘導装置 検出方式(磁気式 無線式 画像認識) インターホン 電話式 相互式 テレビインターホン 親機に子機カメラ角度調整機能(上下)を設ける。 トイレ等呼出し装置 1窓 3窓 5窓 呼出しボタン 壁付ボタン(プルスイッチの長さは0.2m程度とする) 通話機能 壁付握りボタン(握りボタンの長さは1.2m程度とする) 受付呼出し装置 誘導音
テレビ共同受信設備	工事範囲	配管 配線 機器取付
	アンテナ	UHF用 BS用 CS用 AM用 FM用 CATV
テレビ共同受信設備	アンテナマスト	壁面取付形 自立形 配管用ステンレス鋼管 一般構造用炭素鋼管(溶融亜鉛メッキ仕上げ) 圧力配管用炭素鋼管(溶融亜鉛メッキ仕上げ)
	電界強度測定	電界強度及び画質は、最上階が打上ったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。

章	項目	特記事項
監視カメラ	工事範囲	配管 配線 機器取付
	画像	カラー 白黒
監視カメラ	伝送方式	ネットワーク伝送方式 デジタル同軸伝送方式 ○
	工事範囲	配管 配線 機器取付
監視カメラ	車両検出方式	ループコイル方式 光線方式
	工事範囲	配管 配線 機器取付
監視カメラ	工事種類	機械警備用配管 緊急通報設備用配管 防犯装置 入退室管理制御装置
	自動火災報知装置	工事範囲 配管 配線 既設品取外し・再取付
監視カメラ	受信機	形 級 回線 壁掛形 自立形 単独形 複合形 副受信機 窓 盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。
	光警報装置	消火栓箱内押ボタン 消火栓箱と連動(総合盤に始動表示灯を設ける。) 機器収容箱 消火栓一体形 単独形
監視カメラ	自動閉鎖装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 運動制御器 回線 【予備電源(蓄電池)内蔵】 単独 自火報受信機と一体
	自動閉鎖装置	防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下】 防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】
監視カメラ	非常警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 電気方式 DC24V 電源装置 非常電源(蓄電池) 自動火災報知設備と兼用
	ガス漏れ火災警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 受信機 単独形 自火報受信機と一体 ガスの種類 都市ガス(13A) 液化石油ガス
監視カメラ	諸警報表示	受信機に諸警報表示窓(窓)を設ける。
	工事範囲	配管 配線 機器取付
監視カメラ	監視方式	警報盤 監視制御装置
	工事範囲	配管 配線 機器取付
監視カメラ	非接地電源用分電盤	キャビネット 鋼製 ステンレス製
	ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出しボタン 有線式 無線式 防滴 防湿
監視カメラ	その他	オプション等の試験は、監督職員の指示による。
	工事範囲	配管 配線 機器取付
監視カメラ	電気方式	高圧 三相3線式 6kV 低圧 三相3線式 200V 単相3線式 100/200V 単2線式 (100V 200V)
	ふ設方式	地中線 管路式 波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP) 埋設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装下面)から600mm以上とする。
監視カメラ	区分閉閉器	架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリートポール 高圧負荷閉閉器 7.2kV 300A
	用途	架空引込用 地中引込用 構 耐中埋じん用 耐重埋じん用 形式 引外し装置付き(SOG形) 引外し装置なし 避雷器内蔵 制御電源用変圧器内蔵
監視カメラ	マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 図示による。 蓋の文字 蓋の用途表示は電力とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。
	高圧ケーブル	屋外に使用する高圧ケーブルはEM-高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6600V 架橋ポリエチレンケーブル(3層押出型)」に(よる ○よらない) 高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。
監視カメラ	余長	一般用 耐塩用 重耐塩用
	端子処理	屋外形 耐塩形 一般用 耐塩形
監視カメラ	装柱材	基礎 本工事 別途工事
	外灯	外灯ホルの材質が鋼製(SPC)の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。
監視カメラ	工事範囲	配管 配線 機器取付
	ふ設方式	地中線 管路式 波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP) 埋設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装(表層)下面)から600mm以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリートポール
監視カメラ	マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 図示による。 蓋の文字 蓋の用途表示は通信とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。

章	項目	特記事項
調査	調査範囲	測定のみ 対策工事実施設計書作成まで 工事前 工事中 完成後
	測定時期	測定箇所 箇所 測定内容 受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。

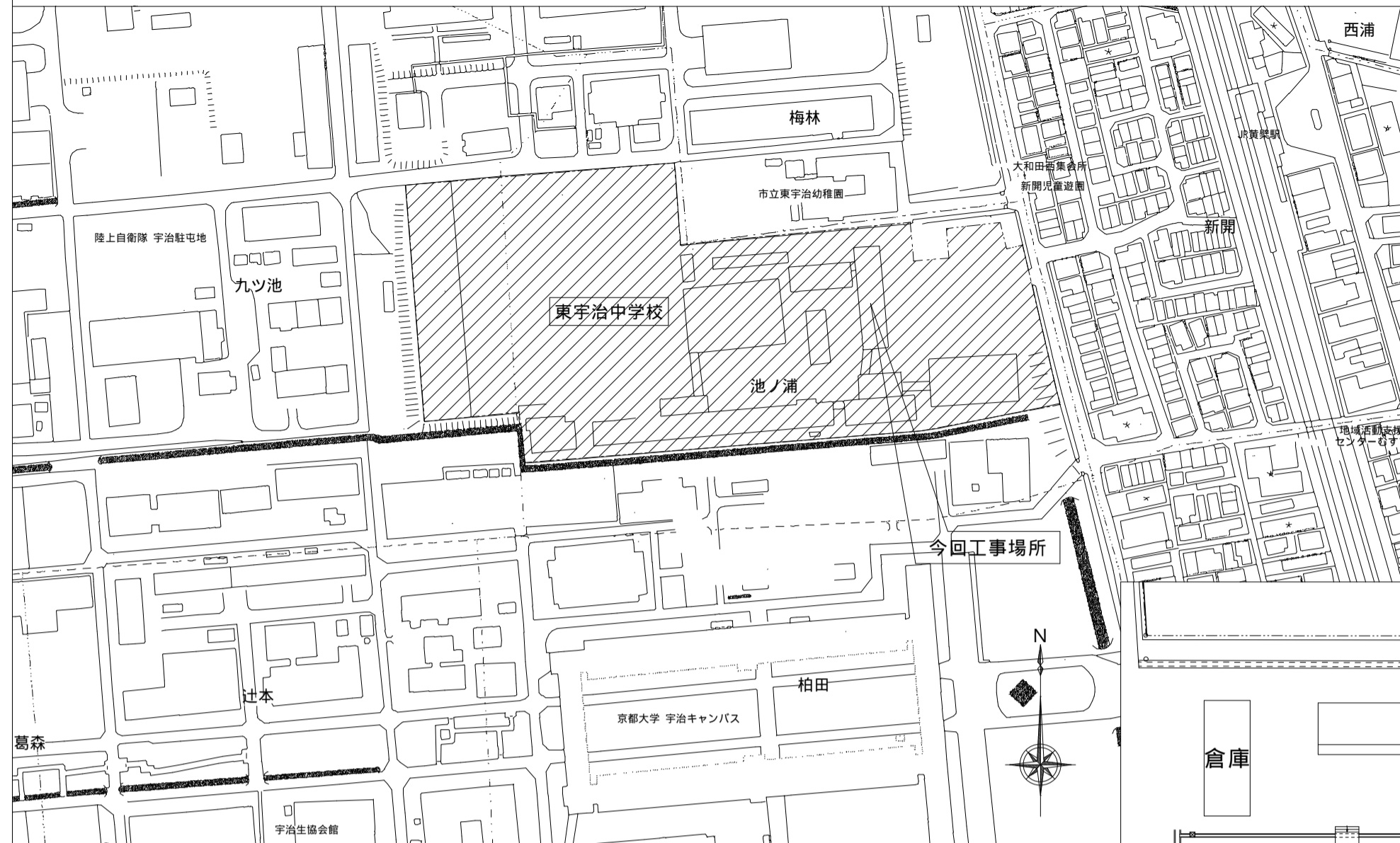
別表 付属品・予備品	イーサーキャビネット 箱 キーボックス テスター マンホールフック 工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スバナー、ハンマー) 受変電設備・盤 ランプ及びヒューズの予備品は、2.0%とする。
------------	---

試験・検査一覧	工事完成に際しては、各種試験、検査に合格の責任を持つ。 検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。 受変電機器 動力盤及び電灯盤 耐圧試験 絶縁抵抗測定 接地抵抗測定 機器機能試験 その他監督職員の指示するもの 工事着手に際し、事前に必要な機器(照明機器、空調機器、放送設備等)の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。 工事着工前に既設照明器具で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。(照度測定箇所は監督職員の指示する箇所とする。) 着工前・工事完成後、テレビ機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。 着工前・工事完成後、放送設備・自動火災報知設備の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。 後施工アンカ-の施工確認試験(引張試験機による引張試験)は、1日の施工本数の3%以上かつ3本以上とする。 例 盤・ケ-ブルブラック・ケ-ブルダクト等
---------	---

その他	試験機器類の校正記録を提出する。 停電工事が必要な時は、当該高圧受変電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。 尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。 工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、高圧電気設備検査等の竣工に必要な費用は本工事に含む。 分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針(令和元年度版)の資料5(P1127)に基づき施工する。 鉄筋コンクリ-トをダイヤモンドル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。 整備不良の電動工具等持ち込まない。 構外搬出適切産廃処分とする(電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する)。 交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が必要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を2名以上配置する。 カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。 取外す器具及び機器類は清掃後宇治市へ引渡す事。
-----	--

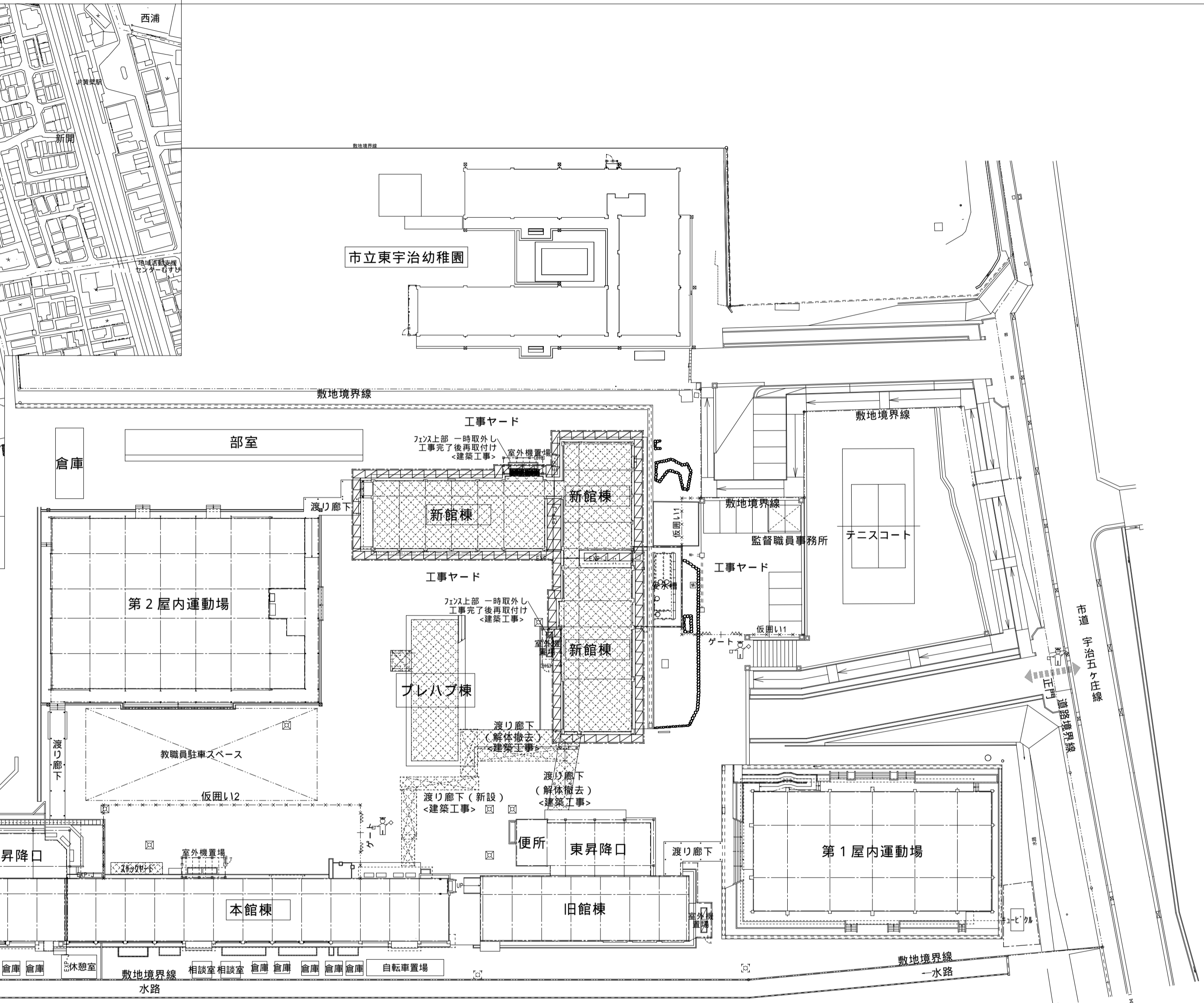
機器取付高さ(参考寸法の為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。)	
電力共通	名称 測点 取付高(mm) 名称 測点 取付高(mm)
電	取引用計器 地上-上端 2,000 端子盤 床上-上端 1,900
	引込開閉器 // 1,800 保安器函 天井下-上端 200
動	壁付型制御盤 床上-上端 1,900 壁付位置ボックス 床上-中心 300
	// (和室) // 150
力	壁掛型制御盤 床上-上端 1,900 壁掛スピーカー 天井下-上端 200
	手元開閉器 床上-中心 1,500 アッテネーター 床上-中心 1,300
電	操作スイッチ // 1,300 壁掛型親時計 床上-上端 1,900
	分電盤 床上-上端 1,900 子時計 天井下-上端 200
灯	スイッチ(一般) 床上-中心 1,300 壁掛インターホン 床上-中心 1,500
	// (身障者便所) // 900 // (身障者) // 1,100
電	コンセント(一般) // 300 壁付位置ボックス // 300
	// (和室) // 150 // (和室) // 150
灯	// (台上) 台上-中心 300
	// (土間) 床上-中心 1,300
電	ブラケット(一般) // 2,100 機器収納函 天井下-上端 200
	// (踊場) // 2,500 直列ユニット 床上-中心 300
電	// (線上) 線上端-中心 150
	// (和室) // 150

付近見取図



今回工事場所：京都府宇治市五ヶ庄池ノ浦36-1 「宇治市立東宇治中学校」

配置図 S=1/500



○ 凡例

	既設建物を示す
	改修建物(新館棟、プレハブ棟(上屋新築)、本館棟(西昇降口)渡り廊下(解体・新設))を示す
	スタックヤード(解体・新設)を示す

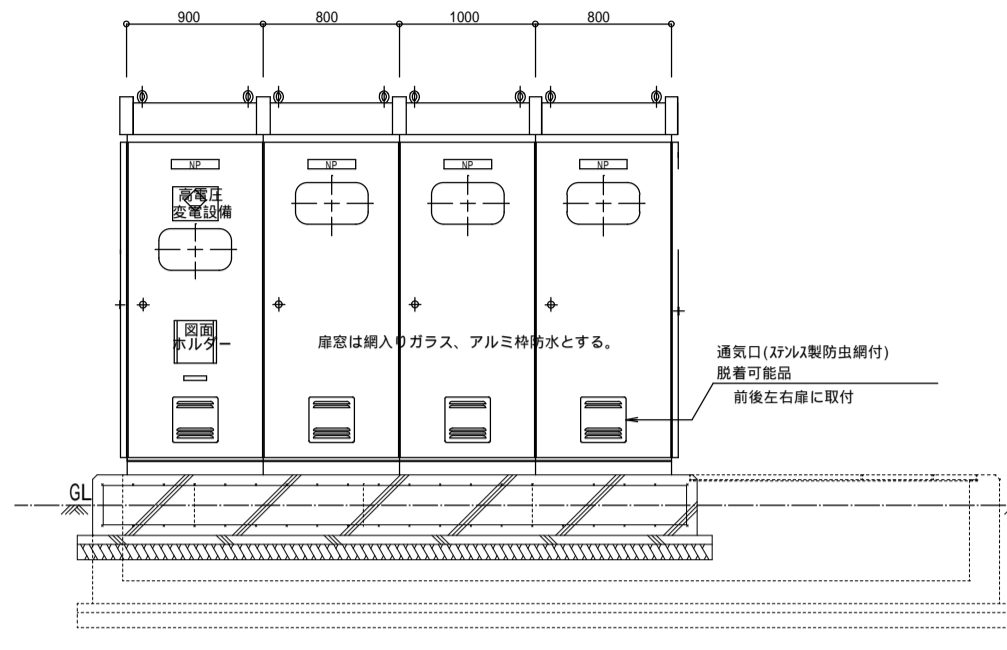
	仮囲い11 工所用仮囲い(成形鋼板 H2.0m)を示す<建築工事>
	仮囲い12 工所用仮囲い(フェンスバリケード H1.8m)を示す<建築工事>
	工所用仮門(キャストゲート W6.0m x H1.8m)を示す<建築工事>
	外部昇降足場、枠組本足場(新館棟 W1200、屋内運動場 W900)、垂直養生(メッシュシート)を示す<建築工事>
	工事車輛出入口を示す

	交通誘導員を示す(作業中は常駐)<建築工事>
	仮設計画は参考図を示す。

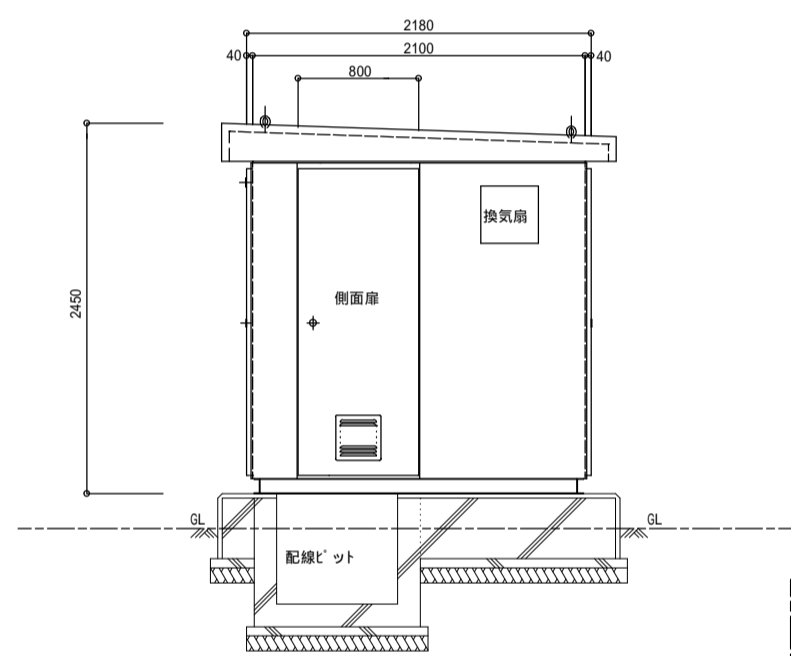
特記	1/100 1/300 1/500 1/1000 1/2000 1/5000 1/10000 1/20000 1/50000 1/100000 1/200000 1/500000 1/1000000	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
		設計番号 設計年度 令和 年 月		裁				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	配置図、付近見取図、仮設計画図	A2 1/500 A3 70.7%	E-03

高圧受電・SC盤 低圧電灯盤 低圧電力盤 低圧電力盤

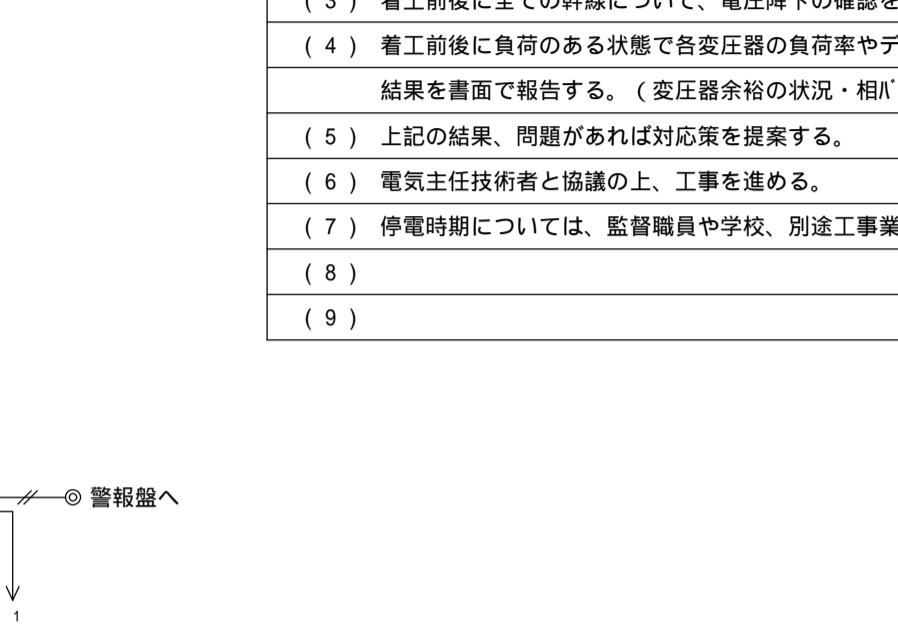
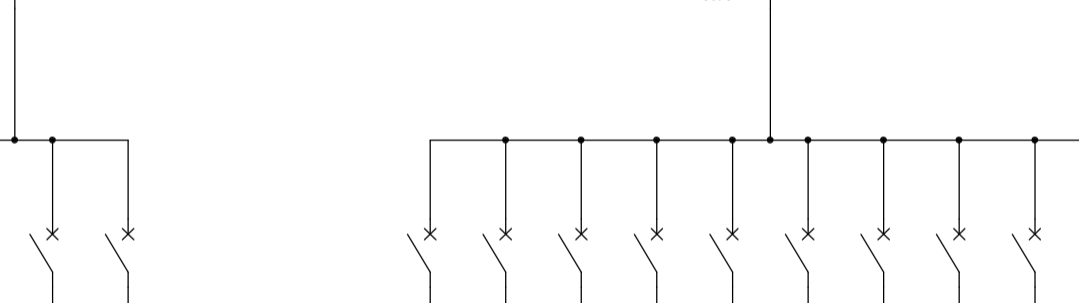
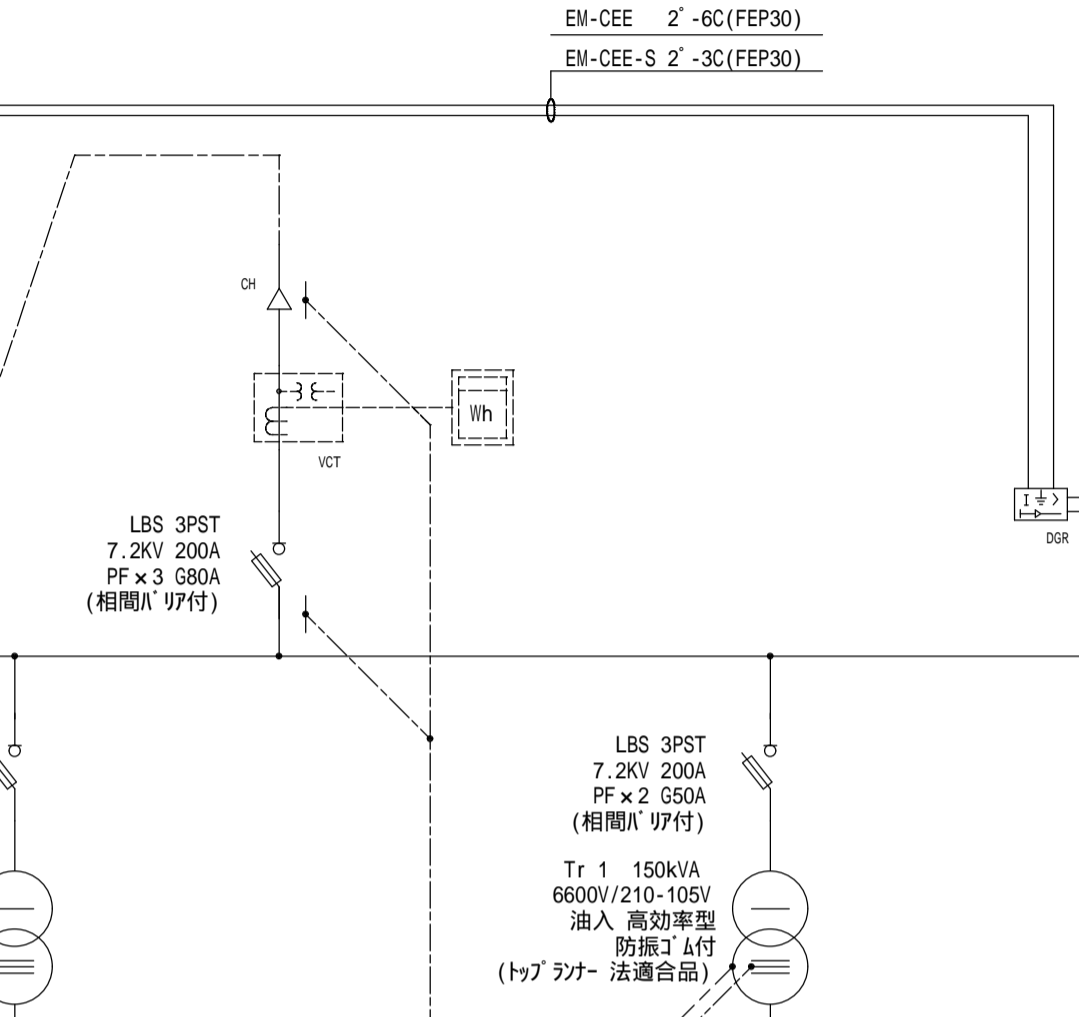
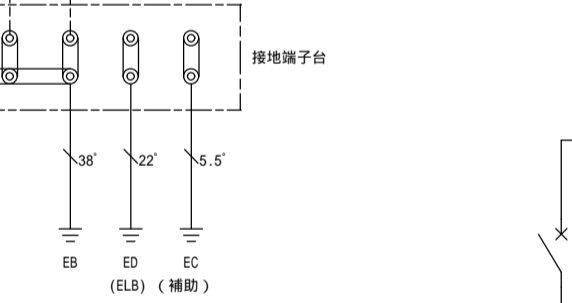
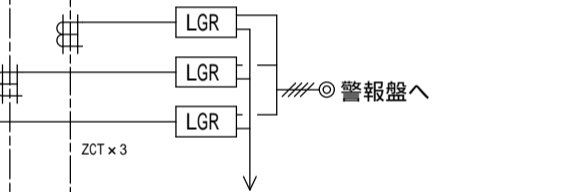
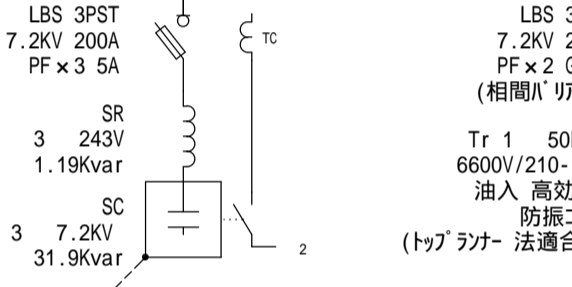
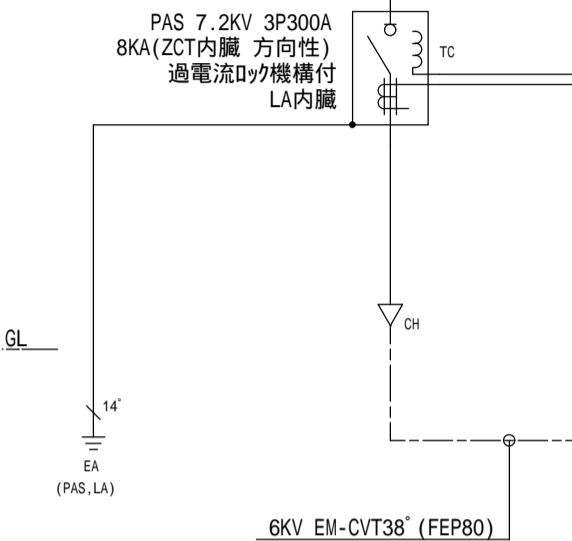
3 3W 6600V 60Hz



屋外型キュービクル正面図・基礎図



屋外型キュービクル側面図・基礎図

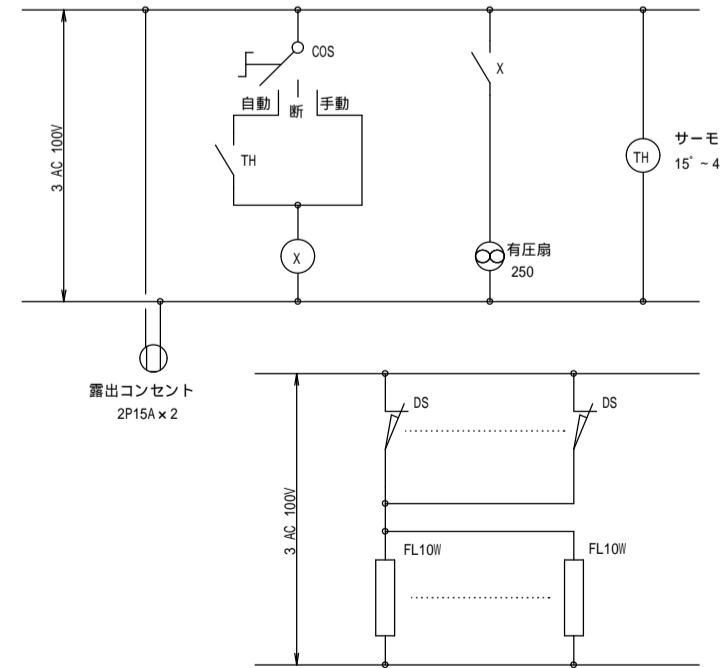


注記事項

- 着工前に工事関連部分の事前調査を十分に行う。
- 着工前後に全ての幹線について、許容電流や利用状況の確認を行い結果を書面で報告する。
- 着工前後に全ての幹線について、電圧降下の確認を行い結果を書面で報告する。
- 着工前後に負荷のある状態で各変圧器の負荷率やデマンドの調査を行い結果を書面で報告する。(変圧器余裕の状況・相バランス等)
- 上記の結果、問題があれば対応策を提案する。
- 電気主任技術者と協議の上、工事を進める。
- 停電時期については、監督職員や学校、別途工事業者と十分協議して決める。
-
-

消防認定品

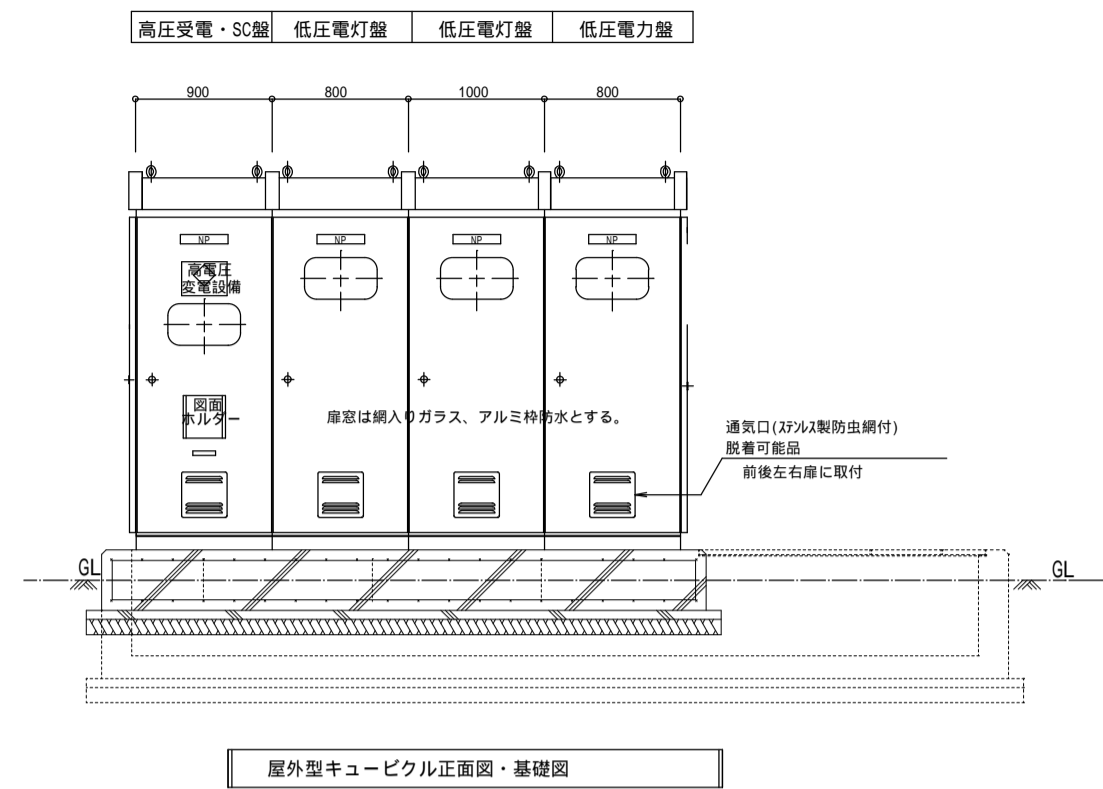
耐火区画



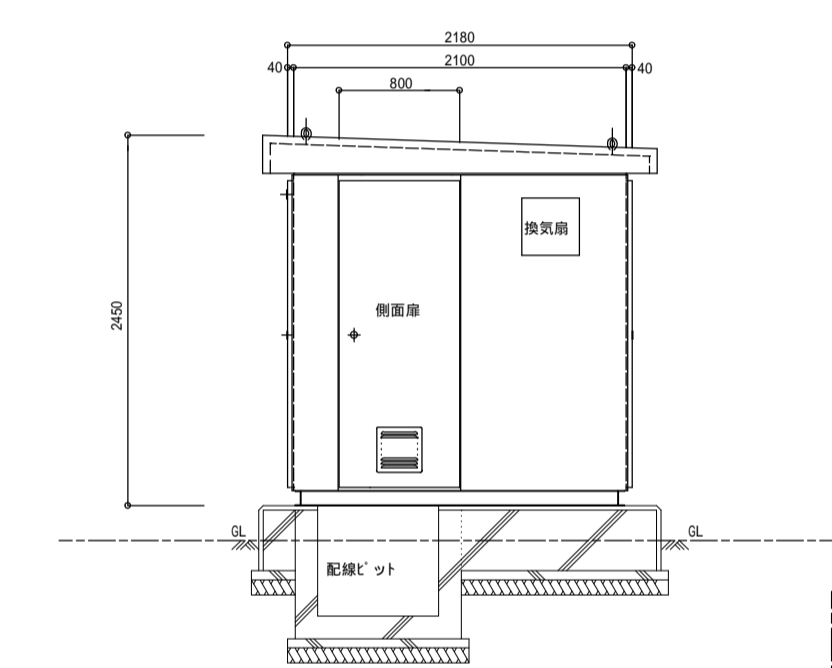
幹線No	負荷名称	M C B			幹線サイズ	負荷容量	
		P	AF	AT			
L1	幹線分岐器 1LM-S1	3	225	150	26.9 KVA EM-CET200'	= 76.9 KVA	
L2	幹線分岐器 1LM-S2	3	400	300	50.2 KVA EM-CET200'		
L7	予備	3	50	50			
L8	予備	3	50	50			
L3	幹線分岐器 1LM-S2	3	400	250	44.2 KVA EM-CET200'		= 224.2 KVA
L4	幹線分岐器 1LM-S2	3	225	150	19.0 KVA EM-CET100'		
L5	幹線分岐器 1LM-S2	3	225	225	41.0 KVA EM-CET200'		
L6	幹線分岐器 L-G1	3	600	600	120.0 KVA EM-CET200' x 2		
L9	予備	3	225	200	19.0 KVA EM-CET60'		
L10	第一屋内運動場 L-T1	3	100	100			
1	DGR電源	2	50	15			
2	高圧送電線路接続用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用 変圧器二次側用	2	50	15			
3	照明用電源	2	50	15			
4	コテナ・制御電源	2	50	15			
5	LESC-LX 浴断・警報電源	2	50	15			
M1	幹線分岐器 1LM-S1	3	100	100	9.6 KVA EM-CET 38'	= 121.4 KVA	
M3	幹線分岐器 1LM-S3	3	400	250	15.0 KVA EM-CET200'		
M4	幹線分岐器 1LM-S3	3	225	200	48.3 KVA EM-CET150'		
M5	予備	3	225	200			
M6	予備	3	100	100			
M2	屋内消火栓設備 非常電源用	3	100	100	15.0 KVA FP 38' -3C		

既設 屋外型高圧キュービクル 単線結線図

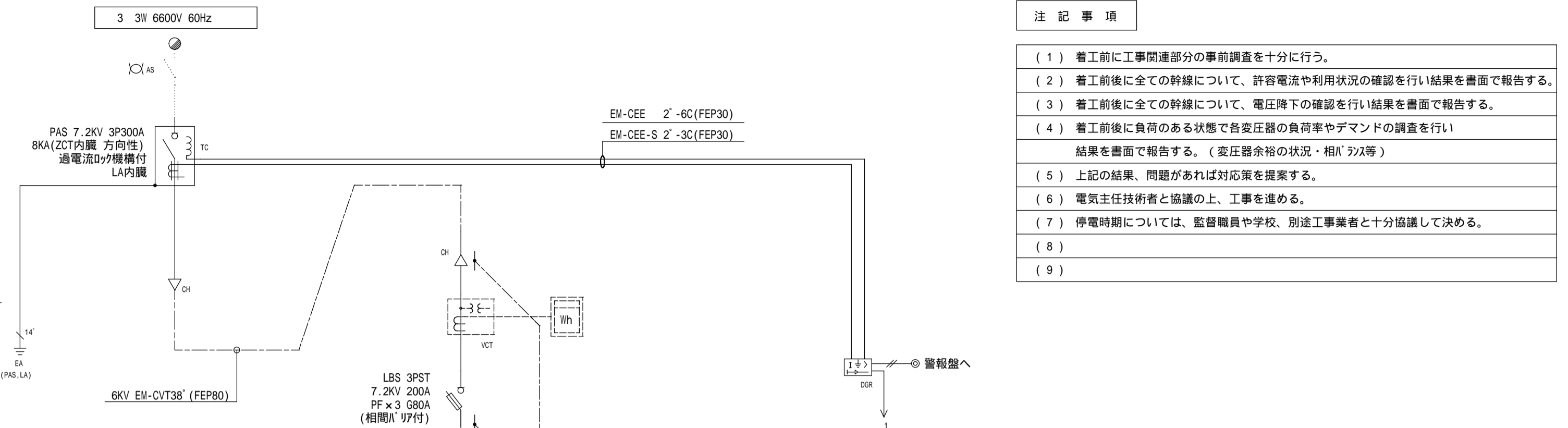
盤名称の変更を行う事。



屋外型キュービクル正面図・基礎図



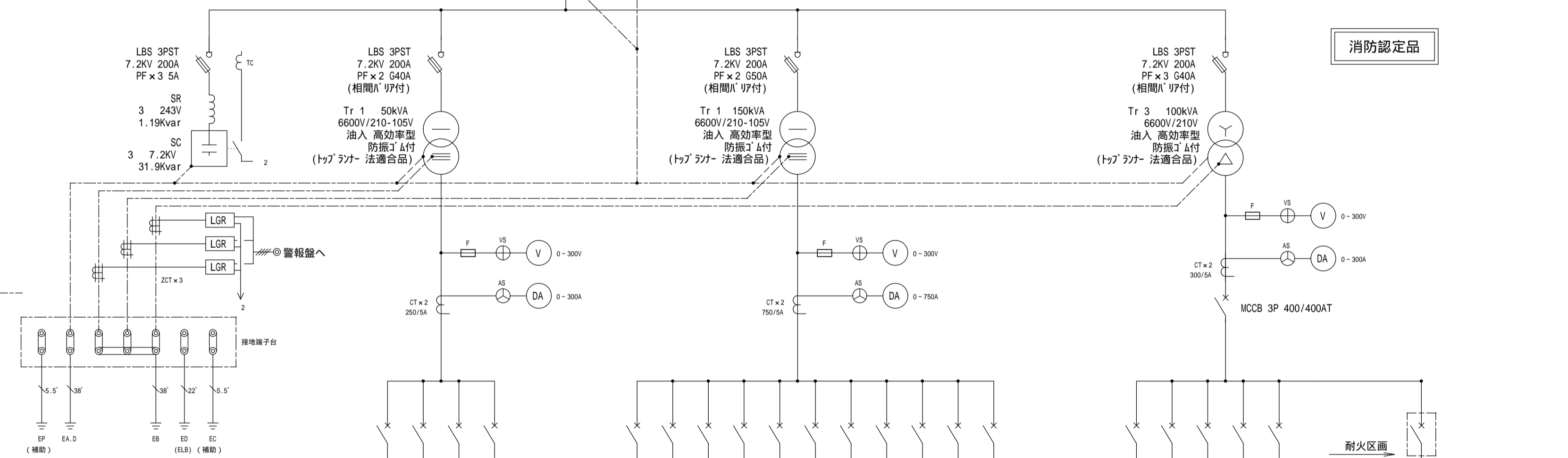
屋外型キュービクル側面図・基礎図



注 記 事 項

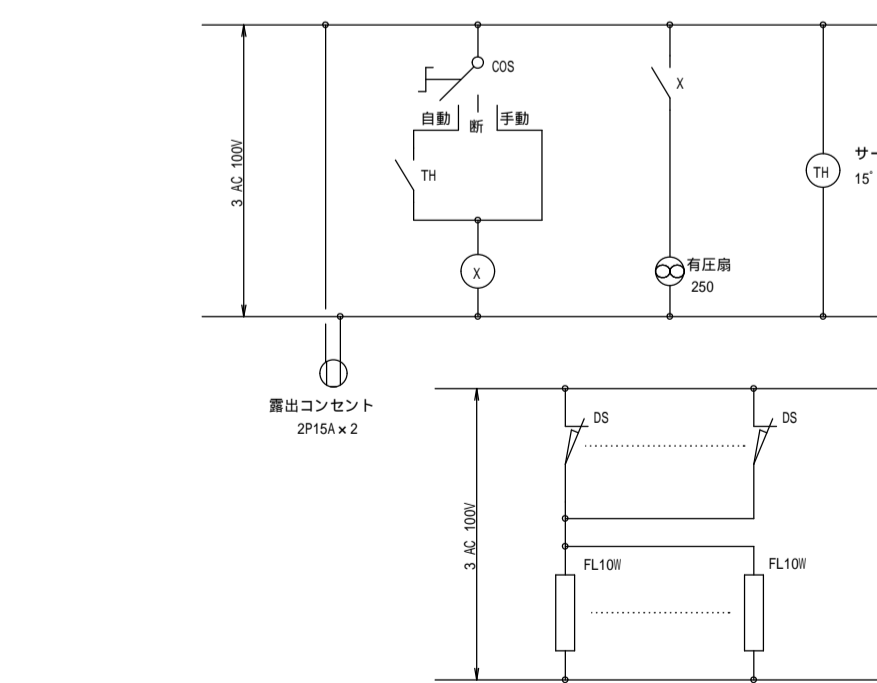
- (1) 着工前に工事関連部分の事前調査を十分に行う。
- (2) 着工前後に全ての幹線について、許容電流や利用状況の確認を行い結果を画面で報告する。
- (3) 着工前後に全ての幹線について、電圧降下の確認を行い結果を画面で報告する。
- (4) 着工前後に負荷のある状態で各変圧器の負荷率やデマンドの調査を行い結果を画面で報告する。(変圧器余裕の状況・相バランス等)
- (5) 上記の結果、問題があれば対応策を提案する。
- (6) 電気主任技術者と協議の上、工事を進める。
- (7) 停電時期については、監督職員や学校、別途工事業者と十分協議して決める。
- (8)
- (9)

消防認定品



既設 屋外型高圧キュービクル 単線結線図

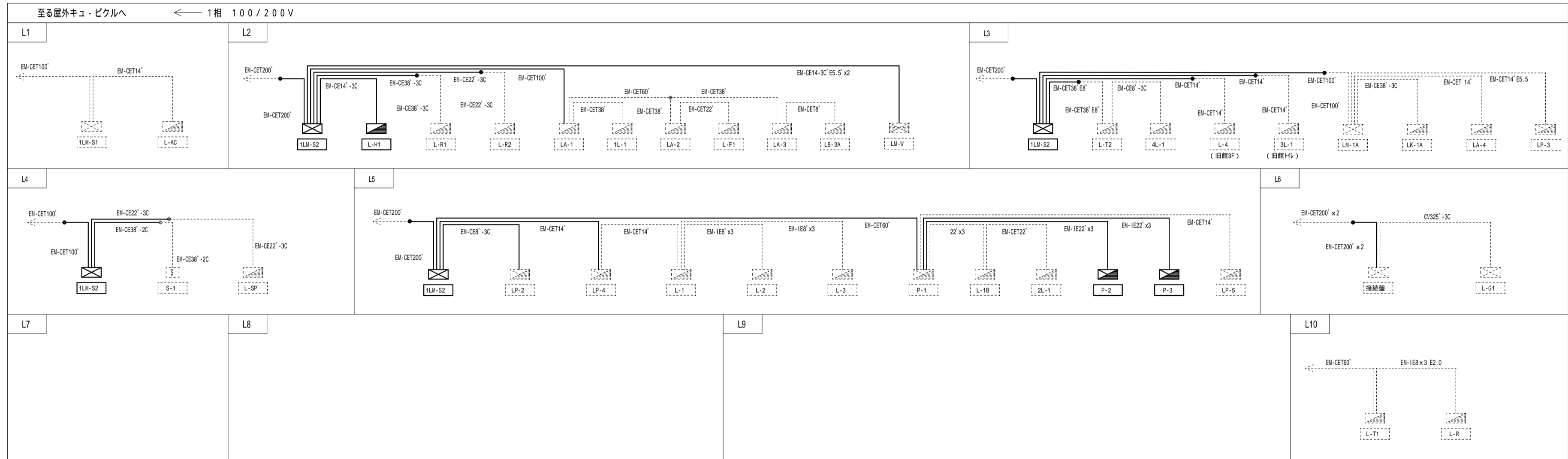
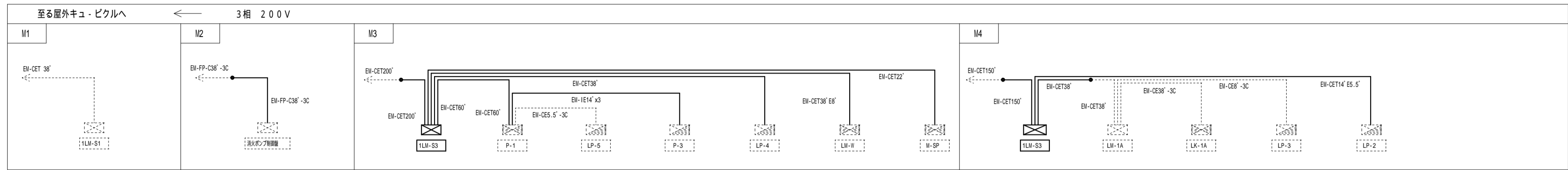
盤名称の変更を行う事。



幹線No	負荷名称	M C B			負荷容量	幹線サイズ
		P	AF	AT		
L1	幹線分岐器 LH-1/P1	3	225	150	26.9 KVA EM-CET100'	= 76.9 KVA
L2	幹線分岐器 LH-1/P1	3	400	300	50.0 KVA EM-CET200'	
L7	予備	3	50	50		
L8	予備	3	50	50		

L3	幹線分岐器 LH-1/P1	3	400	250	56.0 KVA EM-CET200'	= 224.2 KVA
L4	幹線分岐器 LH-1/P1	3	225	150	19.0 KVA EM-CET100'	
L5	幹線分岐器 LH-1/P1	3	225	225	EM-CET200'	
L6	幹線分岐器 L-G1	3	600	600	120.0 KVA EM-CET200' x 2	
L9	幹線分岐器 LH-1/P1	3	225	200	54.0 KVA EM-CET200'	
L10	第一層内運動場 L-T1	3	100	100	19.0 KVA EM-CET60'	
1	DGR電源	2	50	15		
2	高圧送電線 低圧送電線 変圧器 照明用電源 換気扇電源	2	50	15		
3	照明用電源 換気扇電源	2	50	15		
4	コック・制御電源	2	50	15		
5	LESC-1-1 消断・警報電源	2	50	15		

M1	幹線分岐器 LH-1/P2	3	100	100	9.6 KVA EM-CET 38'	= 121.4 KVA
M3	幹線分岐器 LH-1/P2	3	400	250	EM-CET200'	
M4	幹線分岐器 LH-1/P2	3	225	200	15.0 KVA EM-CET150'	
M5	幹線分岐器 LH-1/P2	3	225	200	48.3 KVA EM-CET150'	
M6	予備	3	100	100		
M2	屋内消火栓設備 非常電源用	3	100	100	15.0 KVA FP 38' -3C	



太線は撤去を示す。
細線は既存残置を示す。

1/100 1/300 1/500 1/900

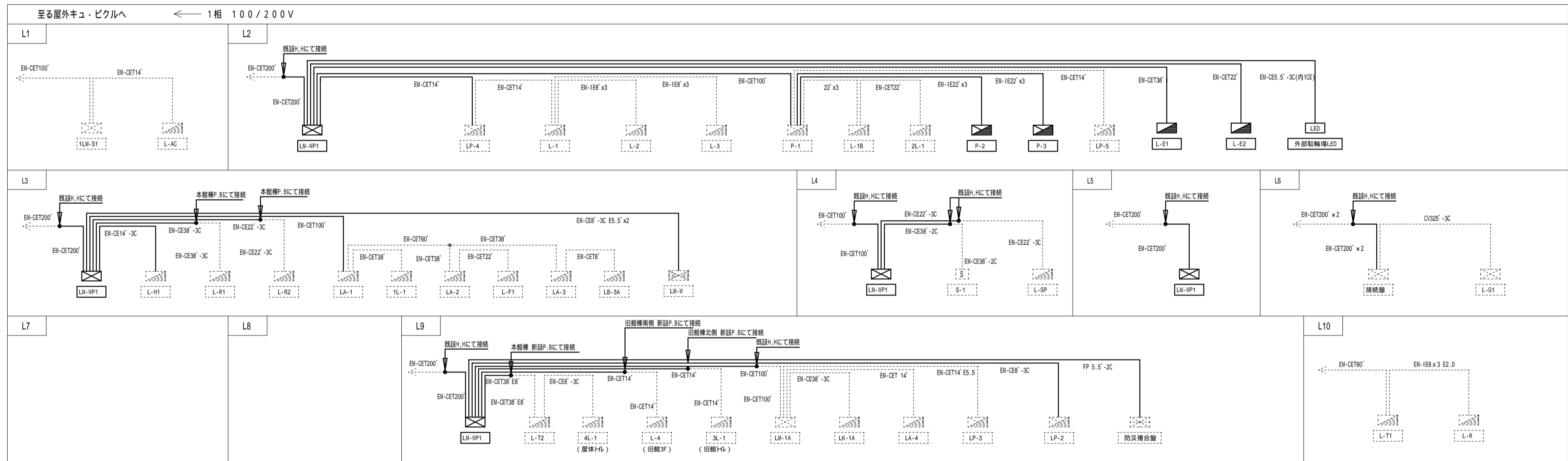
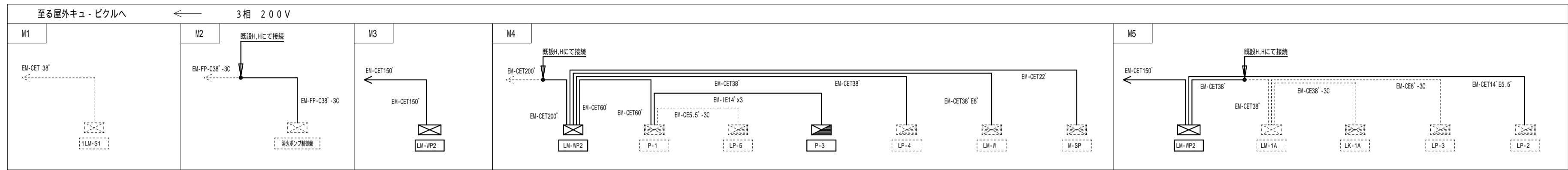
株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也	
設計番号	設計年度
	令和 年 月

設計	決裁	課長	係長	係
----	----	----	----	---

工事名	東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事
-----	-------------------------------

図名	改修前 幹線リスト
----	-----------

縮尺	図番
A2 N/S	E-06
A3 70.7%	



太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。

1/100	1/300	1/500	1/900
-------	-------	-------	-------

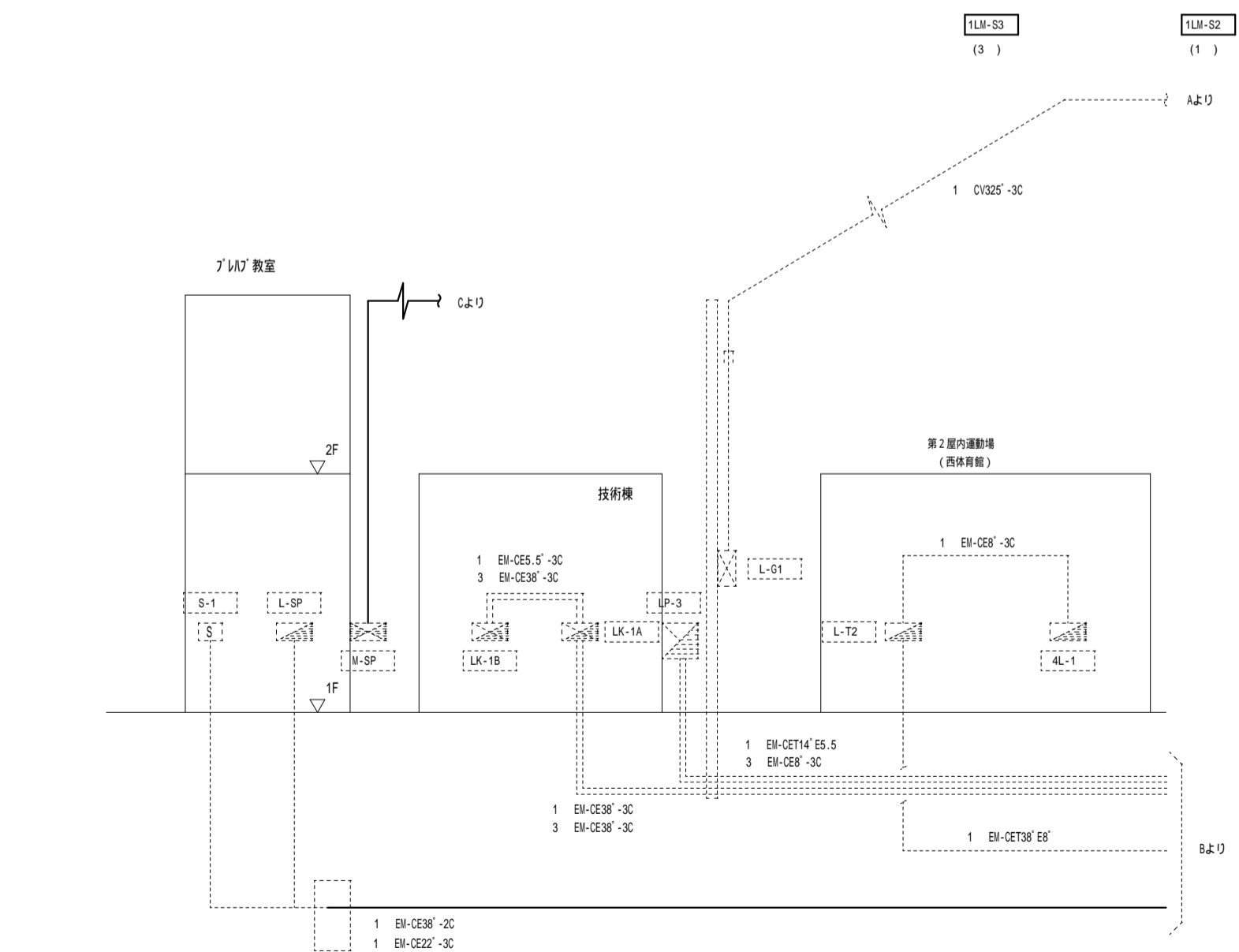
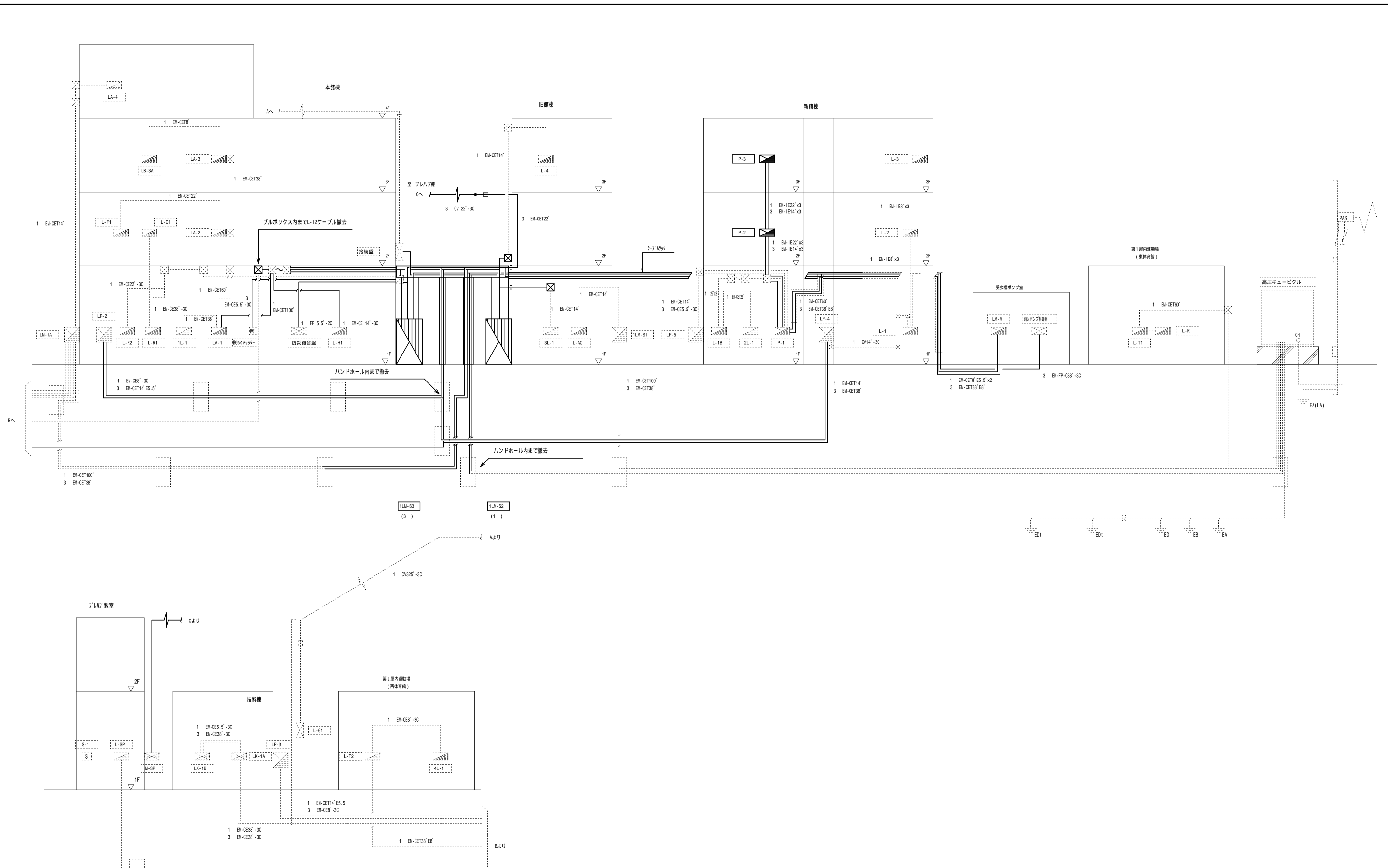
株式会社 山崎設計
 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也
 設計番号 設計年度 令和 年月

設計	決	課長	係長	係
載	欄			

工事名
 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)
 電気工事

図名
 改修後 幹線リスト

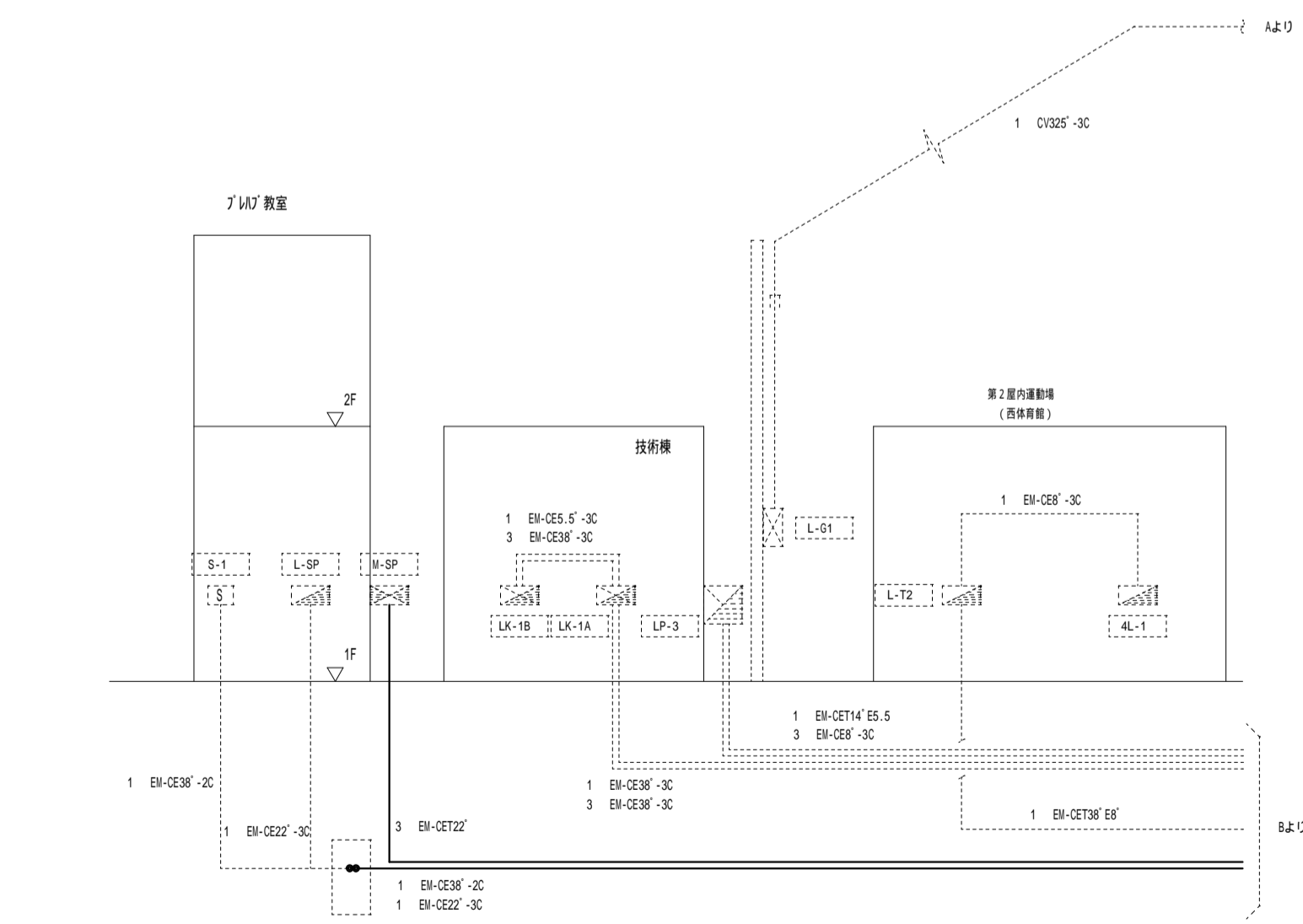
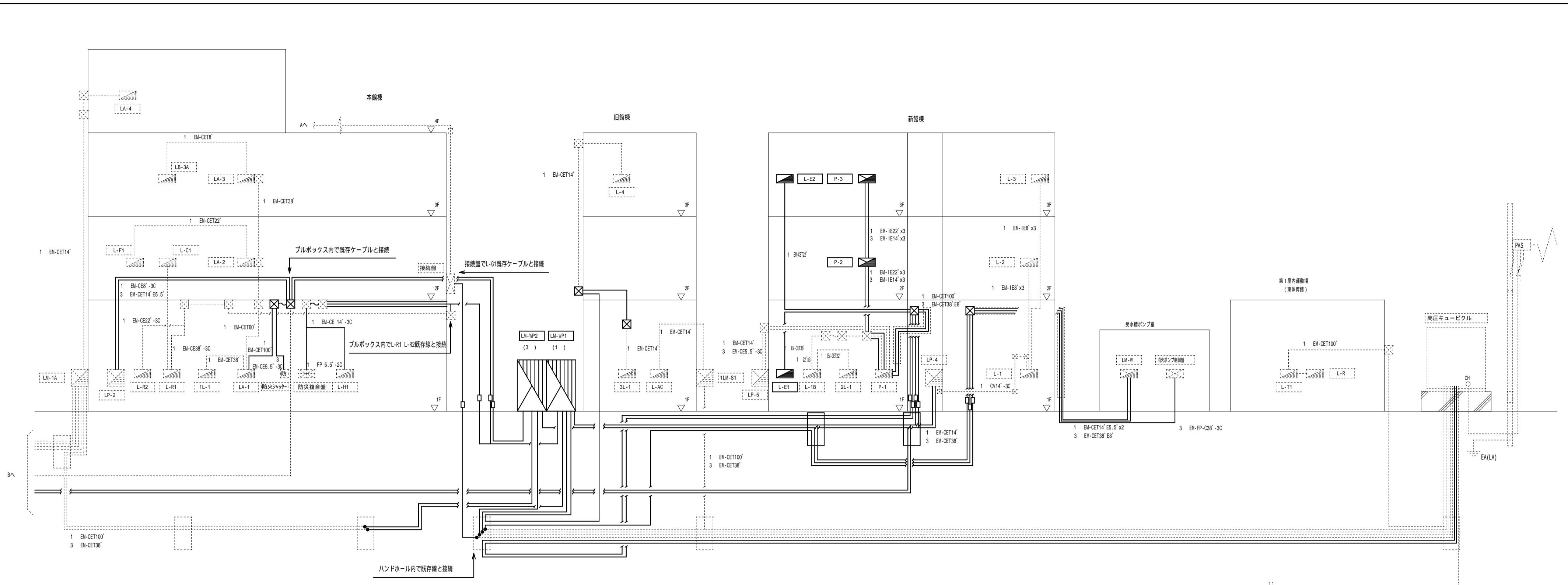
縮尺	図番
A2 N/S	E-07
A3 70.7%	



太線は撤去を示す。
細線は既存残置を示す。

幹線設備系統図

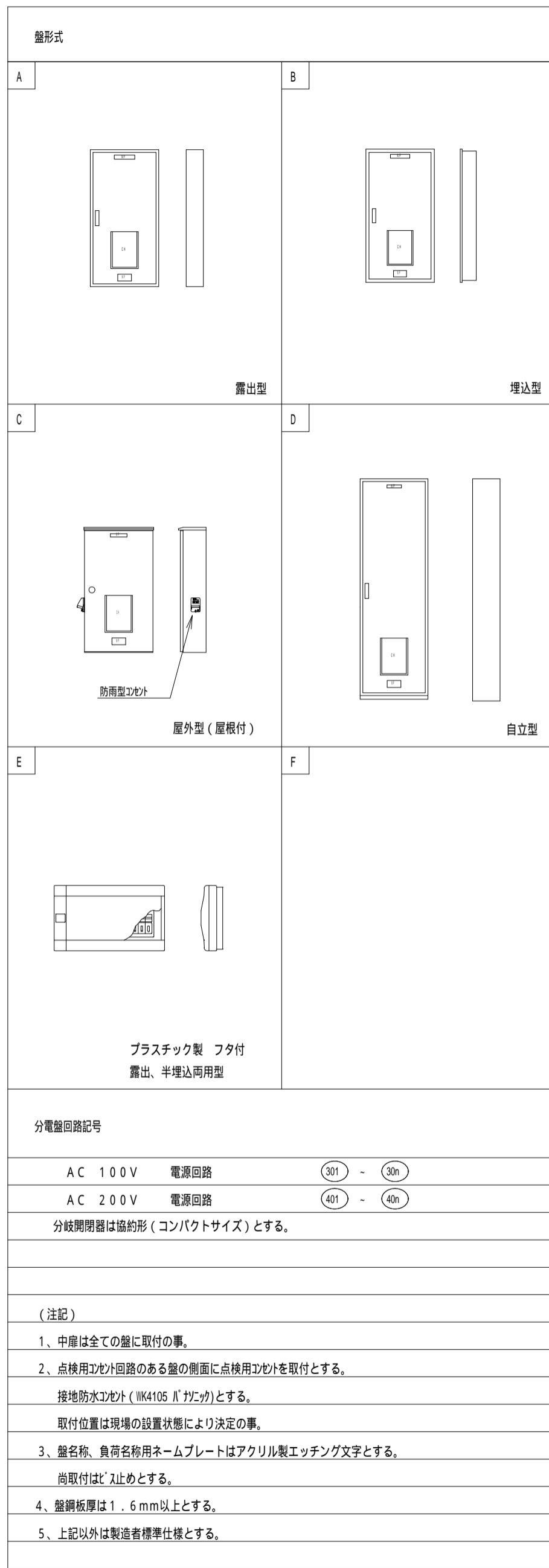
特記	1/100	1/300	1/500	1/900	1/1500	1/2500	1/5000	1/10000	1/20000	1/50000	1/100000	1/200000	1/500000	1/1000000
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(014)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>設計</p> <p>課長 係長 係</p> <p>決裁欄</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>工事名</p> <p>東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図名</p> <p>改修前 幹線系統図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>縮尺</p> <p>A2 N/S A3 70.7%</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>図番</p> <p>E-08</p> </div> </div>													



幹線設備系統図

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。

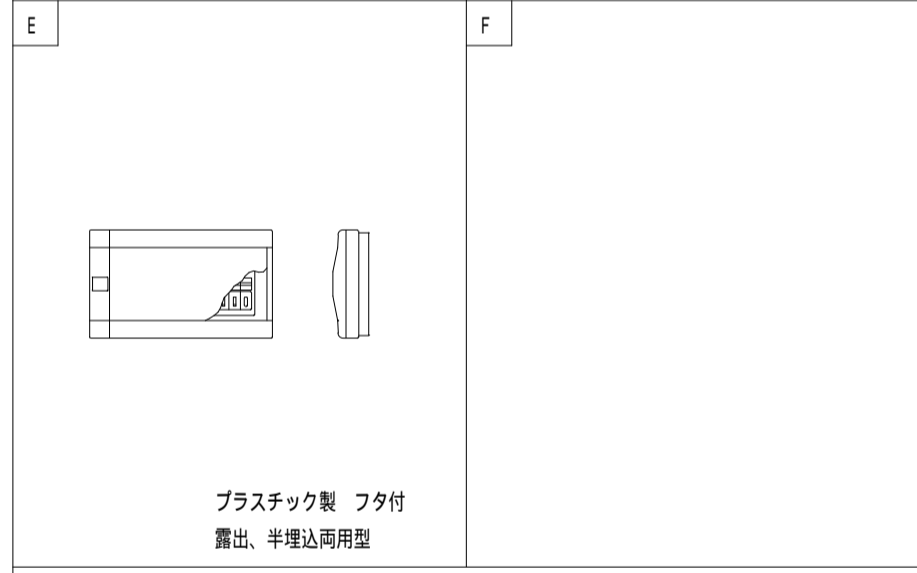
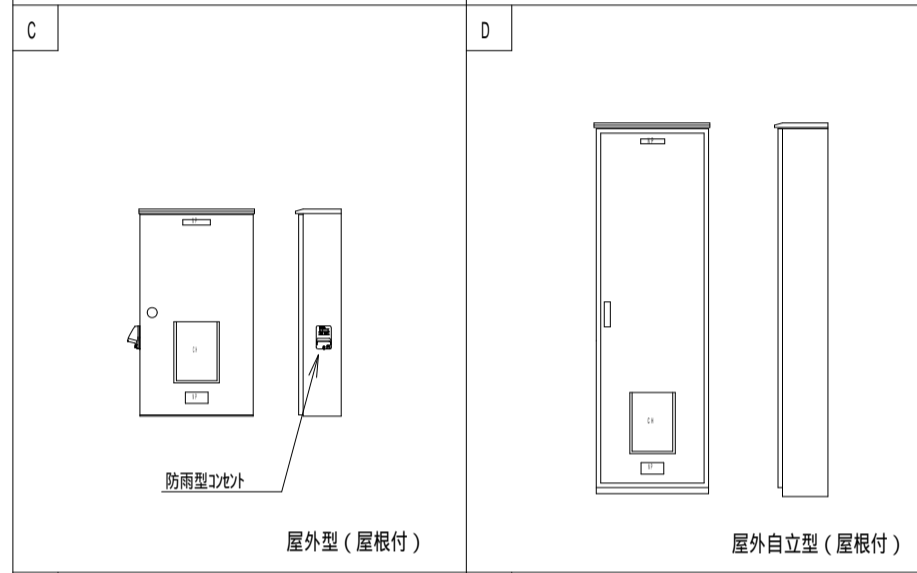
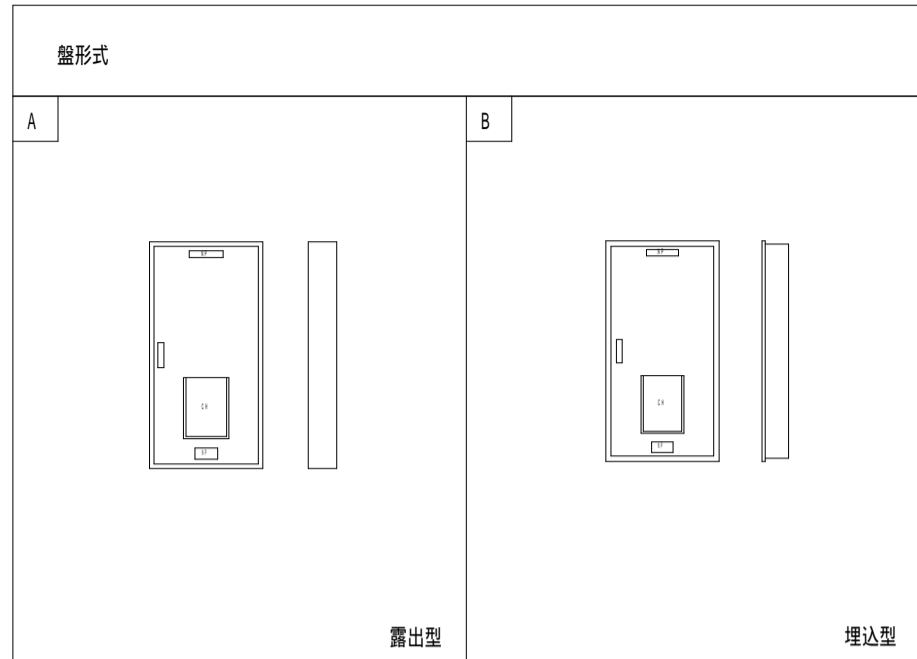
特記	1/100	1/300	1/500	1/900	設計	決裁	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也 設計番号 設計年度 令和 年月				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	改修後 幹線系統図	A2 N/S A3 70.7%	E-09					



盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考		
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧			
1LM-S1 C	AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/150A EM-CET 100' =(26.9) KVA	L011	予備			○		3	50	30	100/200		
		L012	予備				○		3	100	100	100/200	
		L013	L-AC (旧館棟)	6,000	○			3	50	50	100/200	EM-CET 14'	
		401	空調室内機 1+2・3F	1,882		○	2	30	20	200		EM-CE3.5' -3C(1E)	
		301	点検用コンセント	100		○	2	30	20	100		注記 2	
		M011	予備			○		3	100	100	200		
					室外機 GHP560	1.07		○	3	50	30	200	EM-CE3.5' -3C
					室外機 GHP560	1.07		○	3	50	30	200	EM-CE3.5' -3C
					ED ◎								
					AC3 3W 200V MCB 3P 100/100A EM-CET 38' = 9.64 KW								
1LM-S2 C 下部化粧板付 H:500	AC1 3W 100/200V MCB 3P 400/300A EM-CET 200' =(50.2) KVA	L021	LA-1 (本館棟)	39,300	○		3	225	225	100/200	EM-CET 100'		
		L022	L-R1 (理科室1)	5,900	○		3	100	75	100/200	EM-CE38' -3C		
		L023	LH-1 (放送室)	5,000	○		3	50	50	100/200	EM-CE14' -3C		
		L024	L-R2 (理科室2)	5,900	○		3	60	60	100/200	EM-CE22' -3C		
		L025	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	100/200	EM-CE8' -3C E5.5' x2		
		L031	L-T2 (西体育館)	18,400	○		3	100	100	100/200	EM-CET 38'		
		L032	LM-1A (技術棟)	18,980	○		3	100	100	100/200	EM-CET 100'		
		L033	L-4 (旧館棟)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'		
		L034	3L-1 (旧館棟トイ)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'		
		L035	防災電源 (防災機台)	400	○		2	50	30	100		FP 5.5' -2C	
		L041	L-SP (7/11) 教室	9,000	○		3	100	75	100/200	EM-CET 22'		
		L042	S-1 (7/11) 教室	10,000	○		2	100	75	200		EM-CE 38' -2C	
		L051	P-1 (新館棟)	29,770	○		3	225	200	100/200	EM-CET 60'		
		L052	LP-4 (新館棟)	8,200	○		3	100	60	100/200	EM-CET 14'		
		L053	LP-2 (本館棟)	3,040	○		3	50	30	100/200	EM-CE 8' -3C		
L054	予備穴												
			ED ◎										
			AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/225A EM-CET 200' =(19.0) KVA										
			AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/225A EM-CET 200' =(41.0) KVA										

盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考		
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧			
1LM-S3 C 下部化粧板付 H:500	AC3 3W 200V MCB 3P 400/250A EM-CET 200' =(48.3) KW	M031	P-1 (新館棟)	14.46	○		3	100	100	200	EM-CET 60'		
		M032	LP-4 (新館棟)	17.82	○		3	100	100	200	EM-CET 38'		
		M033	M-SP (7/11) 教室	16.00	○		3	50	50	200	EM-CET 22'		
		M034	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	200	EM-CET 38'		
					(KW)								
		M041	LM-1A (分岐盤)	9.50	○		3	100	75	200	EM-CET 38'		
		M042	LP-2 (本館棟)	4.88	○		3	50	30	200	EM-CET 14'		
		M043	防火シャッター (本館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5' -4C(1E)		
		M044	防火シャッター (旧館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5' -4C(1E)		
		M045	予備		○		3	100	75	200			
			ED ◎										
			AC3 3W 200V MCB 3P 225/225A EM-CET 150' =(33.5) KW										

全て撤去する。



分電盤回路記号

AC 100V	電源回路	301 - 30n
AC 200V	電源回路	401 - 40n

分岐開閉器は協約形 (コンパクトサイズ) とする。

(注記)

- 1、中扉は全ての盤に取付の事。
- 2、点検用ソケット回路のある盤の側面に点検用ソケットを取付とする。
接地防水ソケット (NK4105 N ナツメ) とする。
取付位置は現場の設置状態により決定の事。
- 3、盤名称、負荷名称用ネームプレートはアクリル製エッチング文字とする。
尚取付は必ず止めとする。
- 4、盤鋼板厚は 1.6mm 以上とする。
- 5、上記以外は製造者標準仕様とする。

盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V MCB 3P 400/300A EM-CET 200' =(50.0) KVA	L021	P-1 (新館棟)	29,770	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'
		L022	LP-4 (新館棟)	8,200	○		3	100	60	100/200	EM-CET 14'
		L023	L-E1 (新館棟)	7,630	○		3	50	50	100/200	EM-CET 38'
		L024	L-E2 (新館棟)	4,500	○		3	50	50	100/200	EM-CET 22'
		L025	外部駐輪場LED	800	○		2	50	30	100	EM-CE5.5'-3C(内1CE)
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V MCB 3P 400/250A EM-CET 200' =(56.0) KVA	L031	LA-1 (本館棟)	39,300	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'
		L032	L-R1 (理科室1)	5,900	○		3	100	75	100/200	EM-CE38'-3C
		L033	L-R2 (理科室2)	5,900	○		3	60	60	100/200	EM-CE22'-3C
		L034	LH-1 (放送室)	5,000	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'
		L035	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	100/200	EM-CE14'-3C E5.5' x2
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/150A EM-CET 100' =(19.0) KVA	L041	L-SP (7/11J 教室)	9,000	○		3	100	75	100/200	EM-CET 22'
		L042	S-1 (7/11J 教室)	10,000	○		2	100	75	200	EM-CE 38'-2C
		L051	予備ブレーカ		○		3	225	200	100/200	
		L052	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200	
		L053	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200	
		L054	通路照明(加付設備)		○		3	50	50	100/200	
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/225A EM-CET 200' =(19.0) KVA	L055	通路セラライト(加付設備)		○		3	50	20	100/200	
		L056	通路セラライト(加付設備)		○		3	50	20	100/200	
		L091	L-T2 (西体育館)	18,400	○		3	100	100	100/200	EM-CET 38'
		L092	LM-1A (技術棟)	18,980	○		3	100	100	100/200	EM-CET 100'
		L093	LP-2 (本館棟)	3,040	○		3	50	30	100/200	EM-CE 8'-3C
		L094	防災電源(防災複合盤)	400	○		2	50	30	100	FP 5.5'-2C
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V MCB 3P 225/200A EM-CET 200' =(54.0) KVA	L095	L-4 (旧館棟)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'
		L096	3L-1 (旧館棟H化)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'

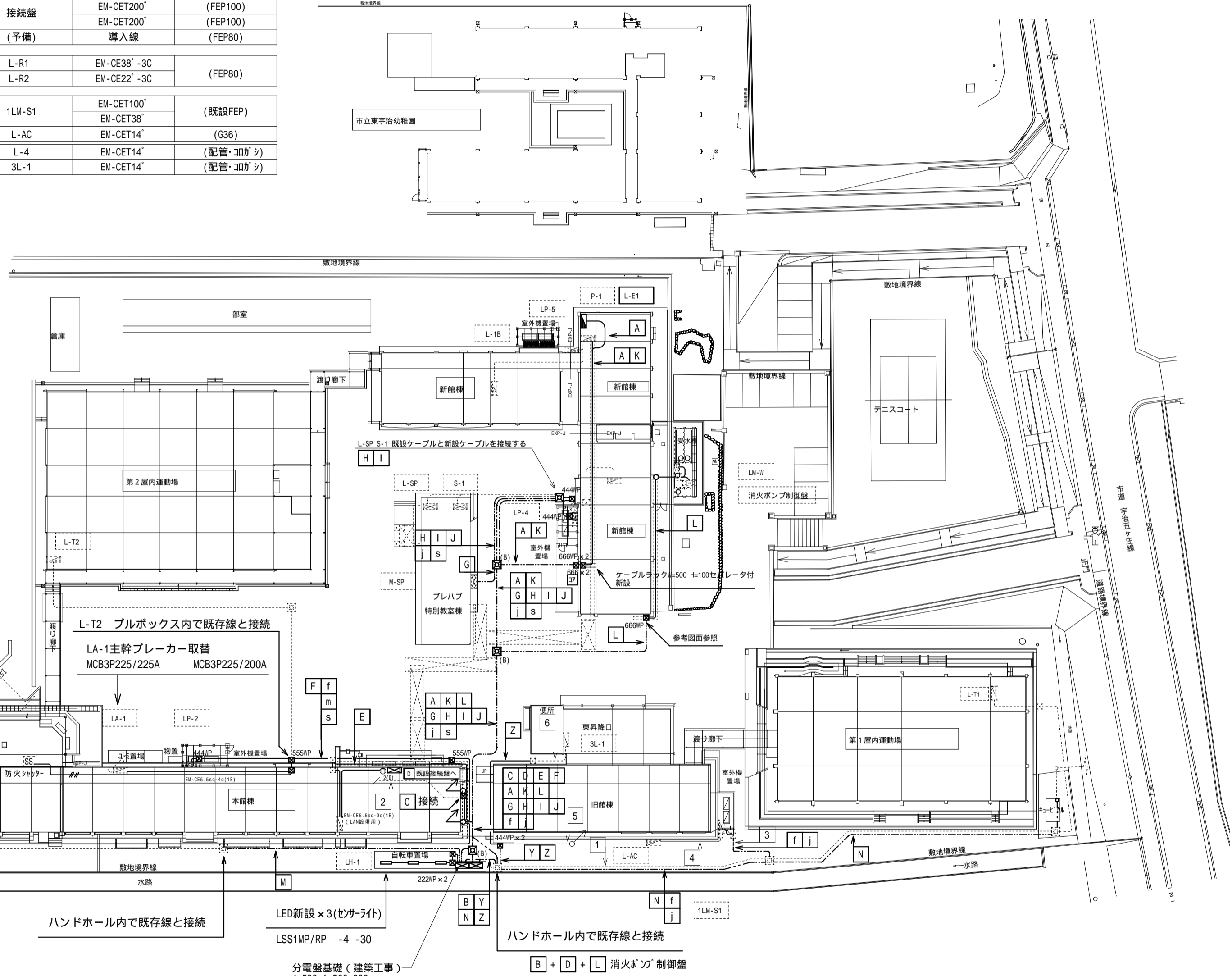
盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP2 D	AC3 3W 200V MCB 3P 400/250A EM-CET 200' =(48.3) KW	M031	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M032	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M033	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
		M034	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
LM-WP2 D	AC3 3W 200V MCB 3P 225/225A EM-CET 150' =(48.3) KW	M041	P-1 (新館棟)	14.46	○		3	100	100	200	EM-CET 60'
		M042	LP-4 (新館棟)	17.82	○		3	100	100	200	EM-CET 38'
		M043	M-SP (7/11J 教室)	16.00	○		3	50	50	200	EM-CET 22'
		M044	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	200	EM-CET 38'
LM-WP2 D	AC3 3W 200V MCB 3P 225/200A EM-CET 150' =(33.5) KW	M051	LM-1A (技術棟)	9.50	○		3	100	75	200	EM-CET 38'
		M052	LP-2 (本館棟)	4.88	○		3	50	30	200	EM-CET 14'
		M053	防火シャッター (本館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5'-3C
		M054	防火シャッター (旧館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5'-3C

参考メーカー：名神電機(株) 内外電機(株) (株)新岩村電機製作所
全て新設とする。

(記号)	(自)	(至)	(配線)	(配管・コガシ・ラック)	
A	LM-WP1	L-空調1	EM-CET38'	(FEP100・GP92・ラック)	
		L-空調2	EM-CET22'		
B	キュービクル	(予備)	導入線	(FEP80・GP82)	
		LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-CET150'	(FEP100)	
			EM-CET200' × 3	(FEP100) × 3	
		LM-WP1	EM-CET100' E60'	(FEP80)	
			EM-IE60'	(FEP80)	
		(予備) × 4	導入線	(FEP100) × 4	
C	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP100・GP92)	
		L-R2	EM-CE22' -3C		
(予備)	導入線	(FEP100・GP92)			
D	キュービクル	接続盤	EM-CET200' × 2	(FEP100・GP92) × 2	
		(予備)	導入線	(FEP100・GP92)	
E	LM-WP1	L-H1	EM-CE14' -3C	(FEP50・ラック)	
		防災複合盤	FP 5.5' -2C	(FEP30・ラック)	
F	LM-WP2	LP-2	EM-CET14' E5.5'	(FEP40・GP42)	
		LP-2	EM-CE8' -3C	(FEP40・GP42)	
	LM-WP1	LA-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82)	
		L-T2	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)	
防火シャッター	EM-CE5.5sq-4c(1E)	(FEP30・GP28)			
G	LM-WP2	M-SP	EM-CET22'	(FEP40・GP42)	
H	LM-WP1	S-1	EM-CE38' -2C	(FEP50・GP54)	
I	LM-WP1	L-SP	EM-CE22' -3C	(FEP40・GP42)	
J	LM-WP2	LP-4	EM-CET38' E14'	(FEP50・GP54)	
		LM-WP1	LP-4	EM-CET14'	(FEP40・GP42)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82)			
K	LM-WP2	P-1	EM-CET38'	(FEP50・GP54・ラック)	
		LM-WP1	P-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82・ラック)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82・ラック)			
L	キュービクル	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50・GP54)	
		LM-WP2	LM-W	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)
		LM-WP1	LM-W	EM-CET14' E5.5' × 2	(FEP50・GP54)
(予備)	導入線	(FEP50・GP54)			
M	LM-WP2	LM-1A	EM-CET38'	(FEP50)	
		LM-WP1	LM-1A	EM-CET100'	(FEP80)
(予備)	導入線	(FEP80)			
N	キュービクル	LM-WP2	EM-CET150'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET200'	(FEP100)	
(予備)	導入線	(FEP100)			
Y	LM-WP1	L-4	EM-CET14'	(FEP50・G36)	
Z	LM-WP1	3L-1	EM-CET14'	(FEP50・G36)	
f	1LM-S1	LP-2	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
j	1LM-S1	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
m	LP-2	LP-3	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
将来用空調制御	LP-2	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
(予備)	導入線	(FEP40・GP42)			

配線両端はLP-2 LP-4に接続せず余長を見込んで盤内で巻いておく

1	キュービクル	LM-WP2	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50)
			LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)
			LM-WP2	EM-CET150'	(FEP80)
			LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)
			LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)
		LM-WP1	EM-CET200' × 3	(FEP100) × 3	
			EM-CET100' E60'	(FEP80)	
			EM-IE60'	(FEP80)	
			EM-IE38'	(FEP80)	
			接続盤	EM-CET200'	(FEP100)
(予備)	導入線	(FEP100)			
2	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP80)	
		L-R2	EM-CE22' -3C		
3	キュービクル	1LM-S1	EM-CET100'	(既設FEP)	
		1LM-S1	L-AC	EM-CET14'	(G36)
5	LM-WP1	L-4	EM-CET14'	(配管・コガシ)	
		LM-WP1	3L-1	EM-CET14'	(配管・コガシ)

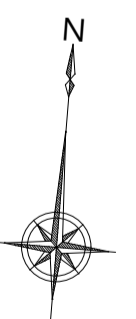
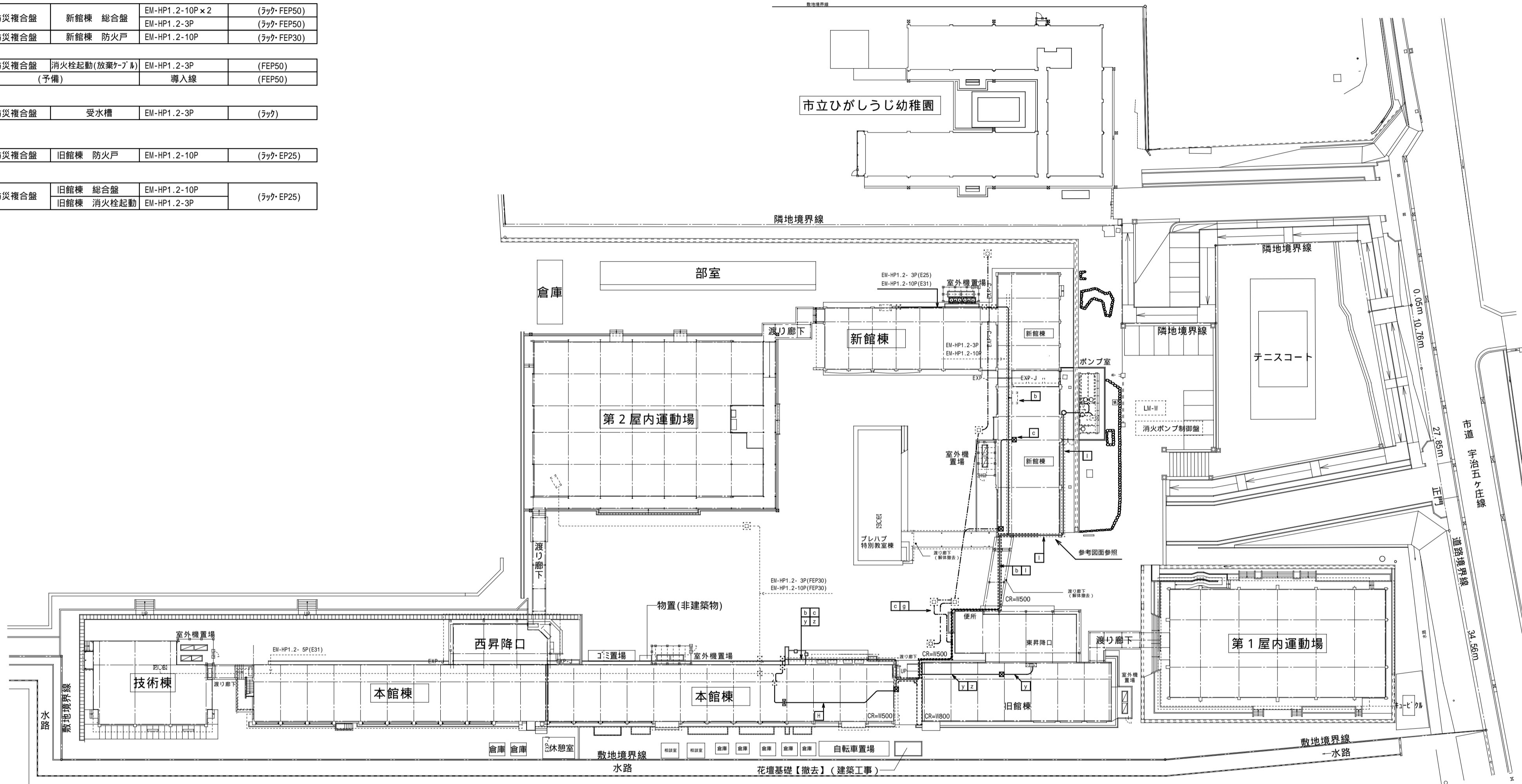


記号	名称	仕様
(A)	ハンドホール(放送、自火報、警報で共用)	H2-9 R8K-60
(B)	ハンドホール(強電)	1200×1200×1200 R8K-60
444	プルボックス	SS400*400*400
666	プルボックス	SS600*600*600
444WP	プルボックス	SS400*400*400WP
555WP	プルボックス	SS500*500*500WP
666WP	プルボックス	SS600*600*600WP
○	壁貫通補修	
①	埋込コンセント 2P15Ax2 マルチ用スイッチボックス	新金属プレート

図面に記載がなくとも必要のある配線配管は新設する。
 旧館棟と本館棟の間の埋設配管工事は生徒に影響が少ない時期に行い、
 渡り廊下復旧までは鉄板を敷く等、通行に影響を与えないようにする。
 既設配管位置はマンホール位置及び既設竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は新設を示す。
 細線は既存残置を示す。

b	防災複合盤	新館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P×2	(ラック・FEP50)
			EM-HP1.2-3P	(ラック・FEP50)
c	防災複合盤	新館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック・FEP30)
a	防災複合盤	消火栓起動(放棄ケーブル)	EM-HP1.2-3P	(FEP50)
		(予備)	導入線	(FEP50)
l	防災複合盤	受水槽	EM-HP1.2-3P	(ラック)
y	防災複合盤	旧館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック・EP25)
z	防災複合盤	旧館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P	(ラック・EP25)
		旧館棟 消火栓起動	EM-HP1.2-3P	



凡例

記号	名称	仕様
☒ 333	ブチッパス	SS300*300*300
☒	機器収容箱	〆 〆 発信機・表示灯

既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

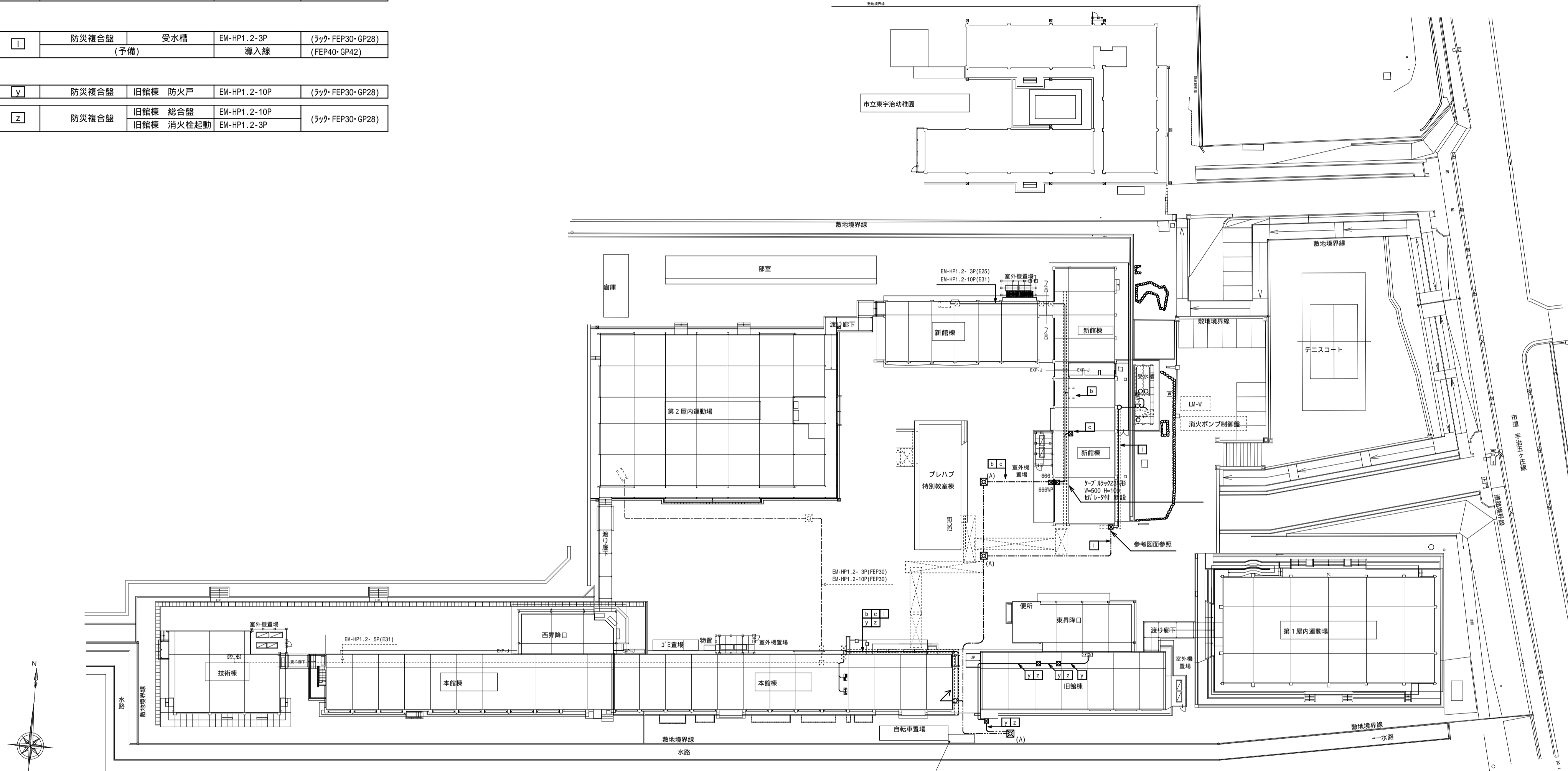
太線は撤去を示す。
 細線は既存残置を示す。

b	防災複合盤	新館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P x 2	(ラック: FEP40・GP42)
	(予備)		EM-HP1.2-3P x 2	(ラック: FEP30・GP28)
c	防災複合盤	新館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック: FEP30・GP28)
	(予備)		導入線	(FEP40・GP42)

l	防災複合盤	受水槽	EM-HP1.2-3P	(ラック: FEP30・GP28)
	(予備)		導入線	(FEP40・GP42)

y	防災複合盤	旧館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック: FEP30・GP28)
---	-------	---------	--------------	-------------------

z	防災複合盤	旧館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P	(ラック: FEP30・GP28)
		旧館棟 消火栓起動	EM-HP1.2-3P	



分電盤基礎 (建築工事)
4,500x1,500x300

凡例

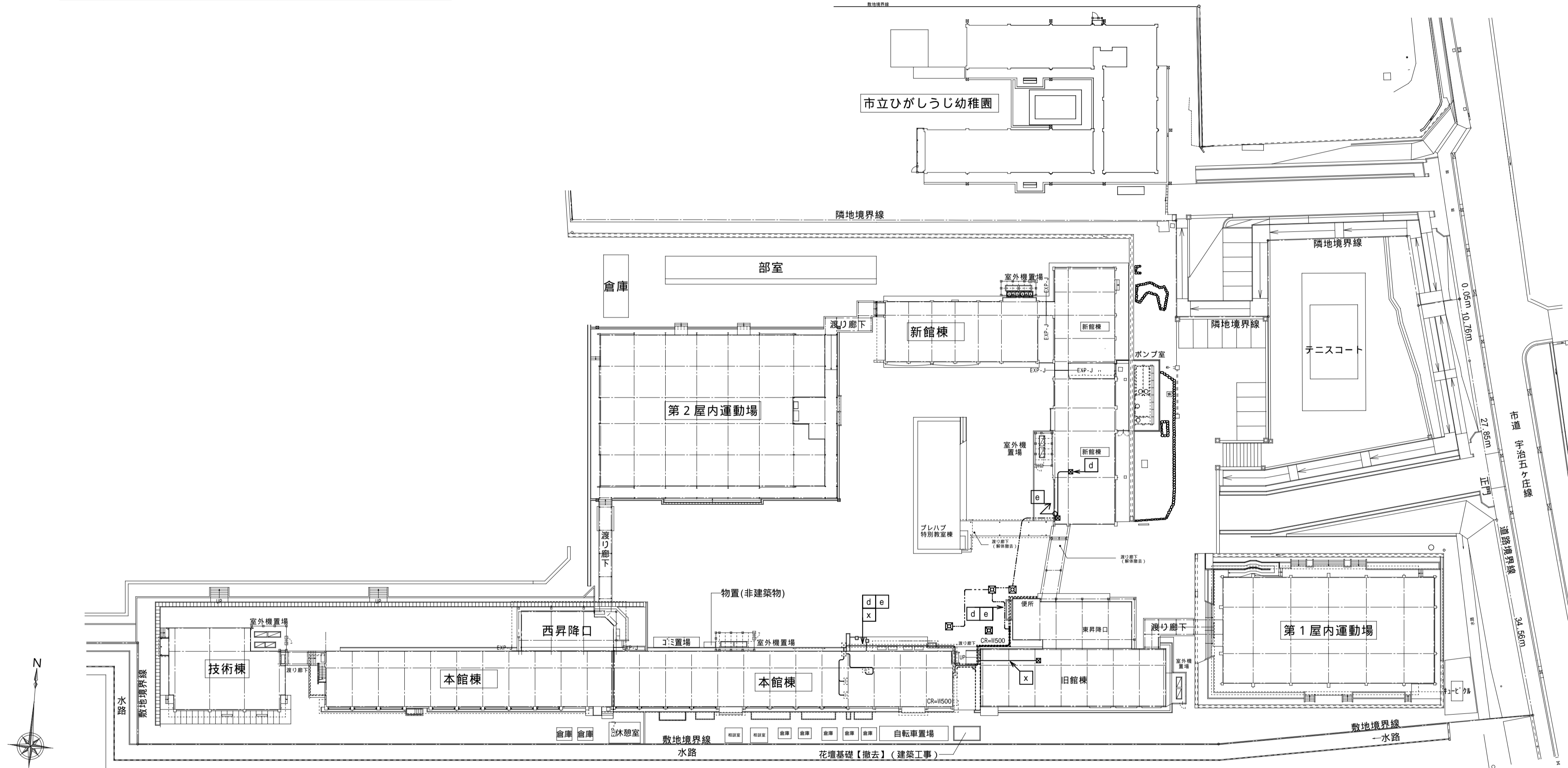
記号	名称	仕様
⊠(A)	ルtd 兼用 (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
⊠(B)	ルtd 兼用 (強電)	1200 x 1200 x 1200, R8K-60
⊠	332HP	SS300*300*200HP
⊠	443HP	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。

d	放送室	新館棟 放送	EM-CPEV0.65-5P	(ラック-FEP30)
e	職員室 インターホム	新館棟 インターホム	EM-FP2sq-4C	(ラック-FEP30)

x	放送室	旧館棟 放送	EM-CPEV0.65-5P	(ラック-EP25)
---	-----	--------	----------------	------------



凡例

記号	名称	仕様
	汎用配管 (放送、自火報、警報で共用)	H2-9、R8K-60
	汎用配管 (強電)	1200×1200×1200、R8K-60
	ダクト	SS300*300*200HP
	ダクト	SS400*400*300HP
	壁貫通補修	

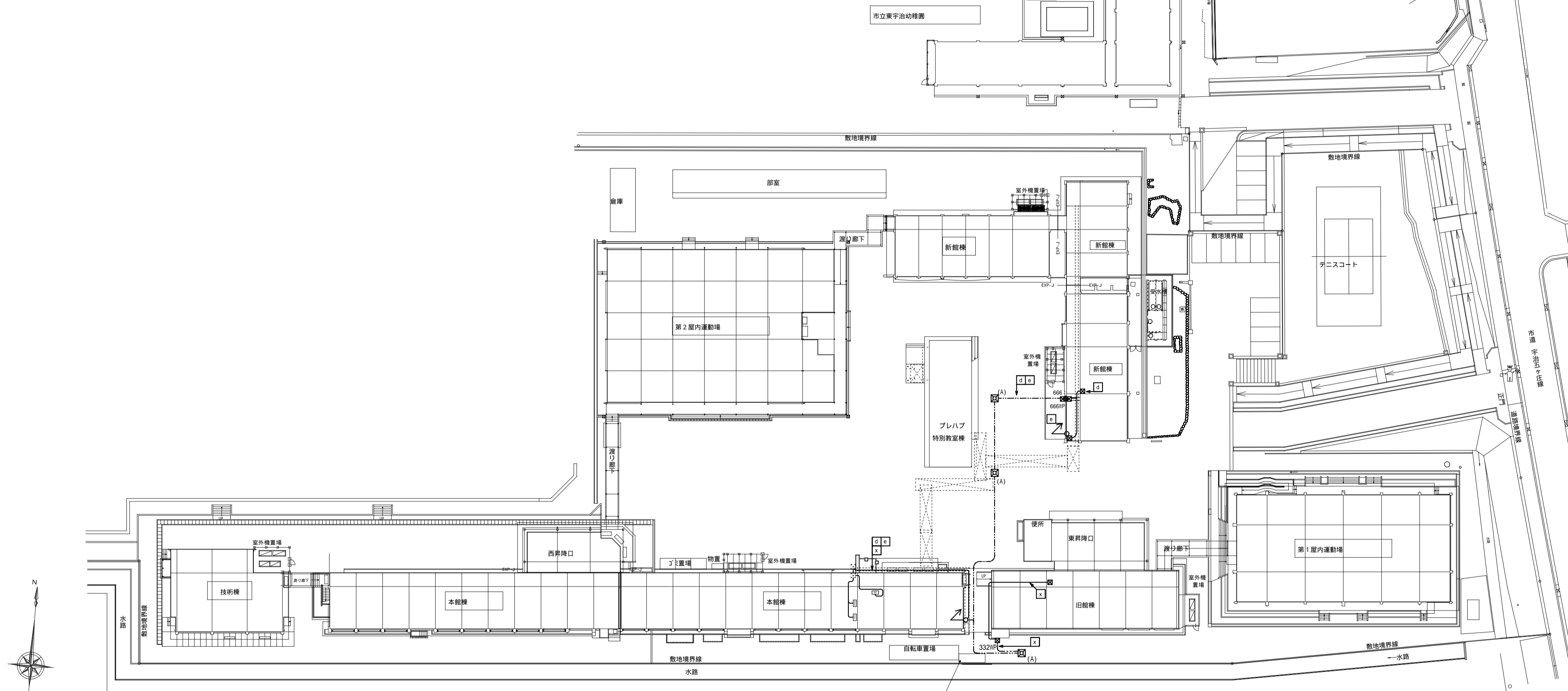
既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は撤去を示す。
 細線は既存残置を示す。

特記	1/100 1/300 1/500		株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也			設計 決 課長 係長 係	工事名	図名	縮尺	図番
	設計番号	設計年度	令和 年 月	東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	改修前 放送設備					

d	放送室	新館棟 放送	EM-HP0.65-5P	(ラック-FEP30-GP28)
e	職員室 インターネット	新館棟 インターネット	EM-FP2sq-4C	(ラック-FEP30-GP28)

x	放送室	旧館棟 放送	EM-HP0.65-5P	(ラック-FEP30-GP28)
---	-----	--------	--------------	------------------



凡例

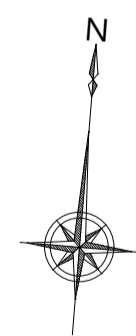
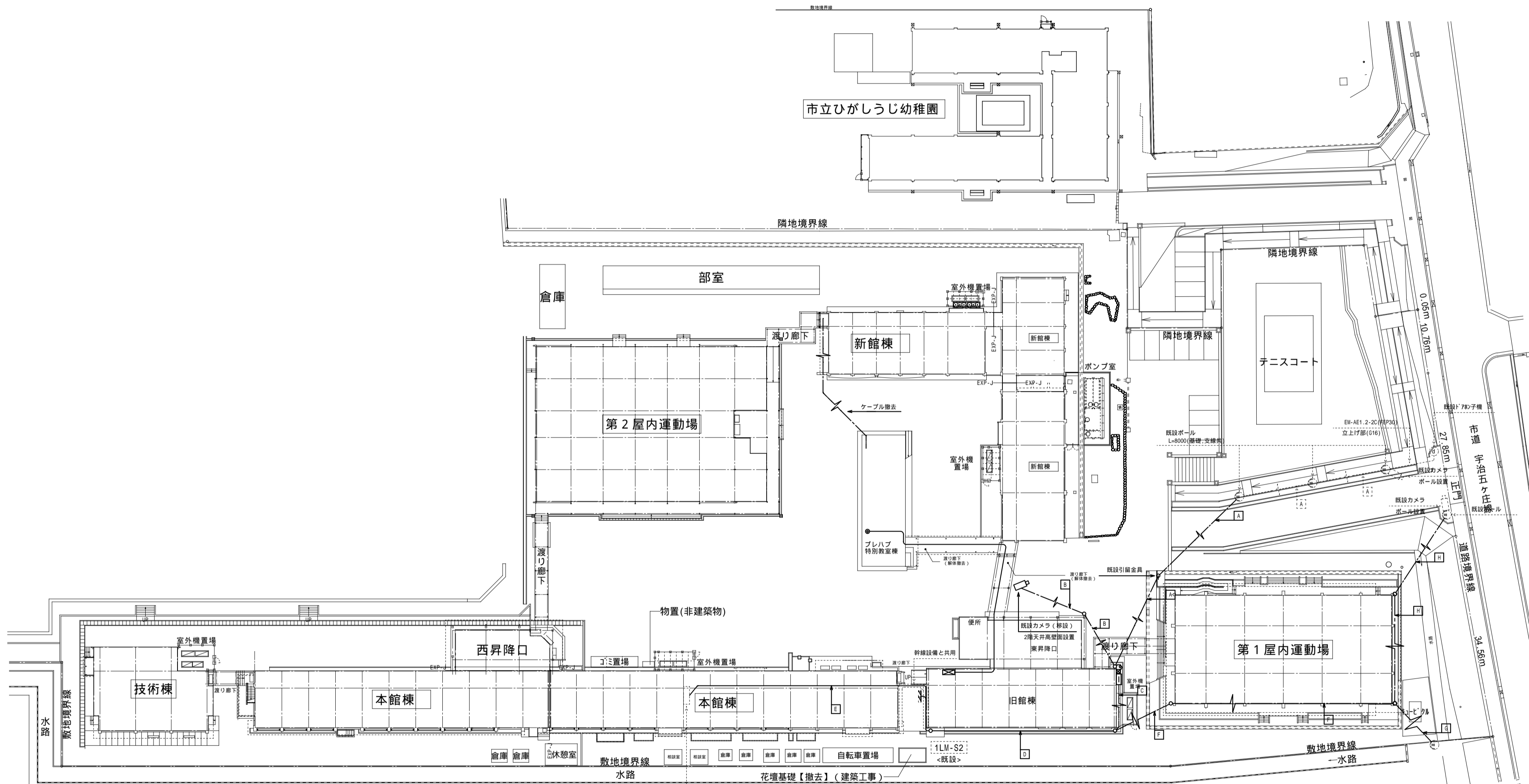
記号	名称	仕様
☒(A)	ルフト導管 (放送、自火報、警報で共用)	H2-9,R8K-60
☒(B)	ルフト導管 (強電)	1200×1200×1200,R8K-60
☒332	ブ線ボックス	SS300×300×200
☒666	ブ線ボックス	SS600×600×600
☒332WP	ブ線ボックス	SS300×300×200WP
☒666WP	ブ線ボックス	SS600×600×600WP
◎	壁費通補修	

既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、旅行者において修復を行うこと。

太線は新設を示す。
 細線は既存残置を示す。

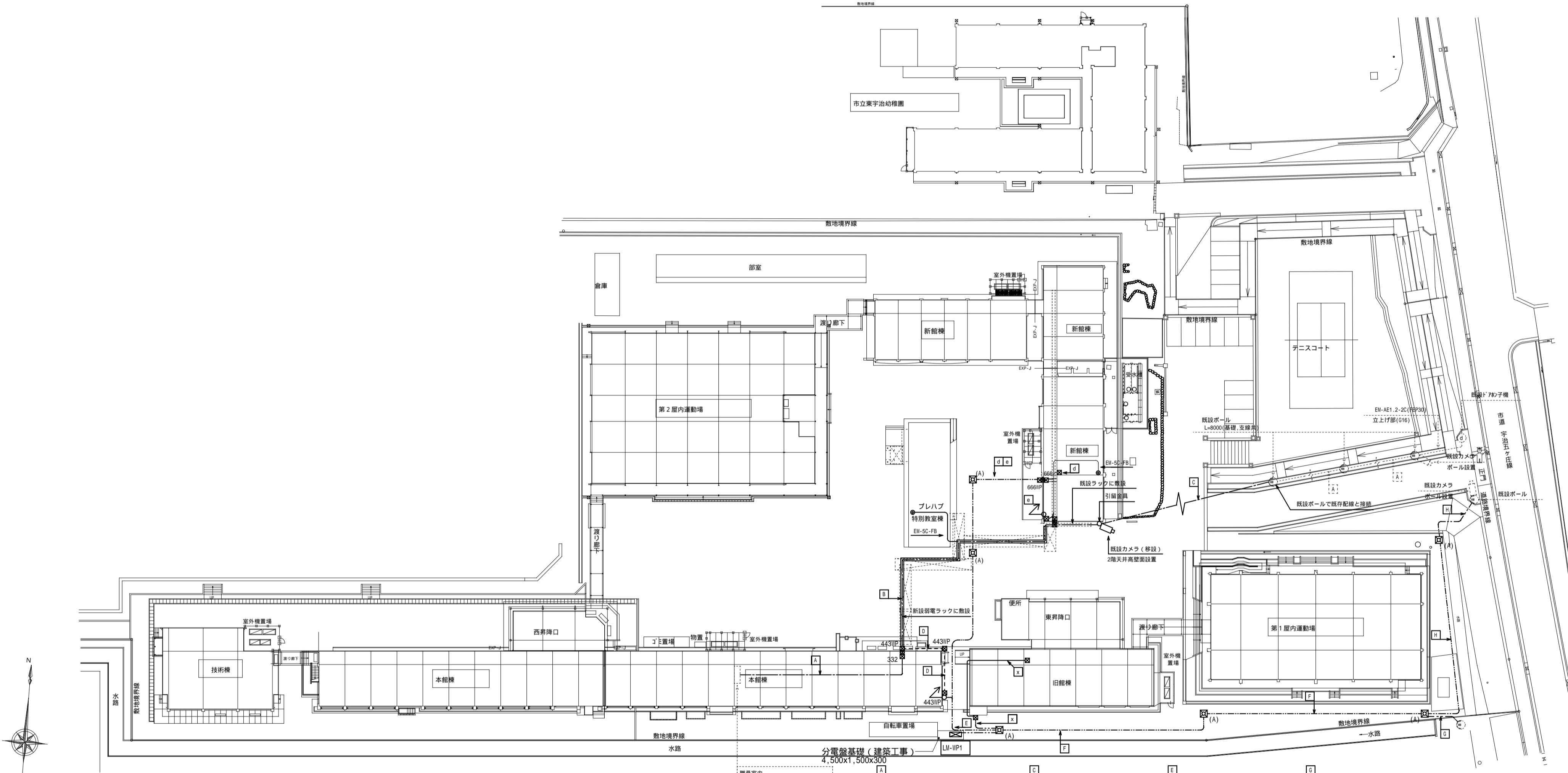
分電盤基礎 (建築工事)
 4,500x1,500x300

特記	1/100	1/300	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也					設計 決裁 課長 係長 係	工事名 東宇治中学校施設長寿化改修工事 (その3) 電気工事	図名 改修後 放送設備	縮尺 A2 1/500 A3 70.7%	図番 E-17
	設計番号		設計年度		令和 年 月							
	設計番号		設計年度		令和 年 月							



区画	設備	仕様	数量	備注
A	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去
B	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去
C	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去
D	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去
E	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去
F	照明器具	照明器具	1台	撤去
	照明器具	照明器具	1台	撤去

太線は撤去を示す。
細線は既存残置を示す。



凡例

記号	名称	仕様
☒ (A)	ルット (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☒ (B)	ルット (強電)	1200 x 1200 x 1200, R8K-60
☒ 332HP	ブールック	SS300*300*200HP
☒ 443HP	ブールック	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

職員室内
ITV 既設ITV ルットタイプ 1台
既設IPカメラ監視機 1台

A
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FBx3
放送: EM-HP1.2-3Cx2
通路カメラ制御: EM-HP1.2-3C
カメラ制御: EM-HP1.2-3C
(300' x 7' x 7')

B
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FBx2
放送: EM-HP1.2-3C
通路カメラ制御: EM-HP1.2-3C
通路照明: EM-CET22'
通路カメラ制御: EM-CE2.0-3C
通路カメラ制御: EM-CE5.5'-3C
(300' x 7' x 7')

C
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FB
放送: EM-HP1.2-3C
通路カメラ制御: EM-HP1.2-3C
通路照明: EM-CET22'
通路カメラ制御: EM-CE2.0-3C
通路カメラ制御: EM-CE5.5'-3C
(M22')

D
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FB
放送: EM-HP1.2-3C
通路カメラ制御: EM-HP1.2-3C
通路照明: EM-CET22'
通路カメラ制御: EM-CE2.0-3C
通路カメラ制御: EM-CE5.5'-3C
(G36)

E
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FB
放送: EM-HP1.2-3C (FEP30)
カメラ制御: EM-HP1.2-3C (FEP30)
カメラ制御: EM-HP1.2-3C (FEP30)
通路照明: EM-CET22'
通路カメラ制御: EM-CE5.5'-3C (FEP65)
通路カメラ制御: EM-CE2.0-3C

F
ド77: EM-AE1.2-2C
ITV:M9: EM-SC-FB
放送: EM-HP1.2-3C (FEP40)
カメラ制御: EM-HP1.2-3C (FEP30)
カメラ制御: EM-HP1.2-3C (FEP30)
通路照明: EM-CET22'
通路カメラ制御: EM-CE5.5'-3C (FEP30)

G
放送: EM-HP1.2-3C (FEP30)
カメラ制御: EM-HP1.2-3C (FEP30)
カメラ制御: EEP1.6-2C (FEP30)

H
ITV:M9: EM-SC-FB (FEP30)

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。

特記	1/100	1/300	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500			
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也													設計	決裁	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	設計番号				設計年度				令和	年	月	欄	欄	欄	欄	欄	欄	欄	欄	欄		

東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)
電気工事

改修後 外灯・インター・ITV設備

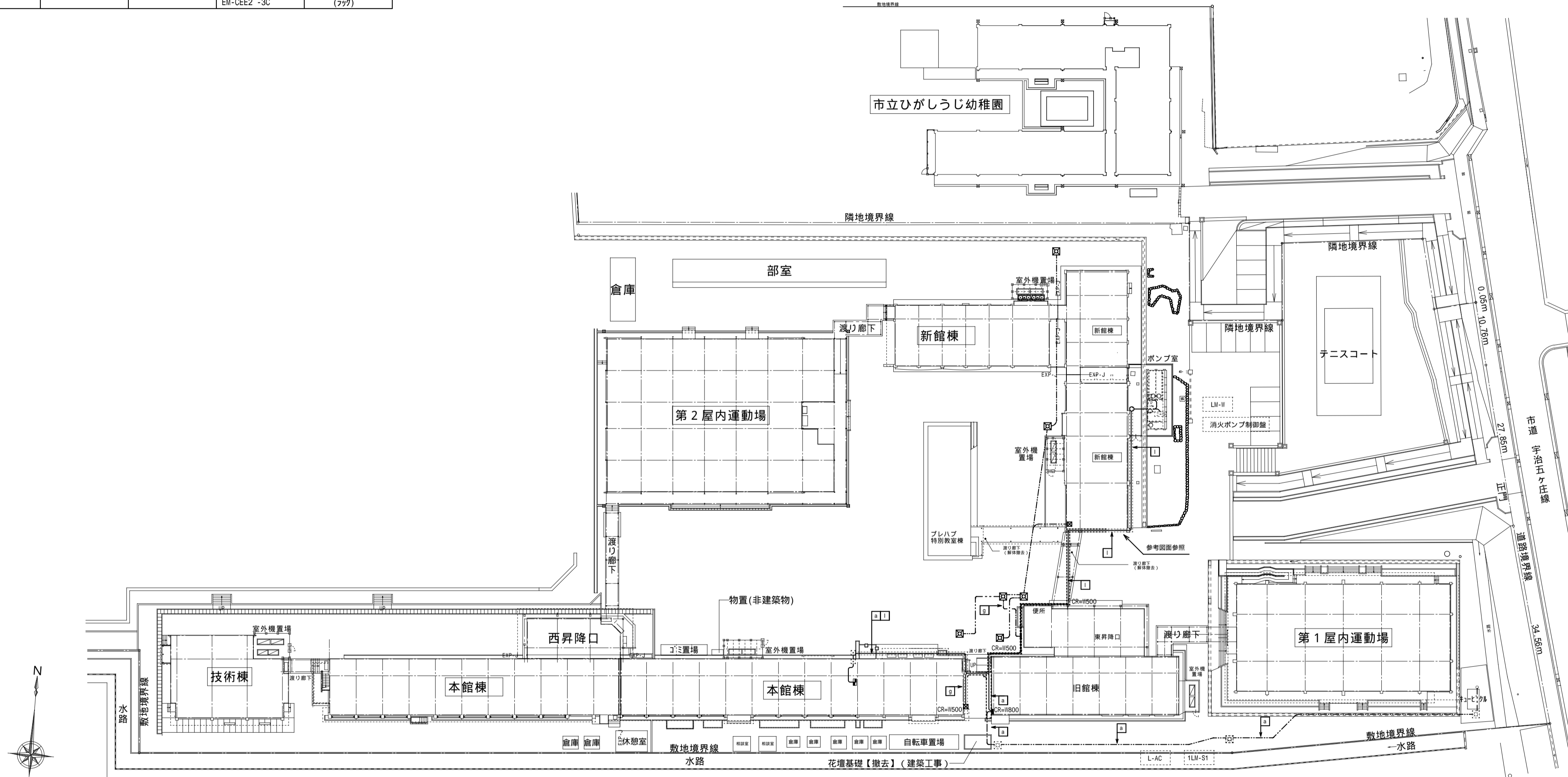
A2 1/500
A3 70.7%

E-19

a	警報盤	キュービクル	EM-CEE2'-7C	(ラック-FEP50)
---	-----	--------	-------------	-------------

g	本館棟東	昔のM-1 (放棄ケーブル)	EM-CEE2sq-20C	(FEP50)
---	------	----------------	---------------	---------

l	警報盤	受水槽	EM-CEE2'-2C	(ラック)
			EM-CEE2'-3C	(ラック)



凡例

記号	名称	仕様
☒ (A)	ルフトホース (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☒ (B)	ルフトホース (強電)	1200 × 1200 × 1200, R8K-60
☒ 332HP	ブリードオフ	SS300*300*200HP
☒ 443HP	ブリードオフ	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

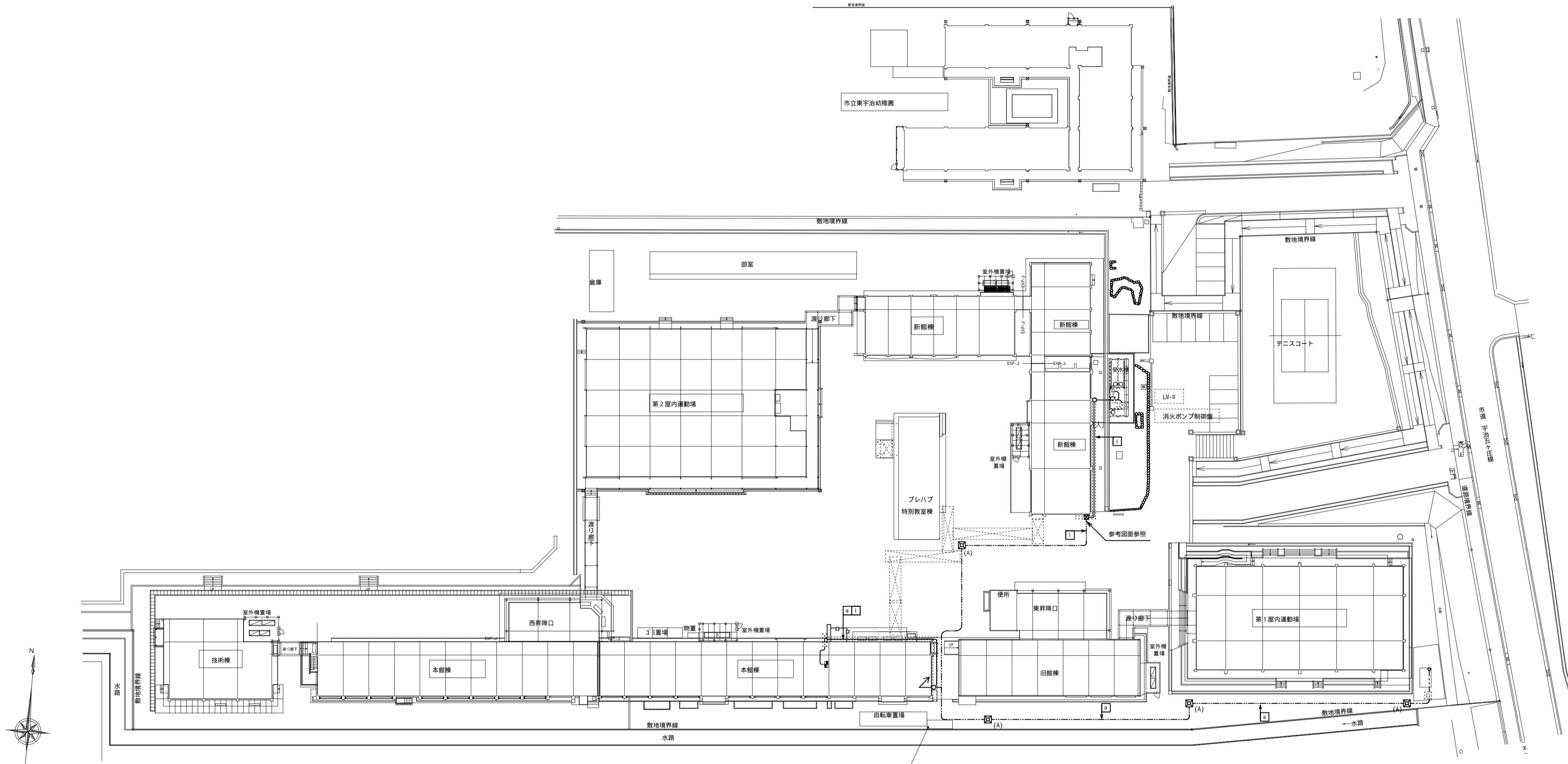
既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は撤去を示す。
 細線は既存残置を示す。

特記	1/100	1/300	1/500	1/900	1/1500	1/2500	1/5000	1/10000	1/20000	1/50000	1/100000	1/200000	1/500000	1/1000000
	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也 設計番号: _____ 設計年度: 令和 ____年 ____月 ____日 設計 決裁 課長 係長 係 工事名: 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事 図名: 改修前 警報設備 縮尺: A2 1/500, A3 70.7% 図番: E-20													

a	警報盤	キュービクル	EM-CEE-S2'-7C	(ラック:FEP30・GP28)
	(予備)		導入線	(FEP30・GP28)

I	警報盤	受水槽	EM-CEE-S2'-2C	(ラック:FEP30・GP28)
			EM-CEE-S2'-3C	(ラック:FEP30・GP28)



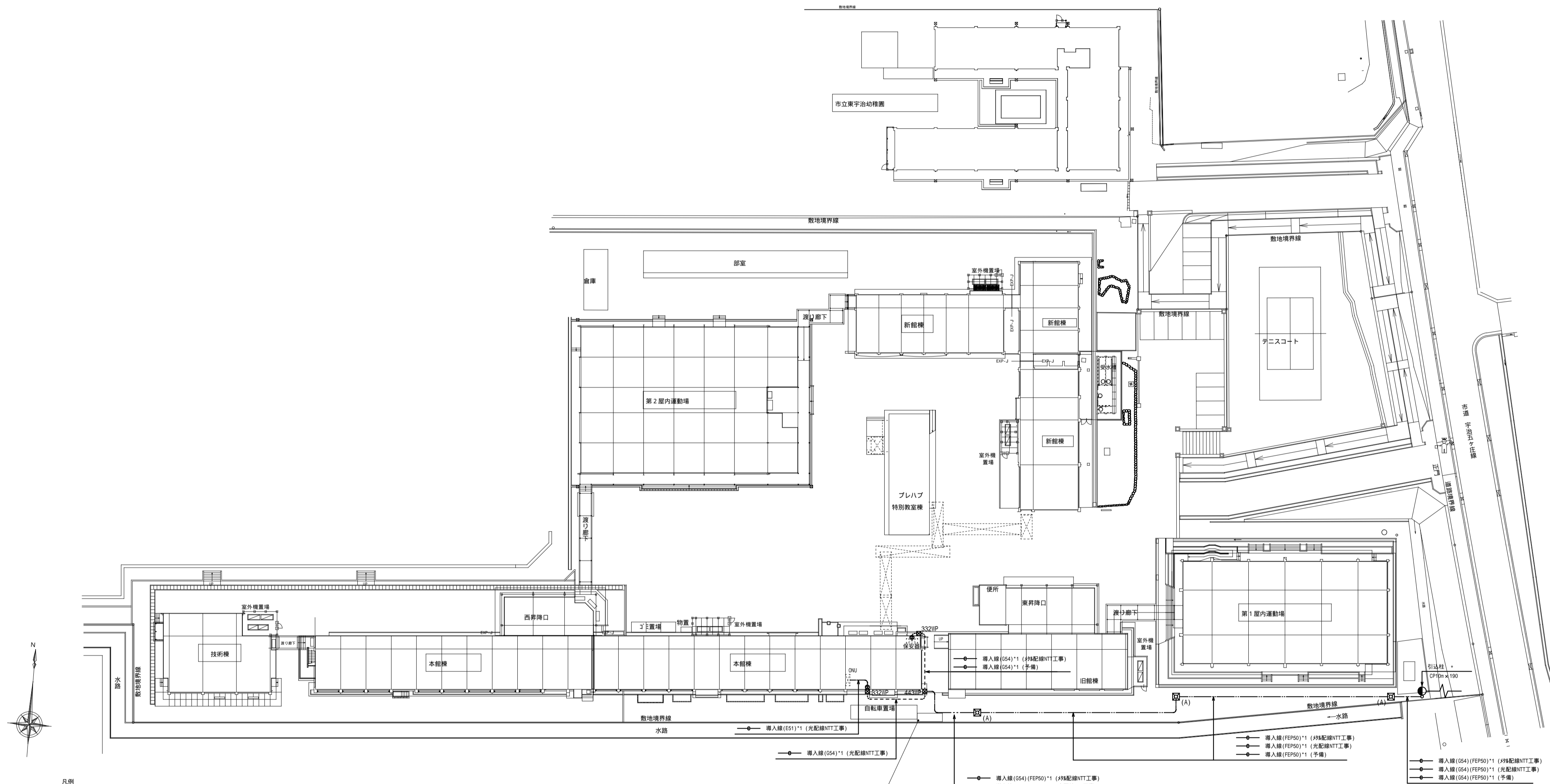
記号	名称	仕様
☒(A)	ルットホック (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☒(B)	ルットホック (強電)	1200×1200×1200, R8K-60
☒332HP	ダクトボックス	SS300*300*200HP
☒443HP	ダクトボックス	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

分電盤基礎 (建築工事)
4,500x1,500x300

既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。

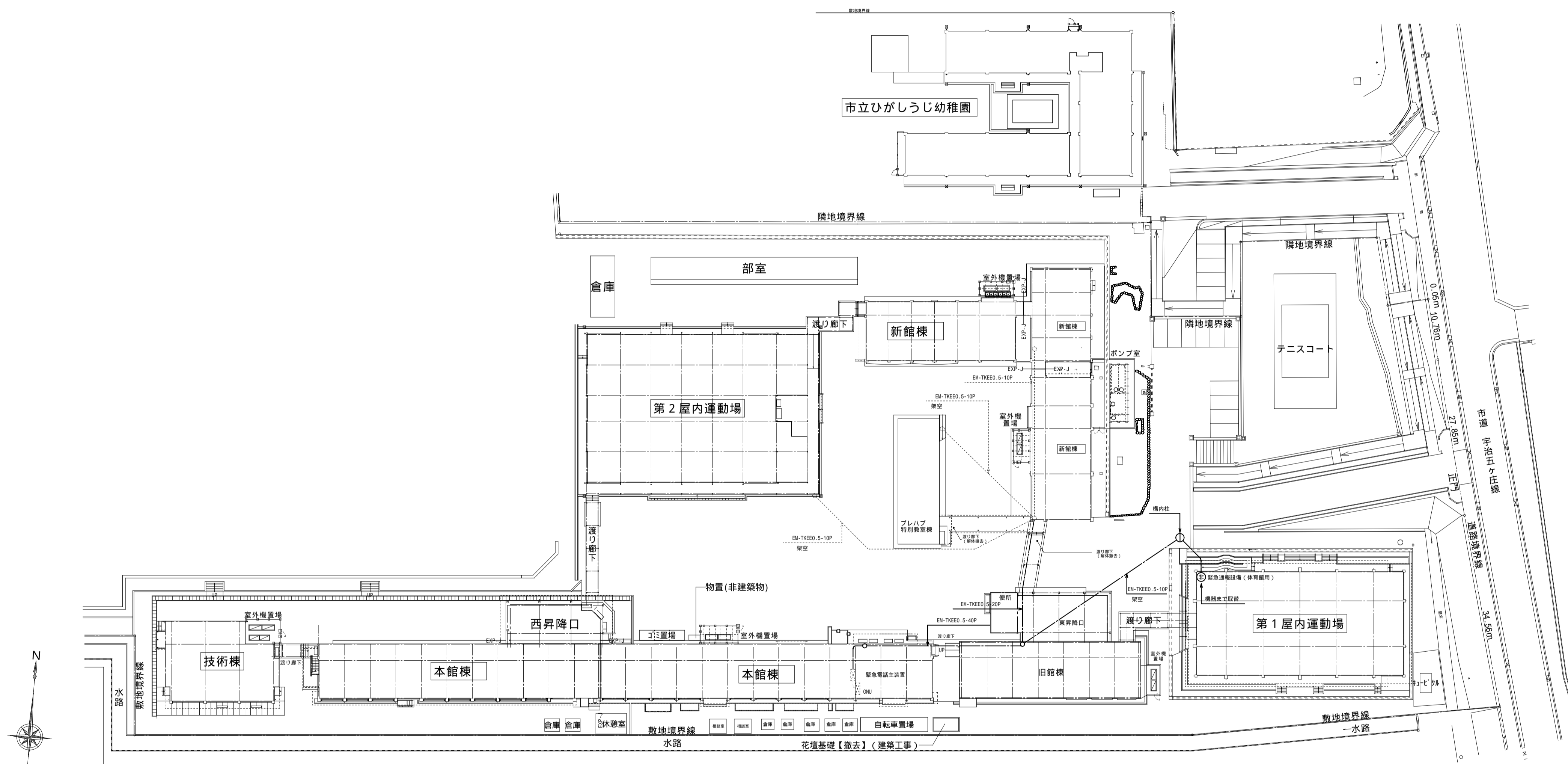
特記	1/100	1/300	1/500	1/1000	1/2000	1/5000	1/10000	1/20000	1/50000	1/100000	1/200000	1/500000	1/1000000
	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也				設計	決裁	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	設計番号			設計年度	令和	年	月			東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	改修後 警報設備	A2 1/500 A3 70.7%	E-21



凡例

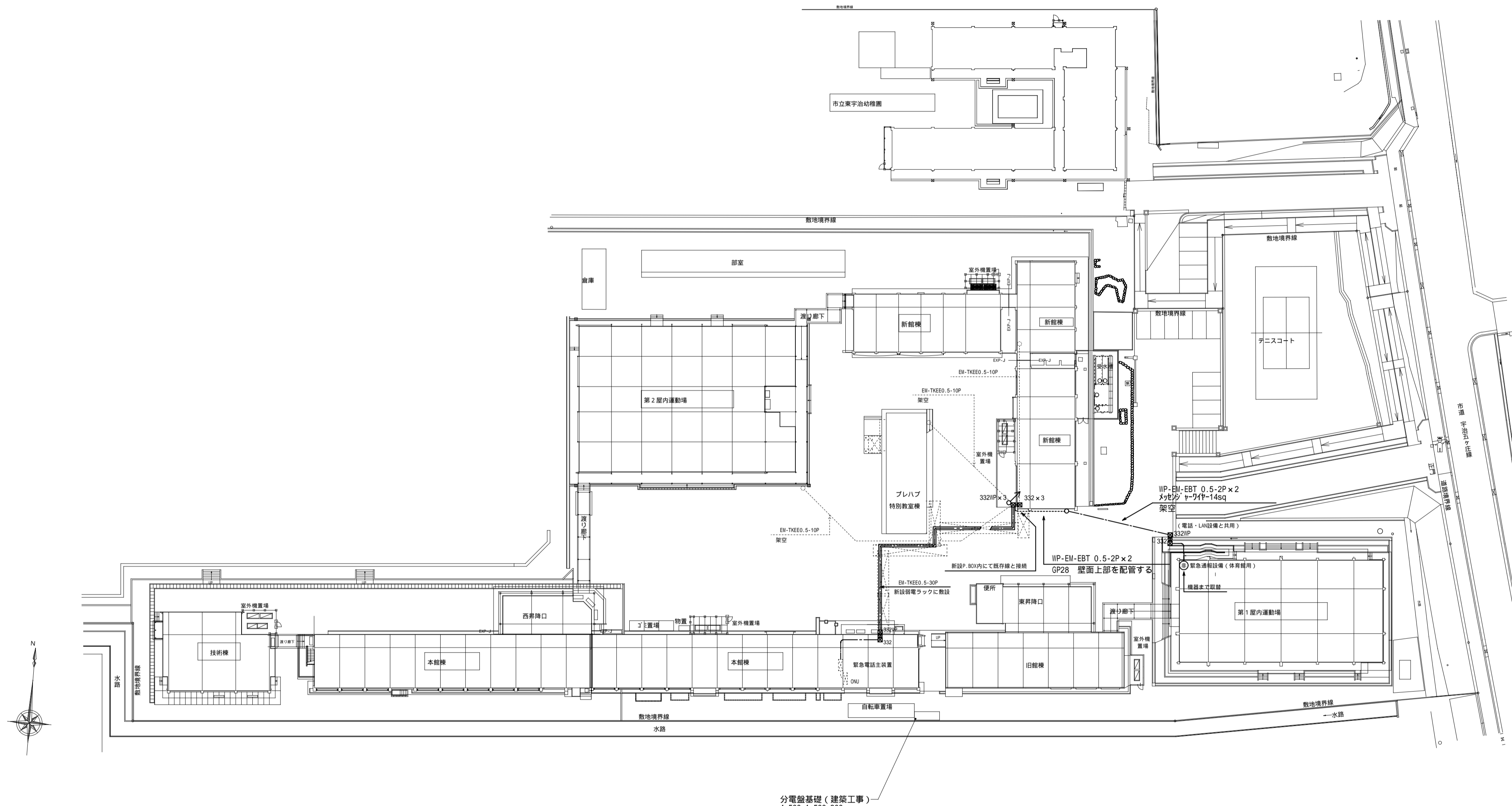
記号	名称	仕様
☒(A)	ルットホック (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☒(B)	ルットホック (強電)	1200×1200×1200, R8K-60
☒332HP	ブロッカー	SS300*300*200HP
☒443HP	ブロッカー	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。



太線は撤去を示す。
細線は既存残置を示す。

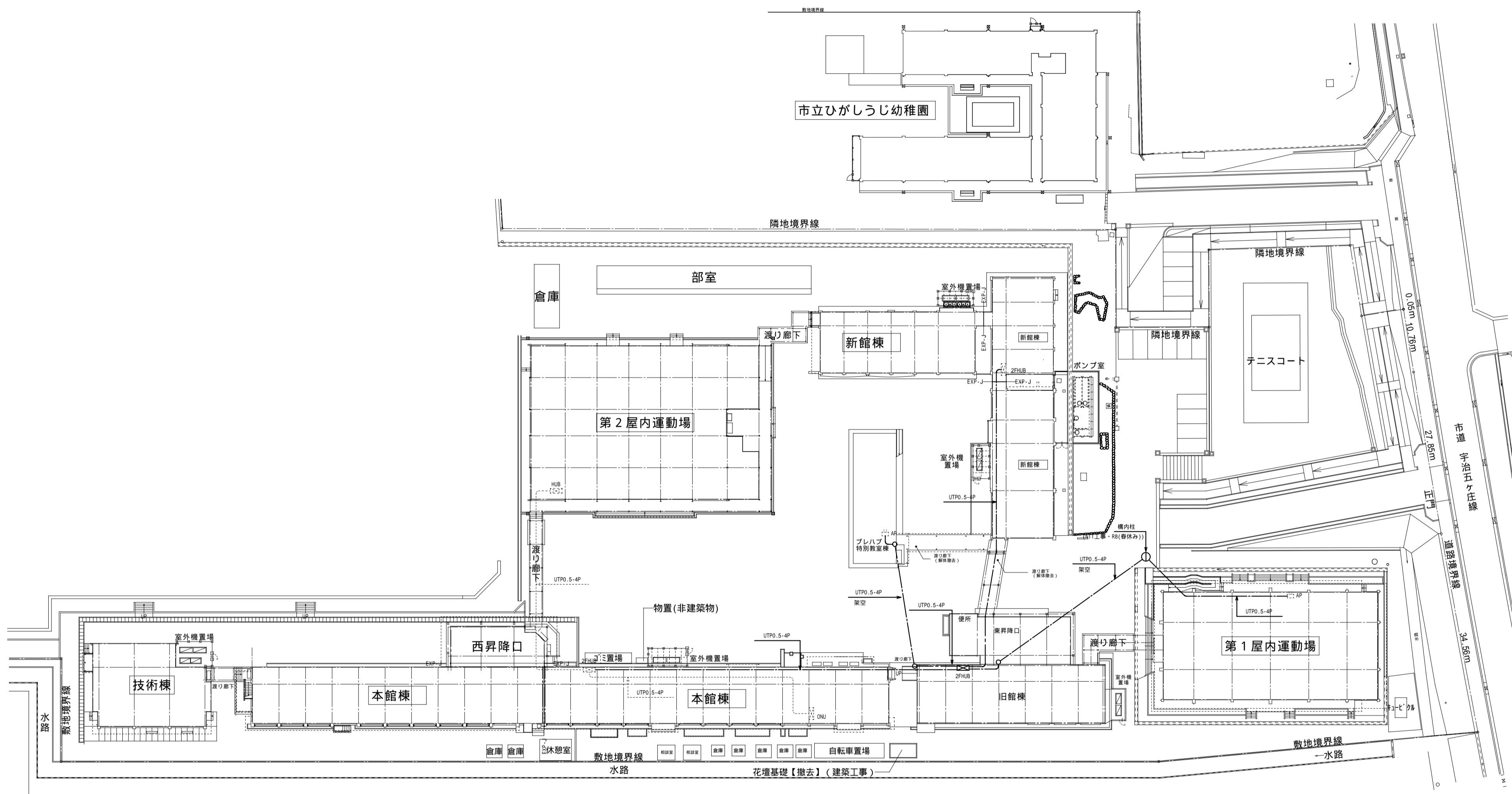
特記	1/100	1/300	1/500	1/900	設計	決裁欄	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也				設計年度	令和 年 月				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	改修前 緊急通報設備	A2 1/500 A3 70.7%	E-24



凡例

記号	名称	仕様
☒ 332	ﾌﾞﾚｯｸﾞﾗｽ	SS300*300*200
☒ 332HP	ﾌﾞﾚｯｸﾞﾗｽ	SS300*300*200HP
●	壁貫通補修	

太線は新設を示す。
細線は既存残置を示す。



太線は撤去を示す。
細線は既存残置を示す。

1/100	1/300	1/500	1/900	1/2500
-------	-------	-------	-------	--------

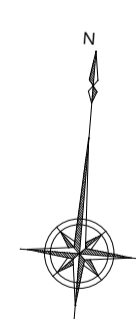
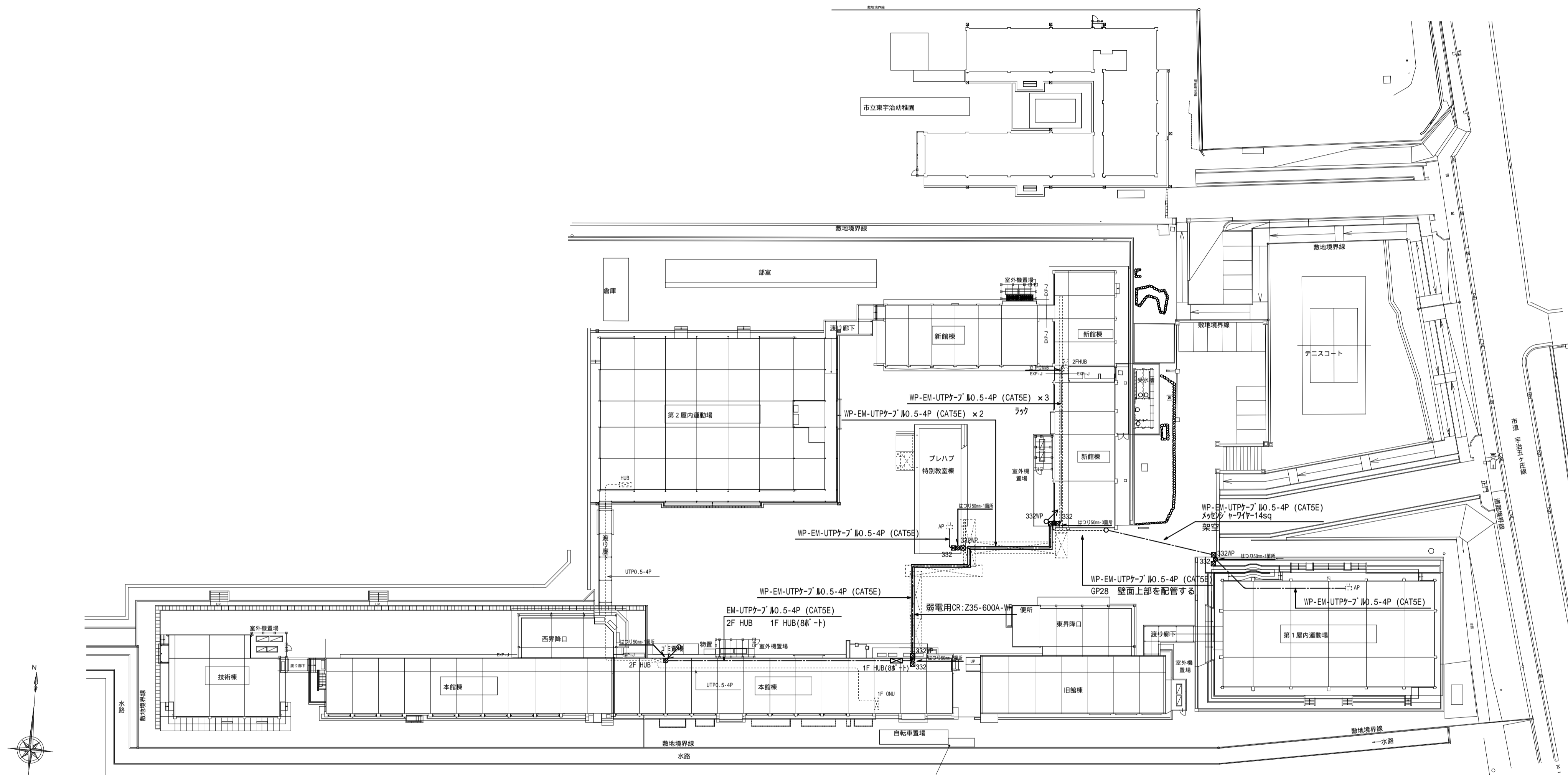
株式会社山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也		設計	決裁	課長	係長	係
設計番号	設計年度	令和	年	月		

工事名	東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事
-----	-------------------------------

図名	改修前 LAN設備
----	-----------

縮尺	図番
A2 1/500	E-26
A3 70.7%	

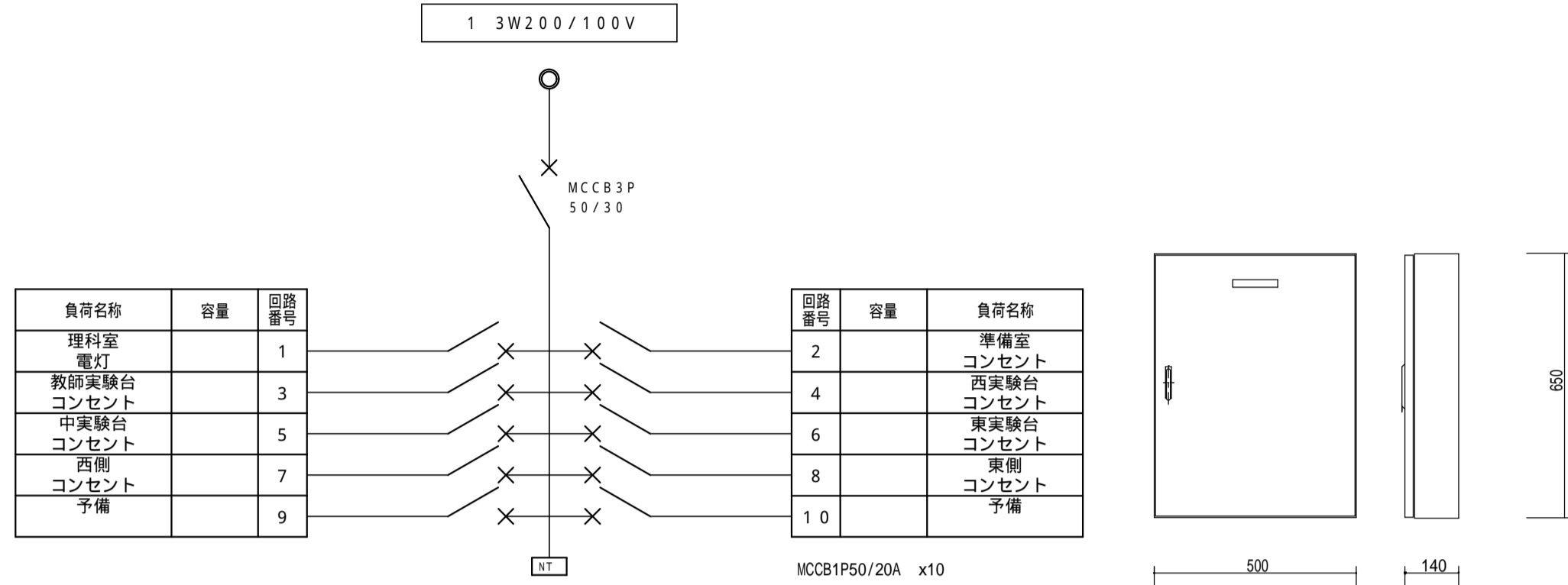
特記



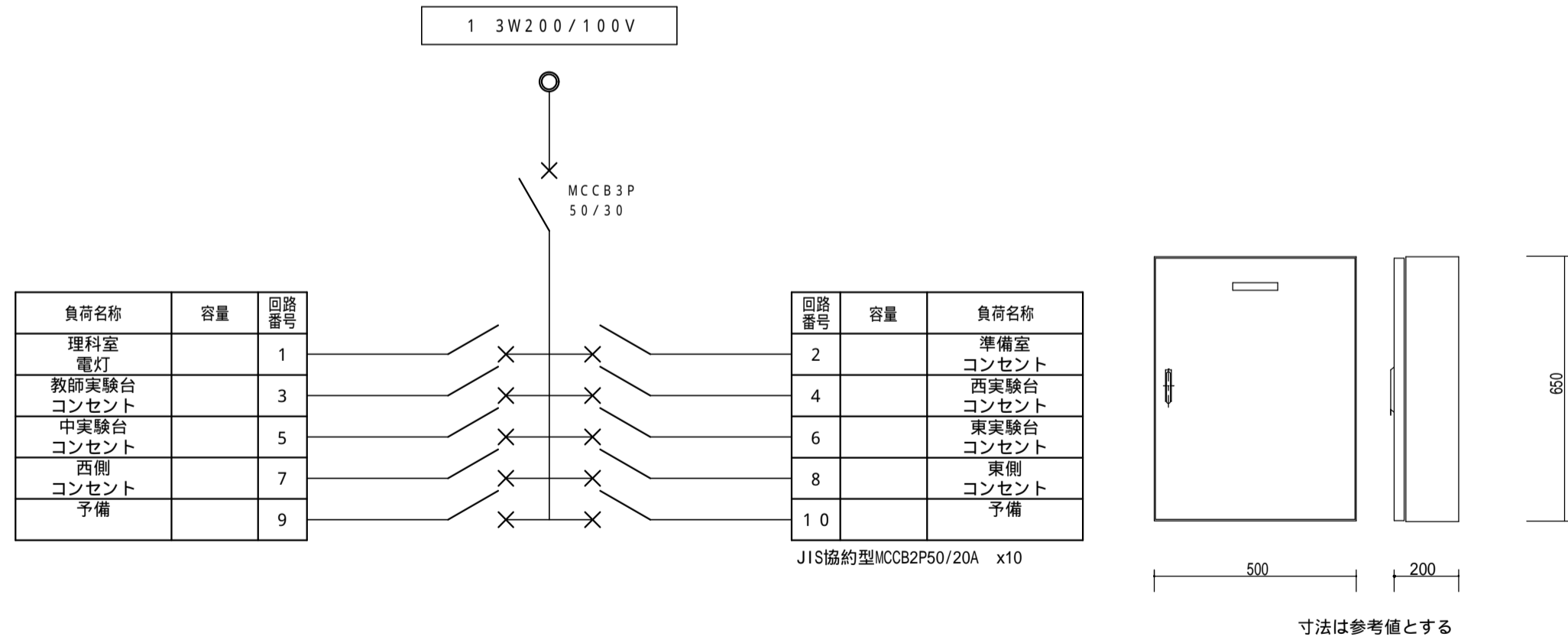
凡例

記号	名称	仕様
☐(A)	ルット (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☐(B)	ルット (強電)	1200 x 1200 x 1200, R8K-60
☑	332HP プリンター	SS300*300*200HP
☑	443HP プリンター	SS400*400*300HP
●	壁・床費通補修	

P - 2 盤結線図 (撤去)

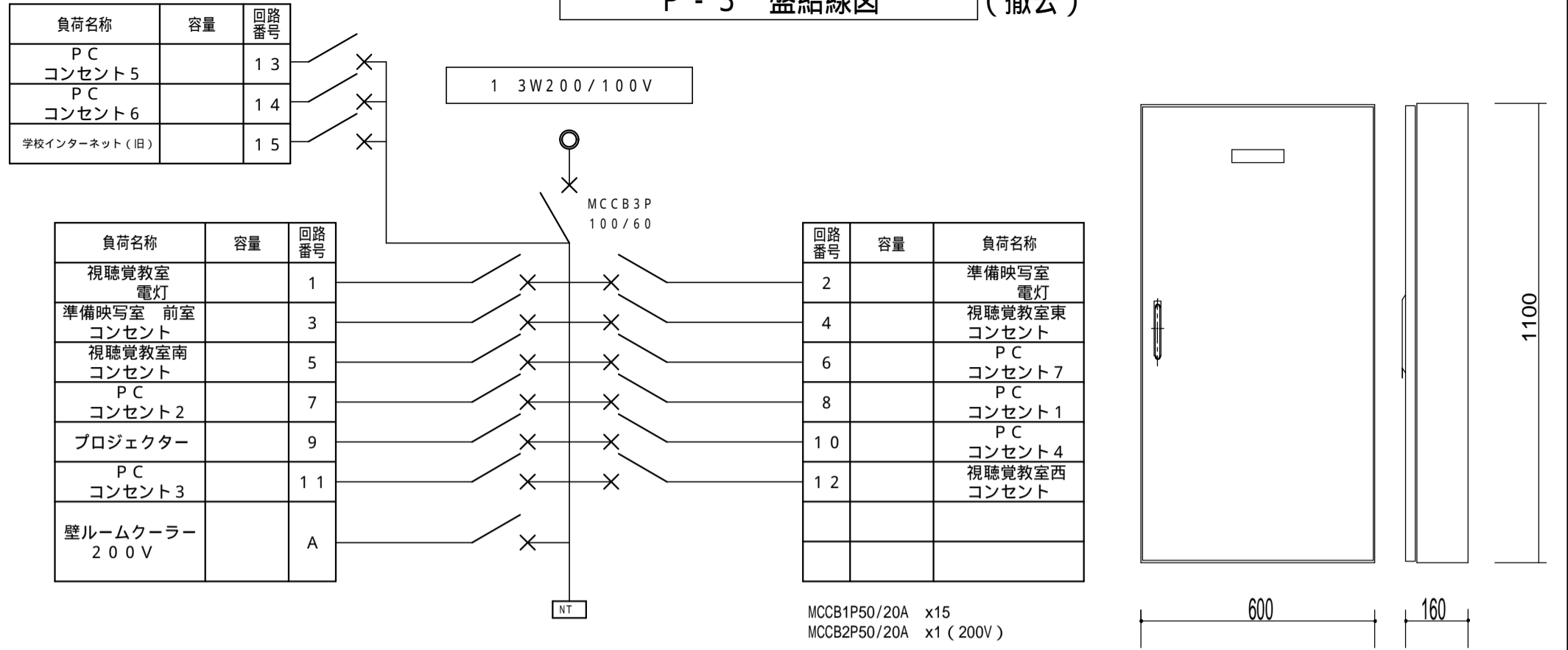


P - 2 盤結線図 (新設)

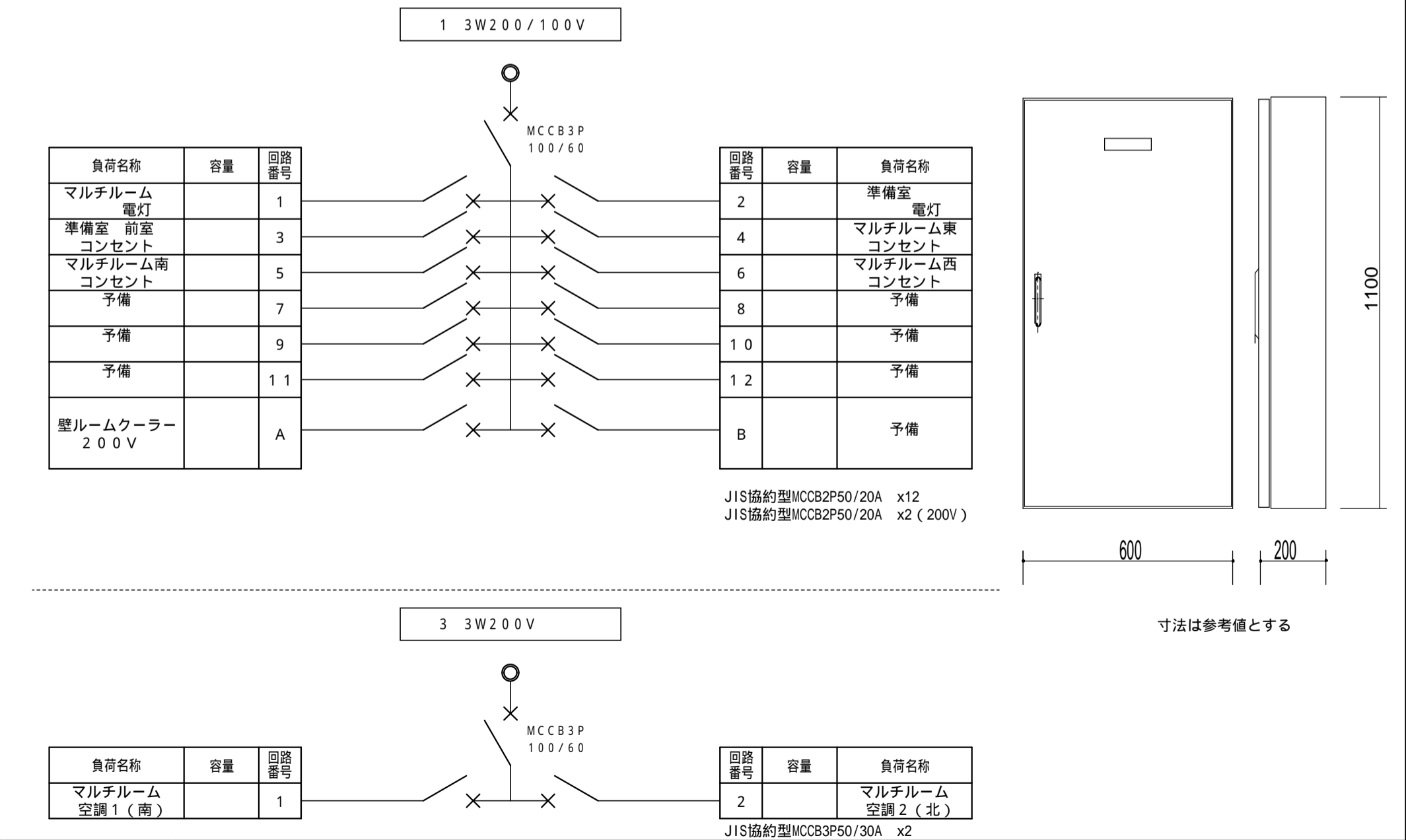


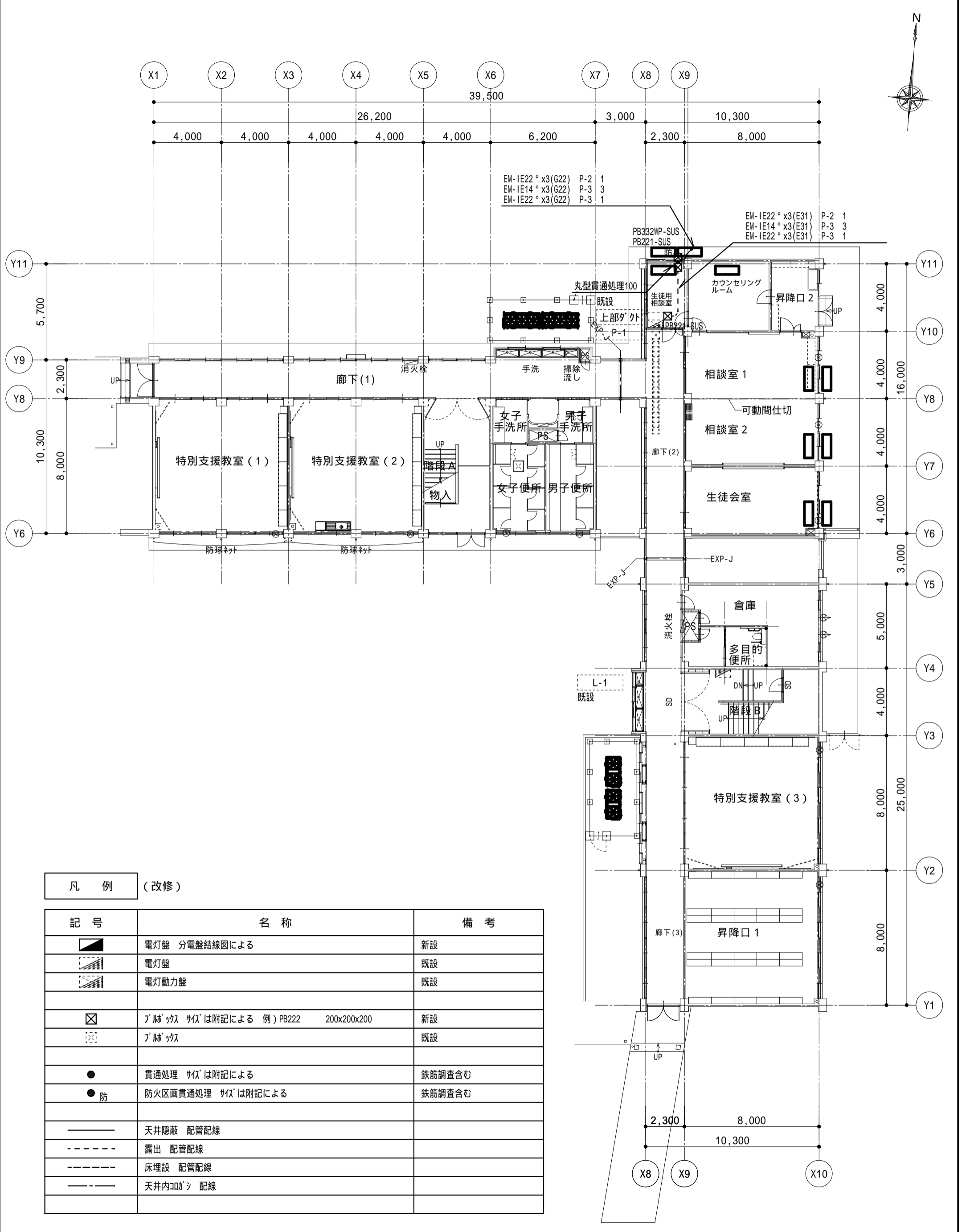
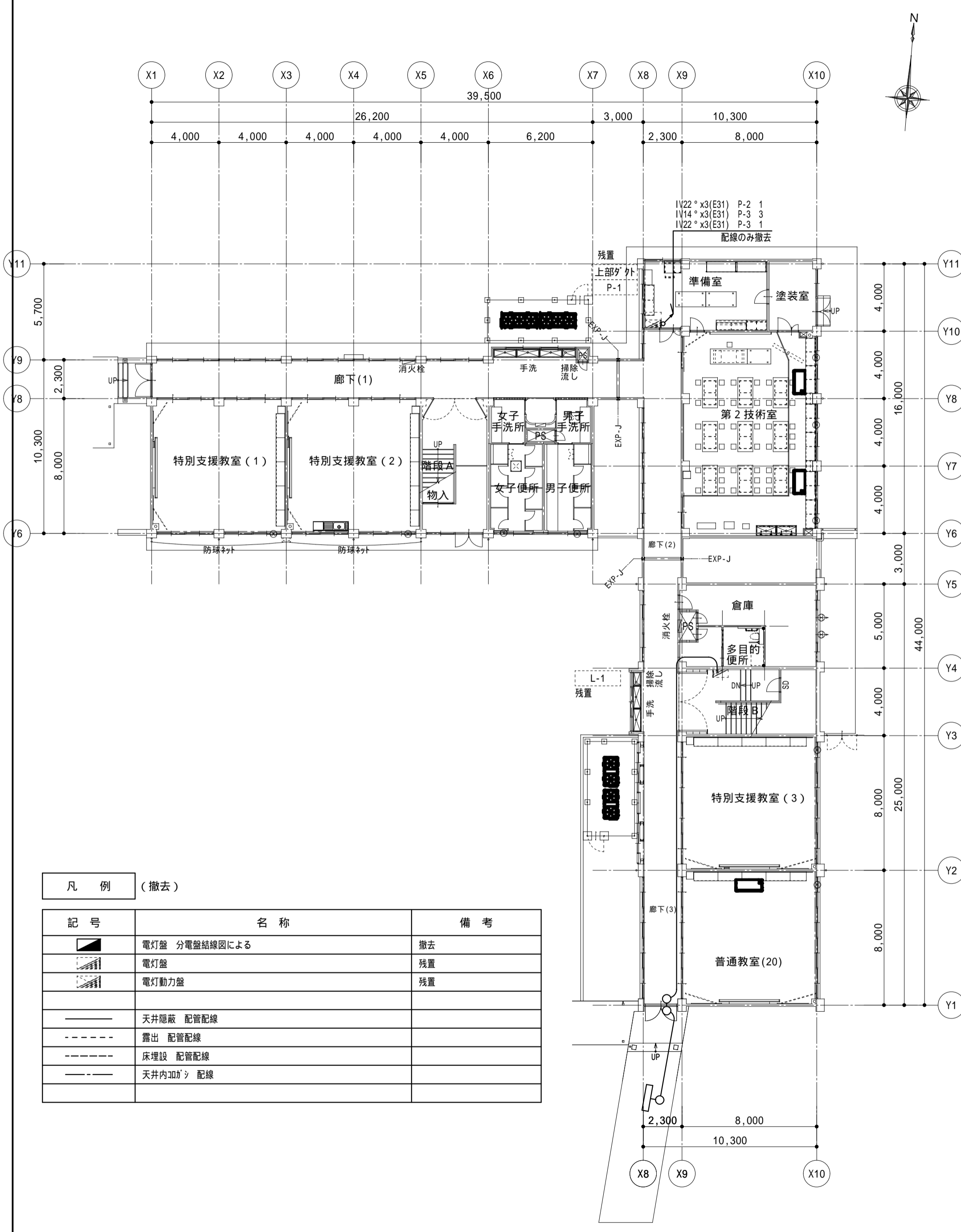
(分電盤内ブレーカ)

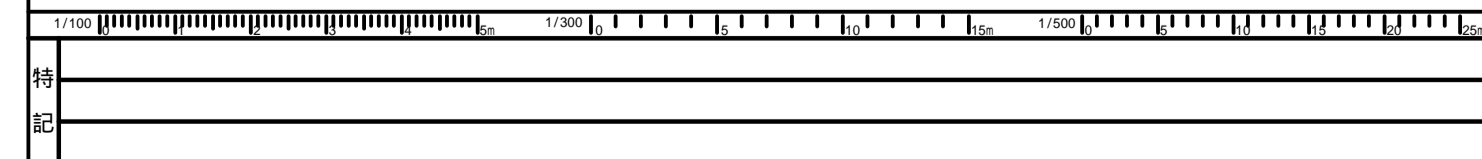
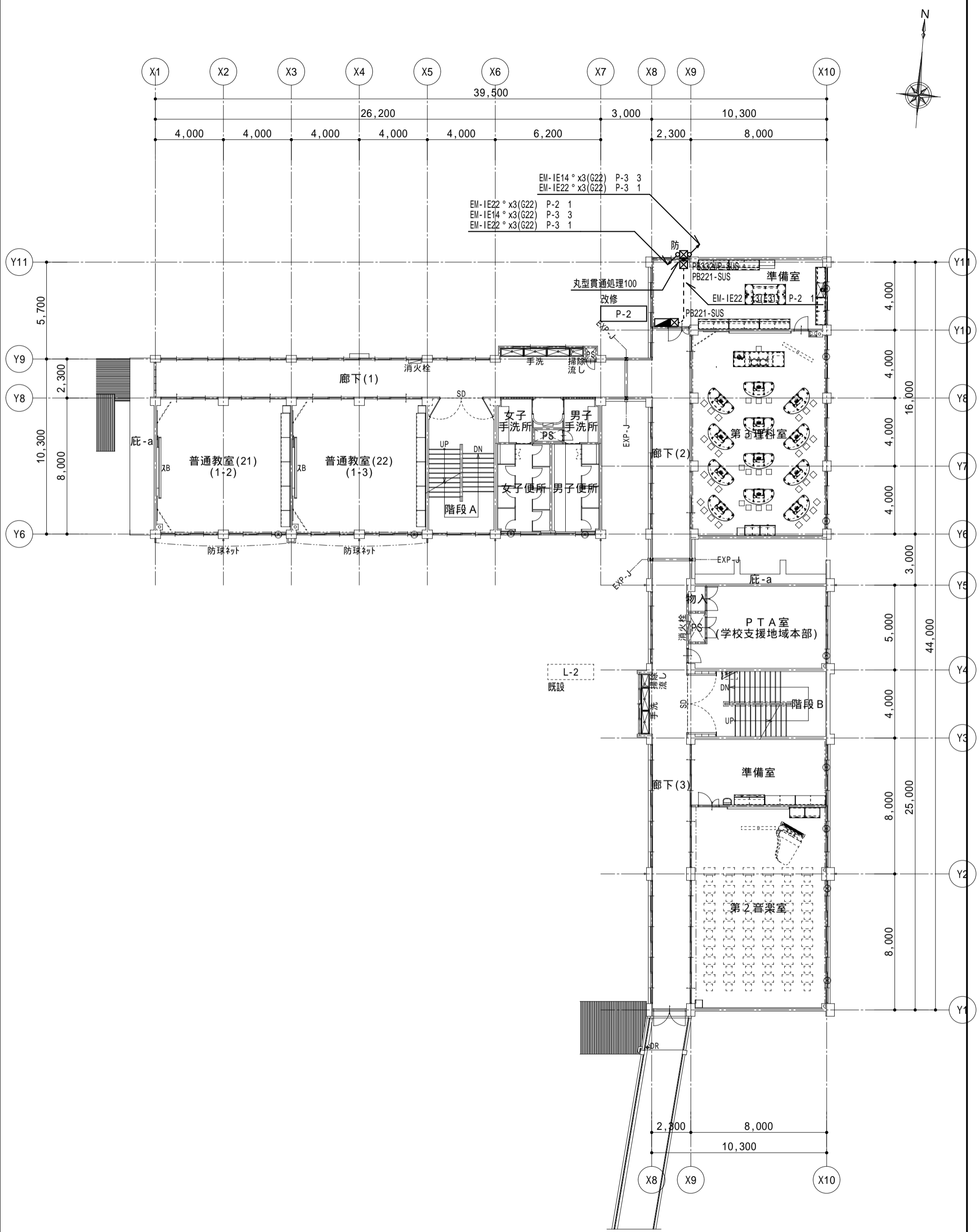
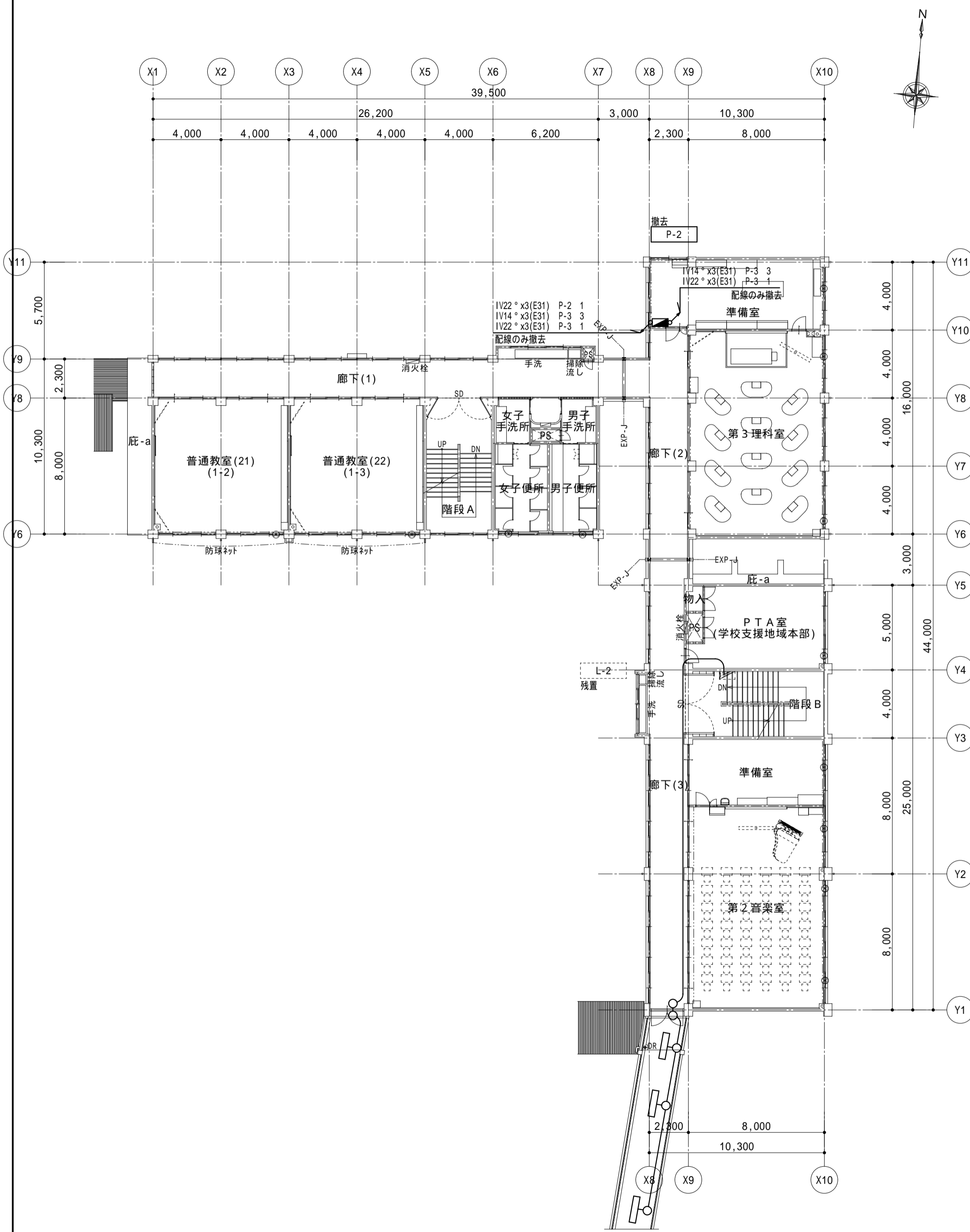
P - 3 盤結線図 (撤去)



P - 3 盤結線図 (新設)

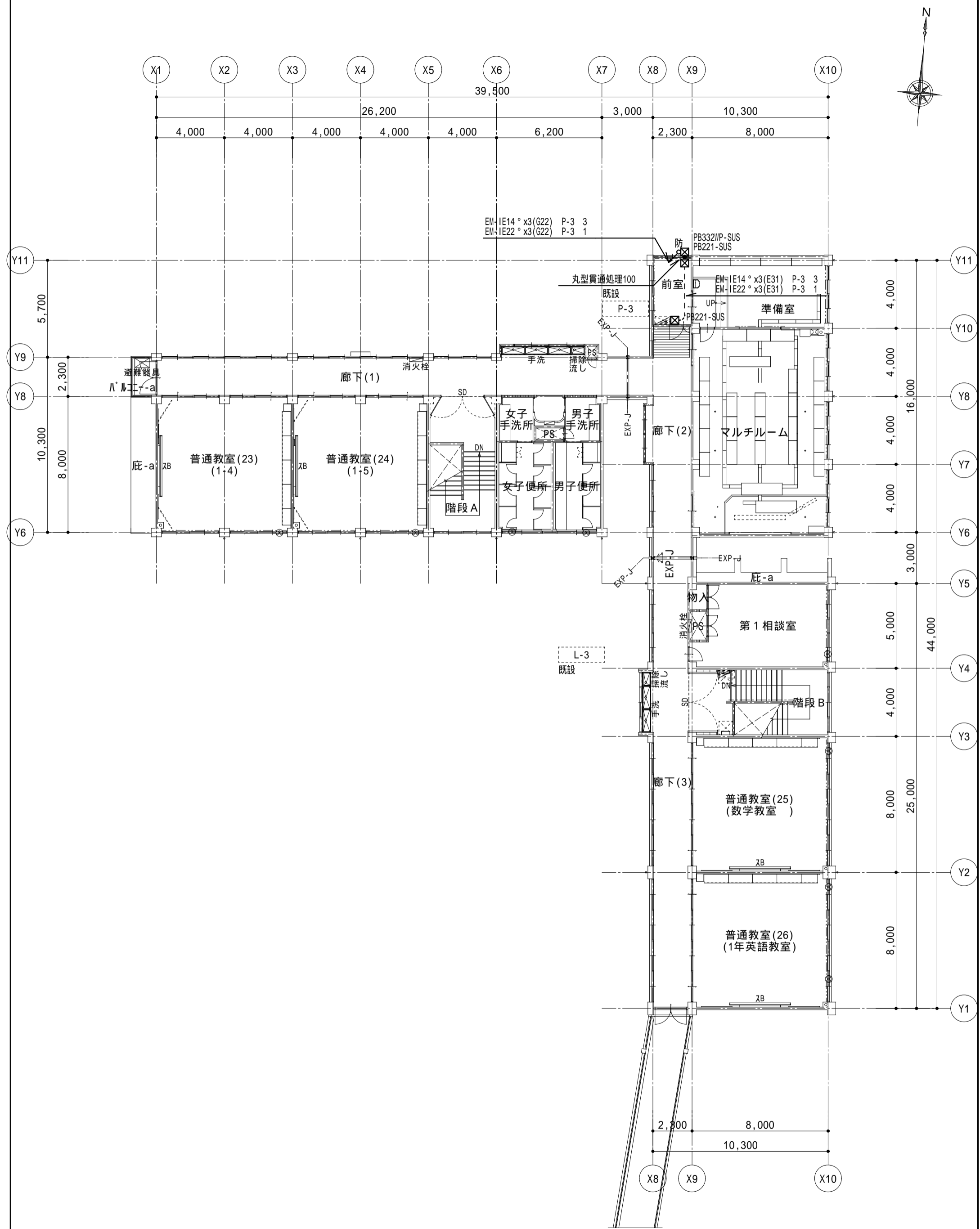
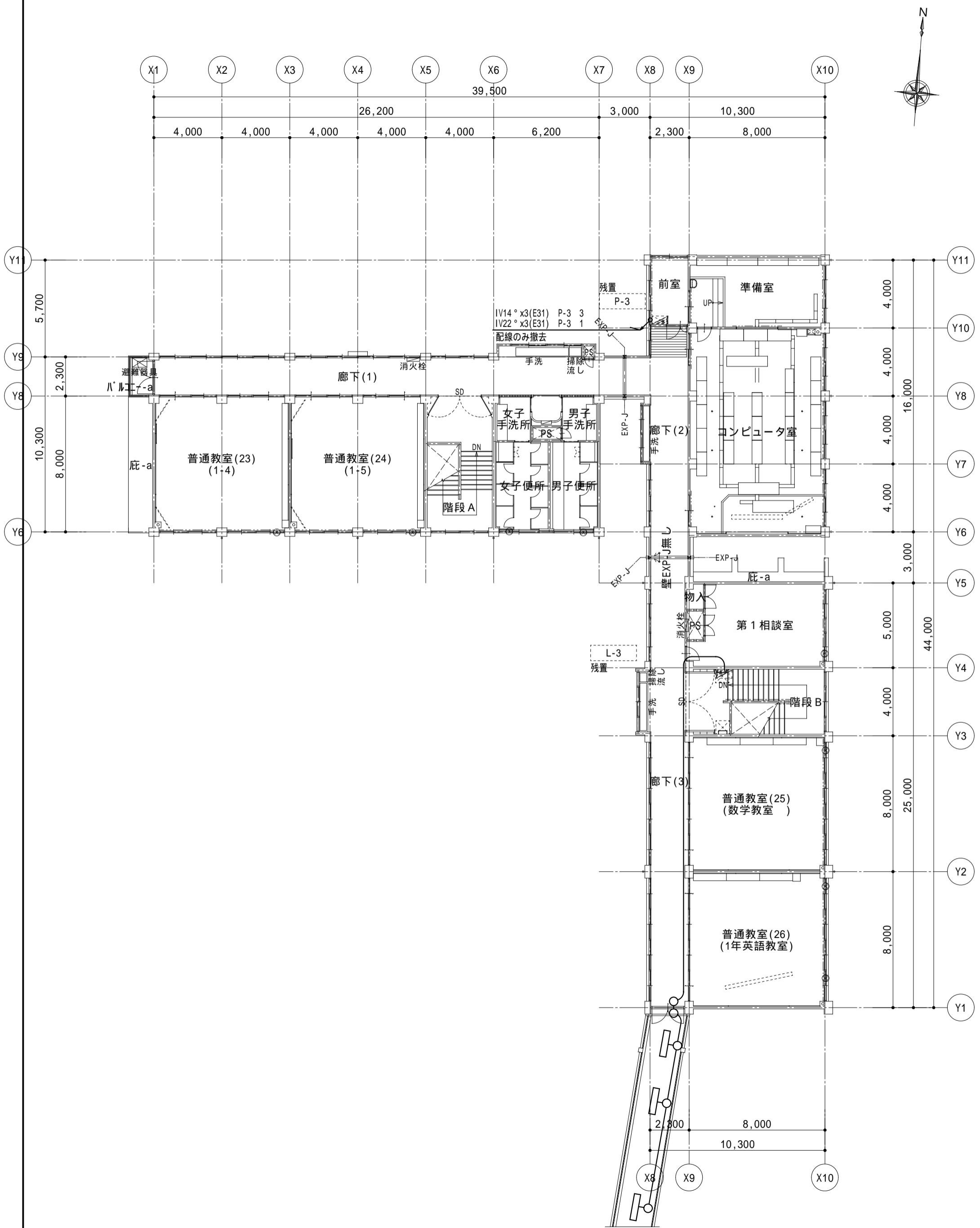




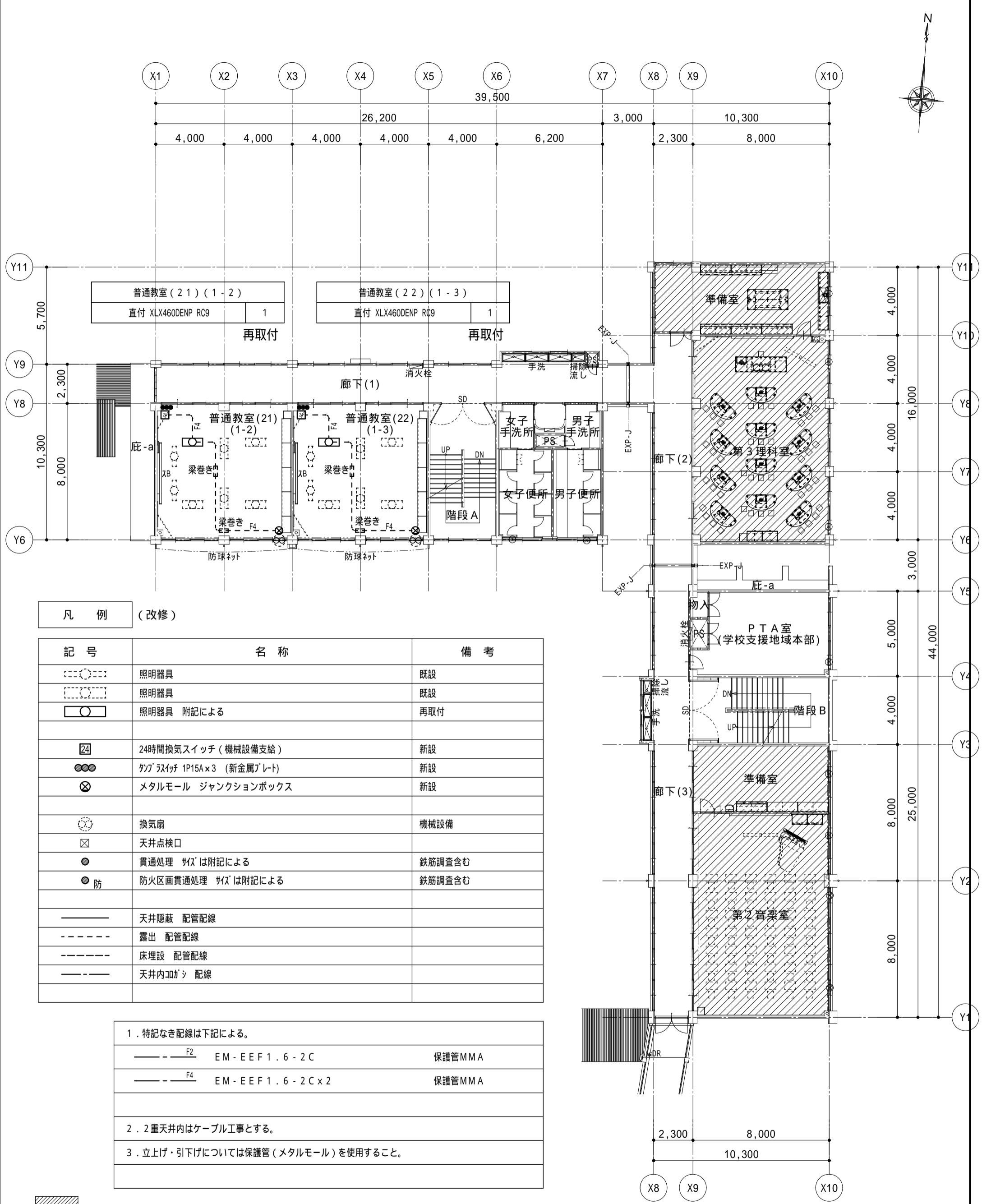
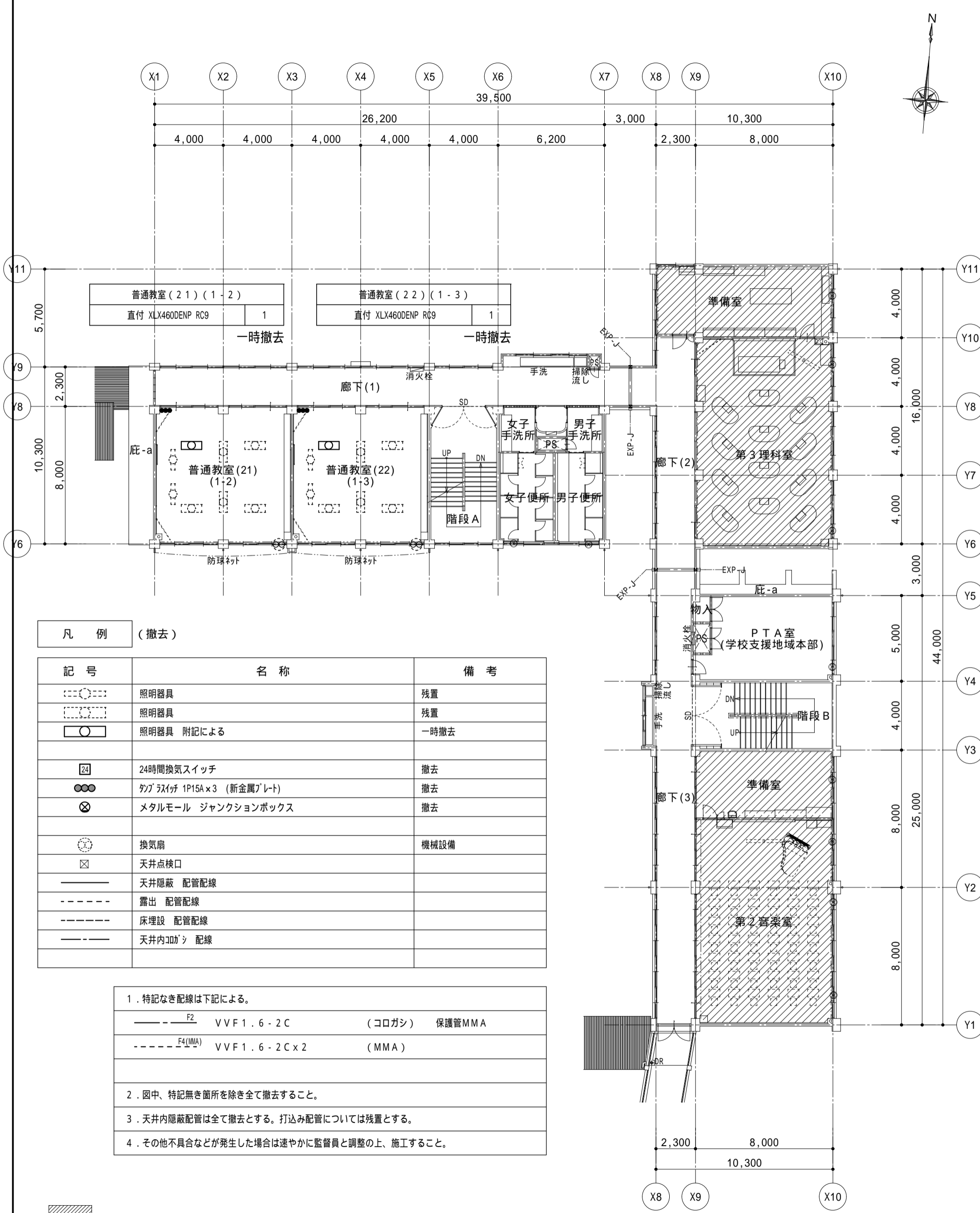


株式会社 山崎設計
 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也
 設計番号 設計年度 令和 年 月

設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
決裁欄				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	【新館棟】 2階幹線設備平面図(撤去・改修)	A2 1/200 A3 70.7%	E-30



特 記	1/100	1/300	1/500	1/1000		株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士大臣登録 第219288号 山崎 友也	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
							設計番号	設計年度	令和 年 月	東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	【新館棟】 3階幹線設備平面図(撤去・改修)	A2 1/200 A3 70.7%	E-31		



凡例 (撤去)

記号	名称	備考
○	照明器具	残置
○	照明器具	残置
○	照明器具 附記による	一時撤去
24	24時間換気スイッチ	撤去
●	タブラシテ 1P15A×3 (新金属プレート)	撤去
⊗	メタルモール ジャンクションボックス	撤去
扇	換気扇	機械設備
⊠	天井点検口	
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内加工 配線	

凡例 (改修)

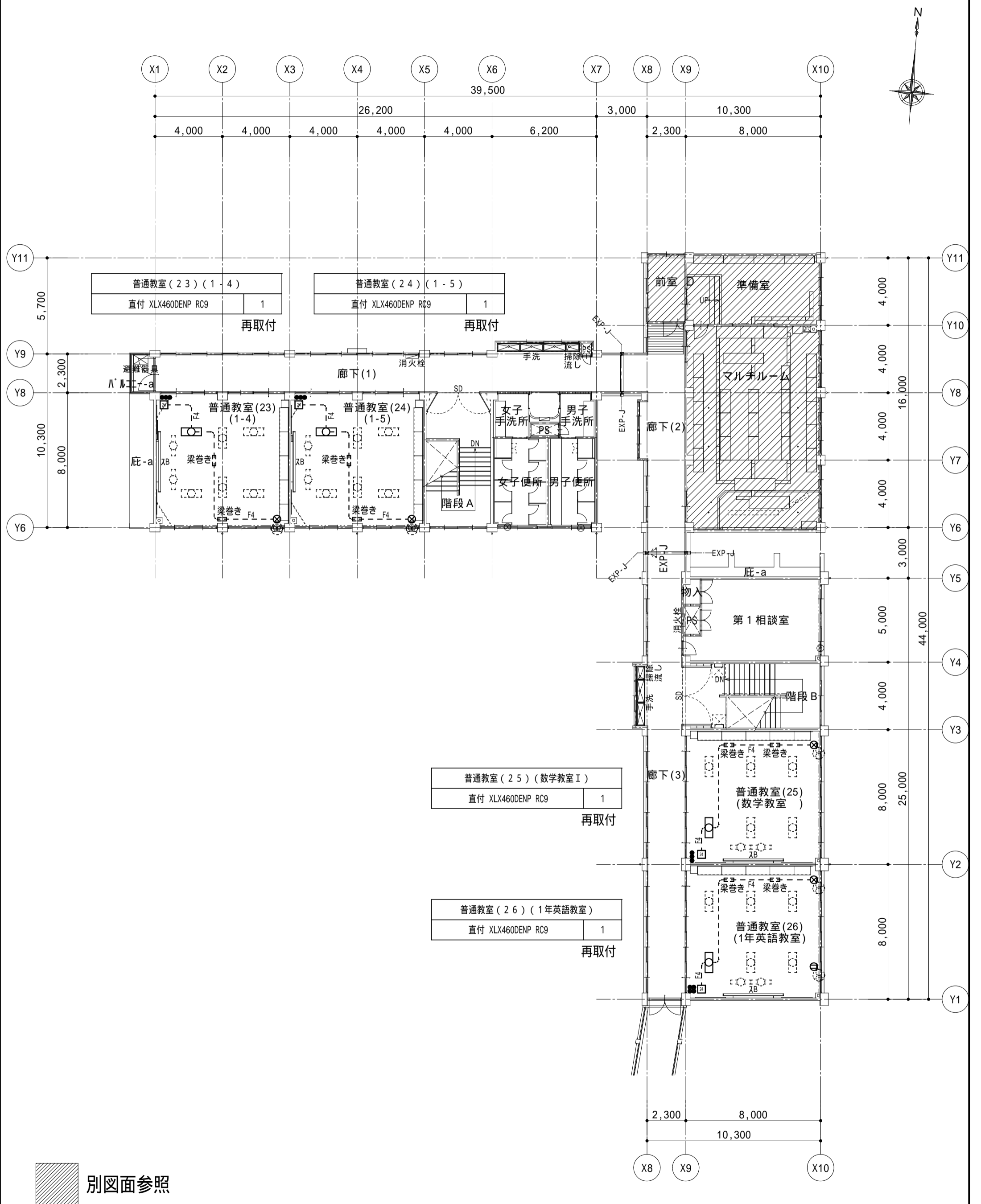
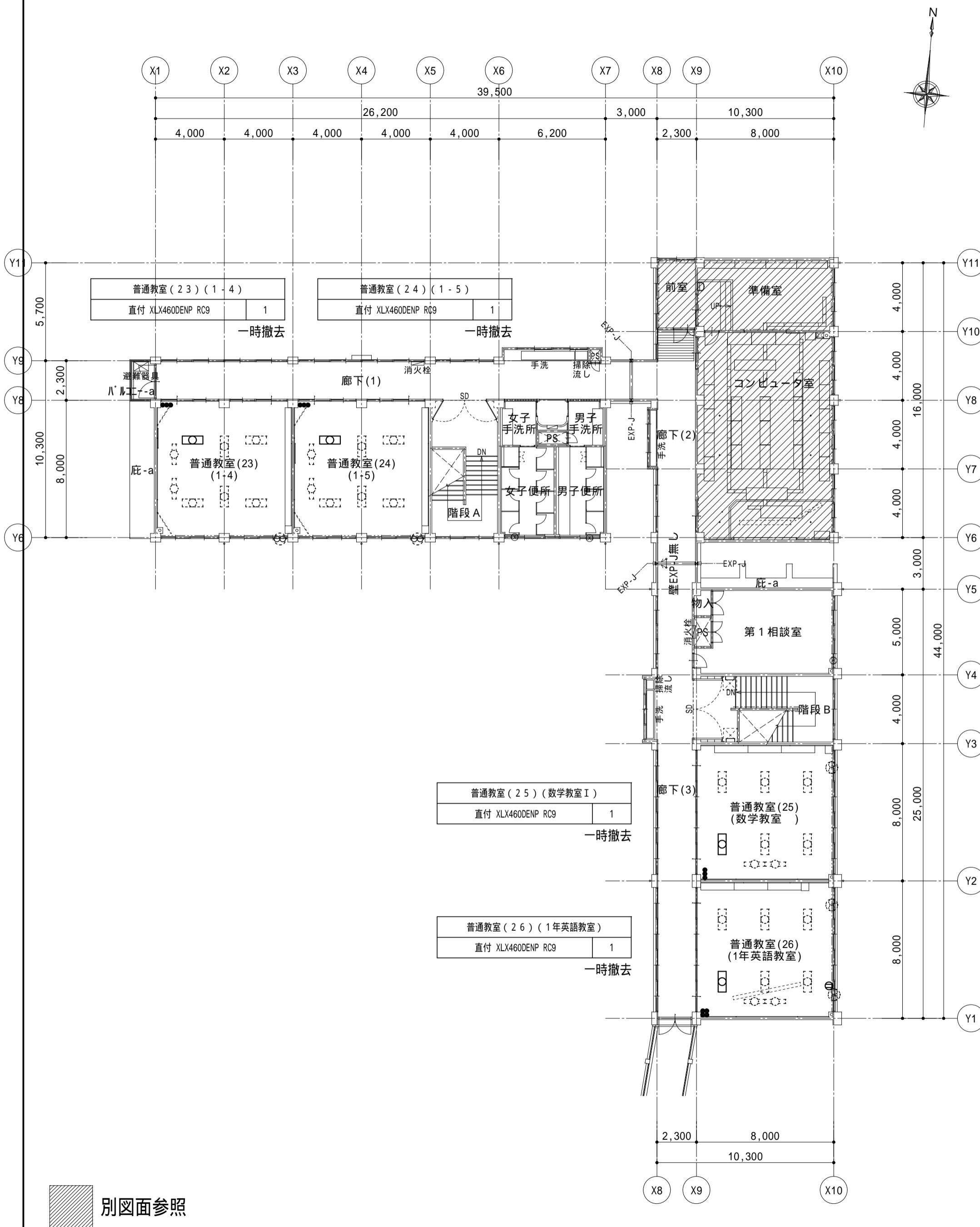
記号	名称	備考
○	照明器具	既設
○	照明器具	既設
○	照明器具 附記による	再取付
24	24時間換気スイッチ (機械設備支給)	新設
●	タブラシテ 1P15A×3 (新金属プレート)	新設
⊗	メタルモール ジャンクションボックス	新設
扇	換気扇	機械設備
⊠	天井点検口	
●	貫通処理 90°は附記による	鉄筋調査含む
●	防火区画貫通処理 90°は附記による	鉄筋調査含む
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内加工 配線	

1. 特記なき配線は下記による。
- | | | | |
|---------|-------------|--------|--------|
| F2 | VVF1.6-2C | (コログシ) | 保護管MMA |
| F4(MMA) | VVF1.6-2Cx2 | (MMA) | |
2. 図中、特記無き箇所を除き全て撤去すること。
3. 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
4. その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。

1. 特記なき配線は下記による。
- | | | |
|----|----------------|--------|
| F2 | EM-EEF1.6-2C | 保護管MMA |
| F4 | EM-EEF1.6-2Cx2 | 保護管MMA |
2. 2重天井内はケーブル工事とする。
3. 立上げ・引下げについては保護管(メタルモール)を使用すること。

別図面参照

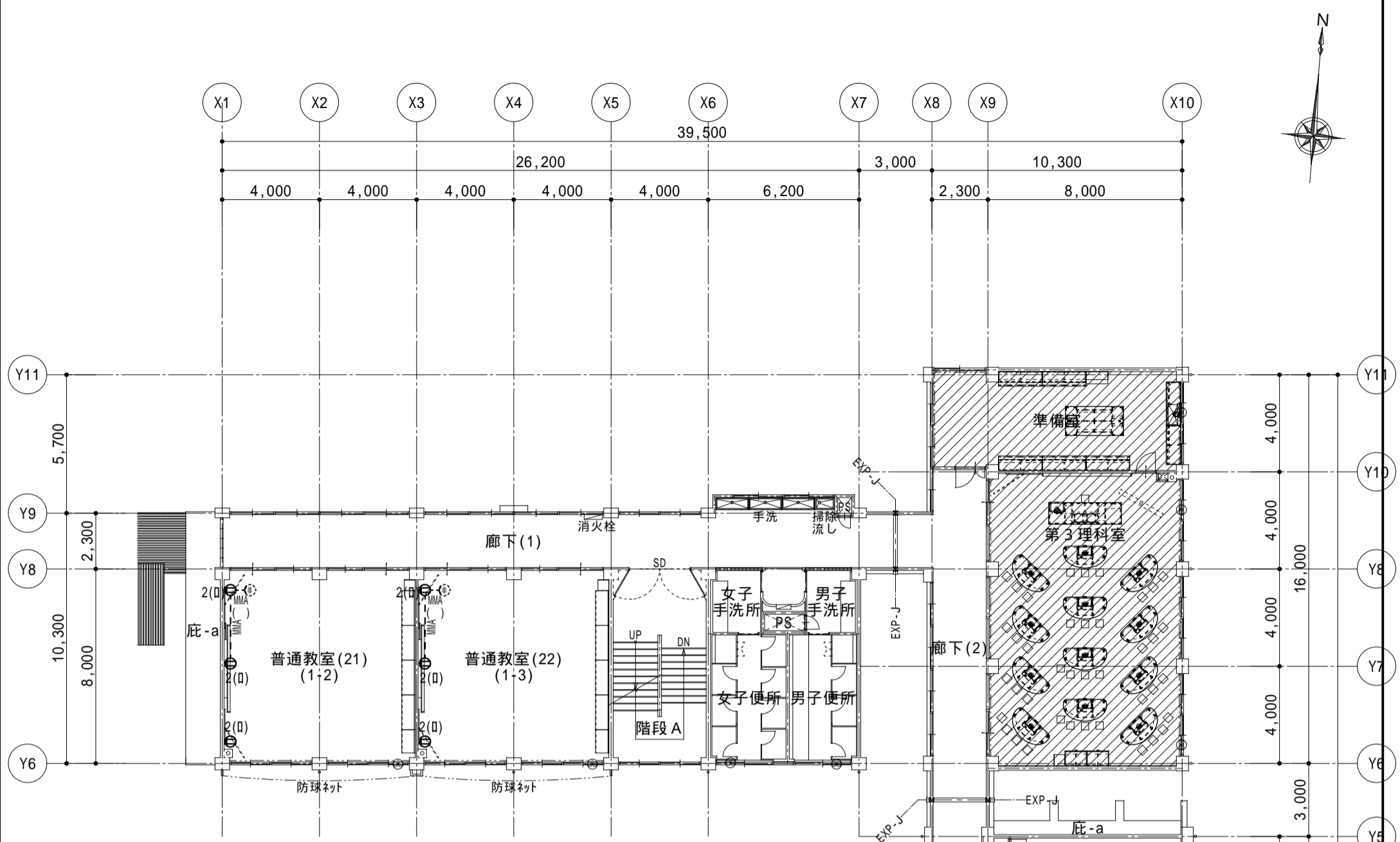
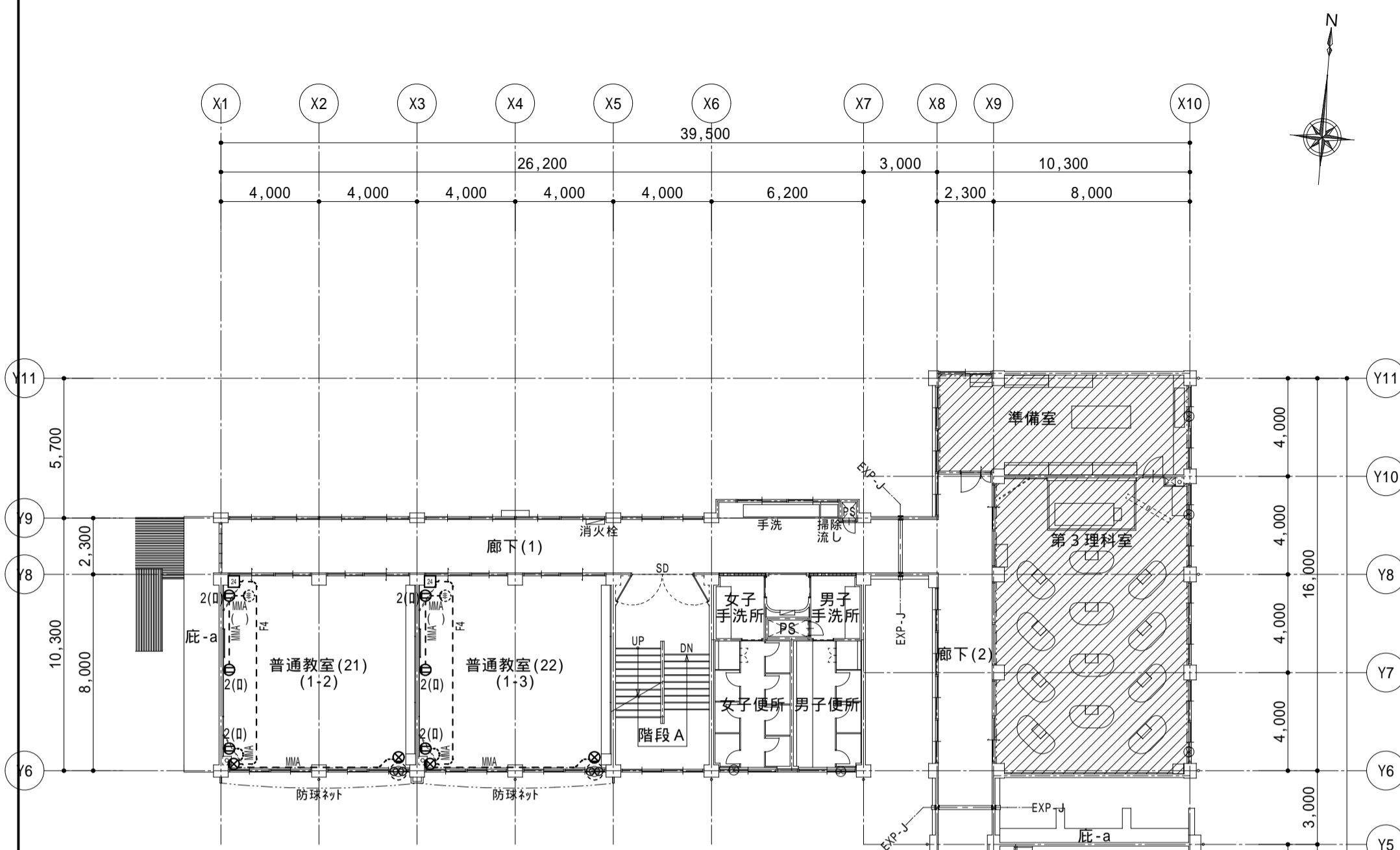
別図面参照



別図面参照

別図面参照

特 記					株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也				設計 課長 係長 係 決 裁 欄		工事名 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事		図名 【新館棟】 3階電灯設備平面図(撤去・改修)		縮尺 A2 1/200 A3 70.7%		図番 E-33	
	設計番号				設計年度				令和 年 月									



凡例 (撤去)

記号	名称	備考
Ⓛ _(D)	埋込コライト 2P15Ax1 ｸﾞﾗｽ-ﾌﾗｲﾌﾞﾙｸﾞｯｽ (新金属ﾌﾟﾚｰﾄ) (D)は露出ﾀﾞｯｸｽ	撤去
Ⓛ _{2(D)}	埋込コライト 2P15Ax2 ｸﾞﾗｽ-ﾌﾗｲﾌﾞﾙｸﾞｯｽ (新金属ﾌﾟﾚｰﾄ) (D)は露出ﾀﾞｯｸｽ	撤去
Ⓛ _(D)	24時間換気スイッチ	一時撤去(電灯設備へ)
⊙	換気扇	機械設備
⊗	メタルモール ジャンクションボックス	撤去
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内ｺｯｸﾞ 配線	

1. 特記なき配線は下記による。
- F4 VVF1.6-2Cx2 (コログシ) 保護管MMA
 - - - MMA VVF2.0-2C (MMA)
 - - - MMA() 機器付属ケーブル (MMA)
2. 図中、特記なき箇所を除き全て撤去すること。
3. 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
4. その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。

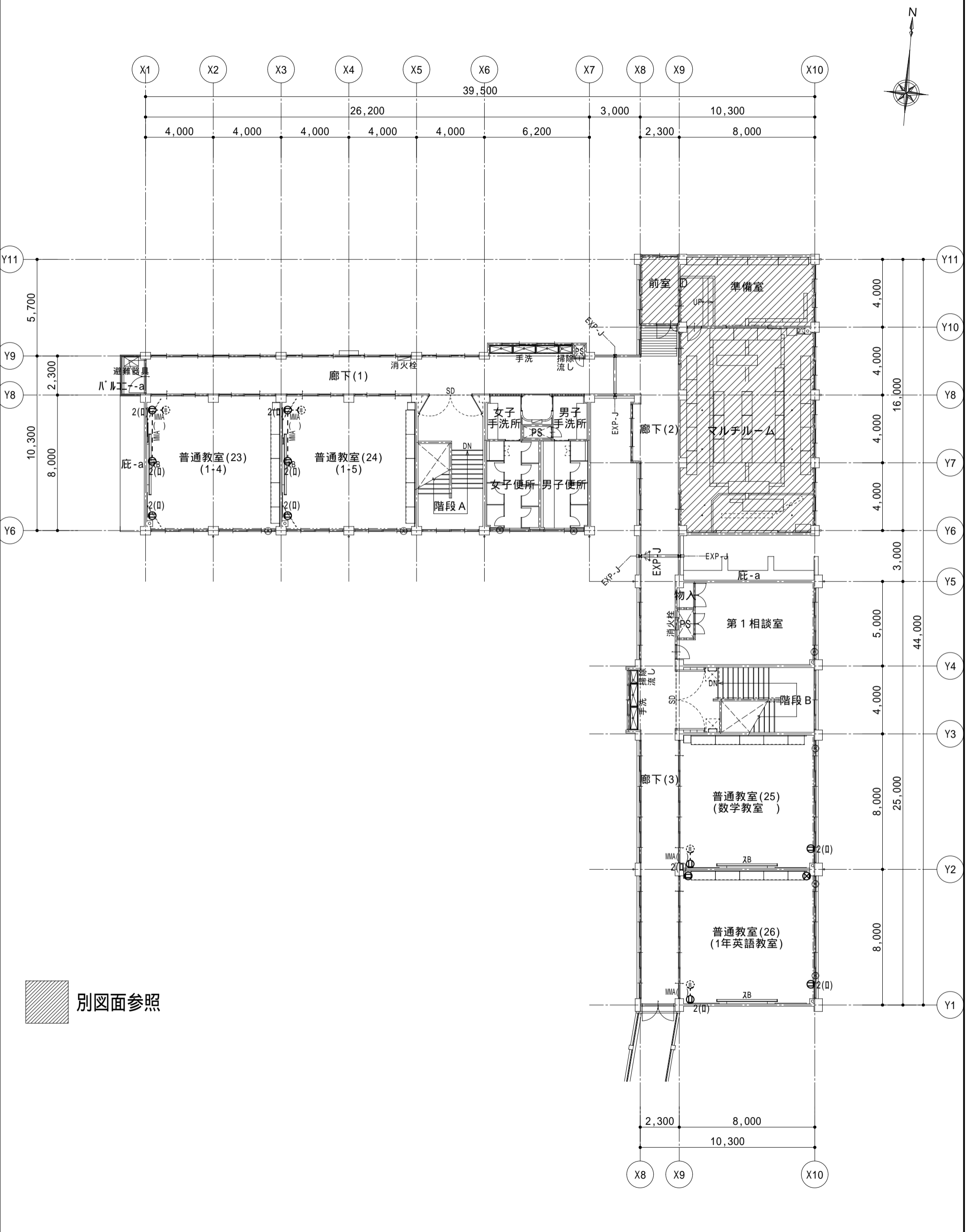
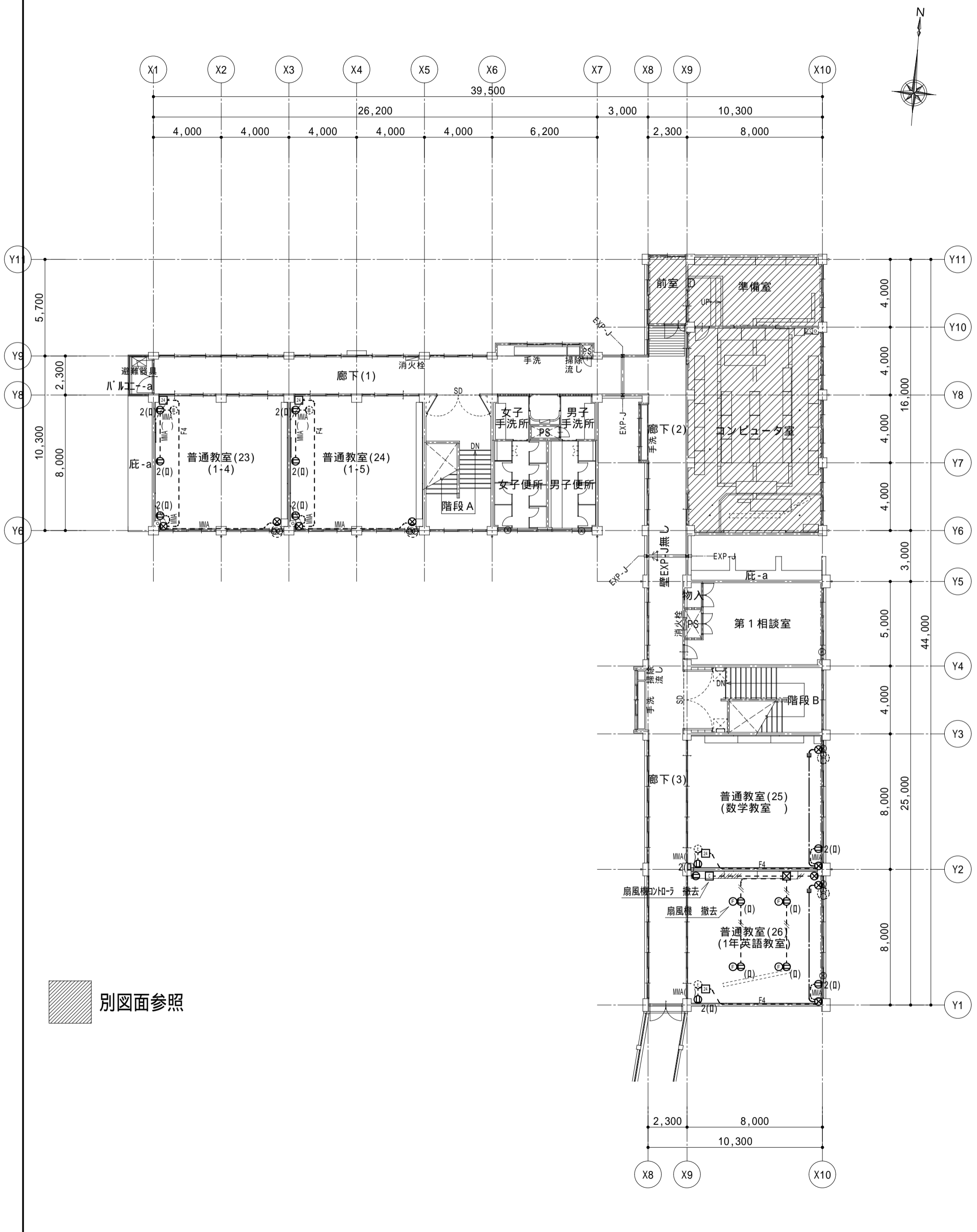
別図面参照

凡例 (改修)

記号	名称	備考
Ⓛ _(D)	埋込コライト 2P15Ax1 ｸﾞﾗｽ-ﾌﾗｲﾌﾞﾙｸﾞｯｽ (新金属ﾌﾟﾚｰﾄ) (D)は露出ﾀﾞｯｸｽ	新設
Ⓛ _{2(D)}	埋込コライト 2P15Ax2 ｸﾞﾗｽ-ﾌﾗｲﾌﾞﾙｸﾞｯｽ (新金属ﾌﾟﾚｰﾄ) (D)は露出ﾀﾞｯｸｽ	新設
⊙	換気扇	機械設備
⊗	メタルモール ジャンクションボックス	新設
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内ｺｯｸﾞ 配線	

1. 特記なき配線は下記による。
- - - MMA() 機器付属ケーブルを保護管(メタルモール)で保護すること。
2. 2重天井内はケーブル工事とする。
3. 立上げ・引下げについては保護管(メタルモール)を使用すること。

別図面参照



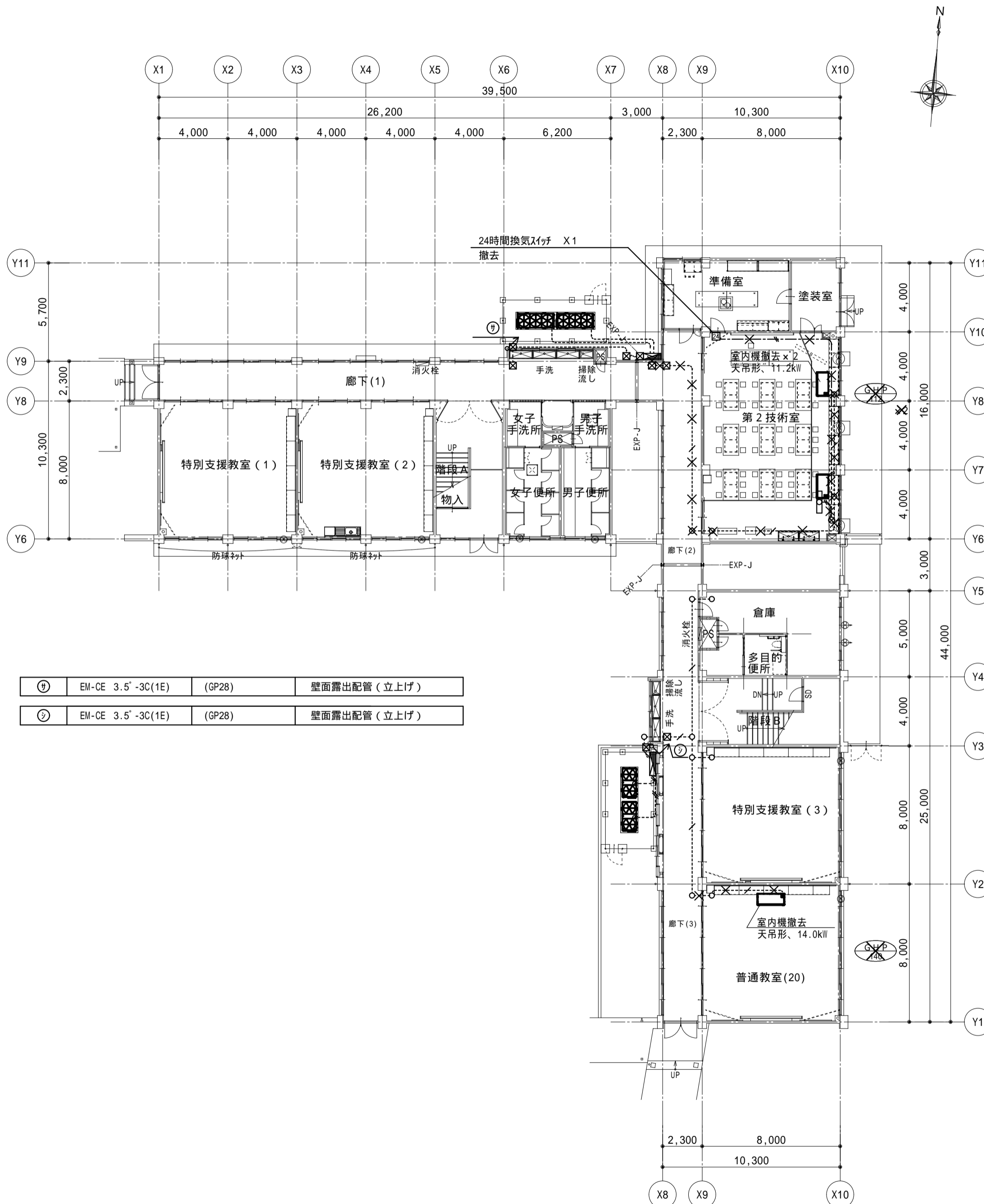
特記	1/100	1/300	1/500	設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也				決			東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	【新館棟】 3階コンセント設備平面図(撤去・改修)	A2 1/200 A3 70.7%	E-35
	設計番号	設計年度	令和	年	月						

分電盤リスト

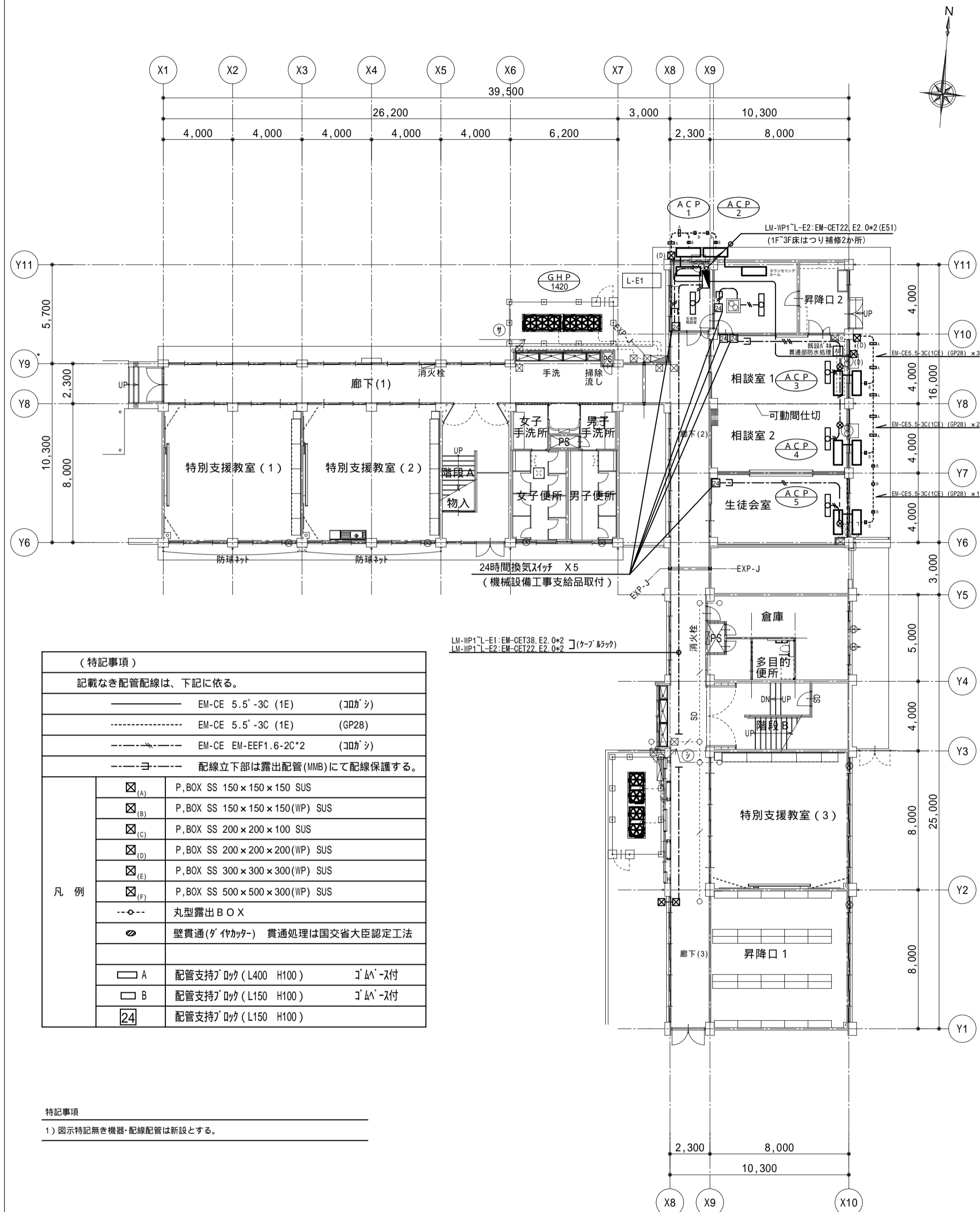
凡例 ① AC 1 100V (電灯回路) ② AC 1 100V (コンセント回路) ③ AC 1 200V (室外機回路)
リモコンリレー
別途発注工事と協議の上、発注すること。

盤名称 盤型式 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 スケルトン方式 主幹容量 合計負荷容量	分岐回路						備 考	盤名称 盤型式 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 スケルトン方式 主幹容量 合計負荷容量	分岐回路						備 考									
		回路 番号	電圧 (V)	MCCB	ELCB	ブレーカー	負 荷 名				容 量	回路 番号	電圧 (V)	MCCB	ELCB	ブレーカー		負 荷 名	容 量							
L-H1 屋内銅板製 露出型 既設1LA-1盤3P 1 3W 105/210V MCCB 3P 50AF / 50AT	4650	①	100V	○		2P 50AF / 20AT	相談室	165																		
		②	100V	○		2P 50AF / 20AT	渡り廊下棟	185																		
								(電灯合計)	(350)	(165)	(185)															
		①	100V	○		2P 50AF / 20AT	相談室	400																		
								(コネク合計)	(400)	(400)	(0)															
		①	200V	○		2P 50AF / 20AT	相談室	1950																		
		②	200V	○		2P 50AF / 20AT	相談室	1950																		
								(コネク合計)	(3900)	(1950)	(1950)															
								予備×3																		
								予備×1																		
合計						小計	4650	(2515)	(2135)																	
L-E1 屋内銅板製 露出型 1 3W 105/210V ELCB 3P 60AF / 60AT	7630	①	100V	○		2P 50AF / 20AT	生徒用相談室	1630																		
		②	200V	○		2P 50AF / 20AT	カウンセリングルーム	1500																		
		③	200V	○		2P 50AF / 30AT	相談室1	1500																		
		④	200V	○		2P 50AF / 30AT	相談室2	1500																		
		⑤	200V	○		2P 50AF / 30AT	相談室3	1500																		
								(コネク合計)	(7630)	(3815)	(3815)															
								予備×1																		
合計						小計	7630	(3815)	(3815)																	
L-E2 屋内銅板製 露出型 1 3W 105/210V ELCB 3P 50AF / 50AT	4500	①	200V	○		2P 50AF / 30AT	マルチルーム	1500																		
		②	200V	○		2P 50AF / 30AT	マルチルーム	1500																		
		③	200V	○		2P 50AF / 30AT	マルチルーム	1500																		
								(コネク合計)	(4500)	(2250)	(2250)															
						予備×1																				
合計						小計	4500	(2250)	(2250)																	
その他機器																										

参考メーカー：名神電機(株) 内外電気(株) (株)新岩村電機製作所



①	EM-CE 3.5" -3C(1E)	(GP28)	壁面露出配管(立上げ)
②	EM-CE 3.5" -3C(1E)	(GP28)	壁面露出配管(立上げ)



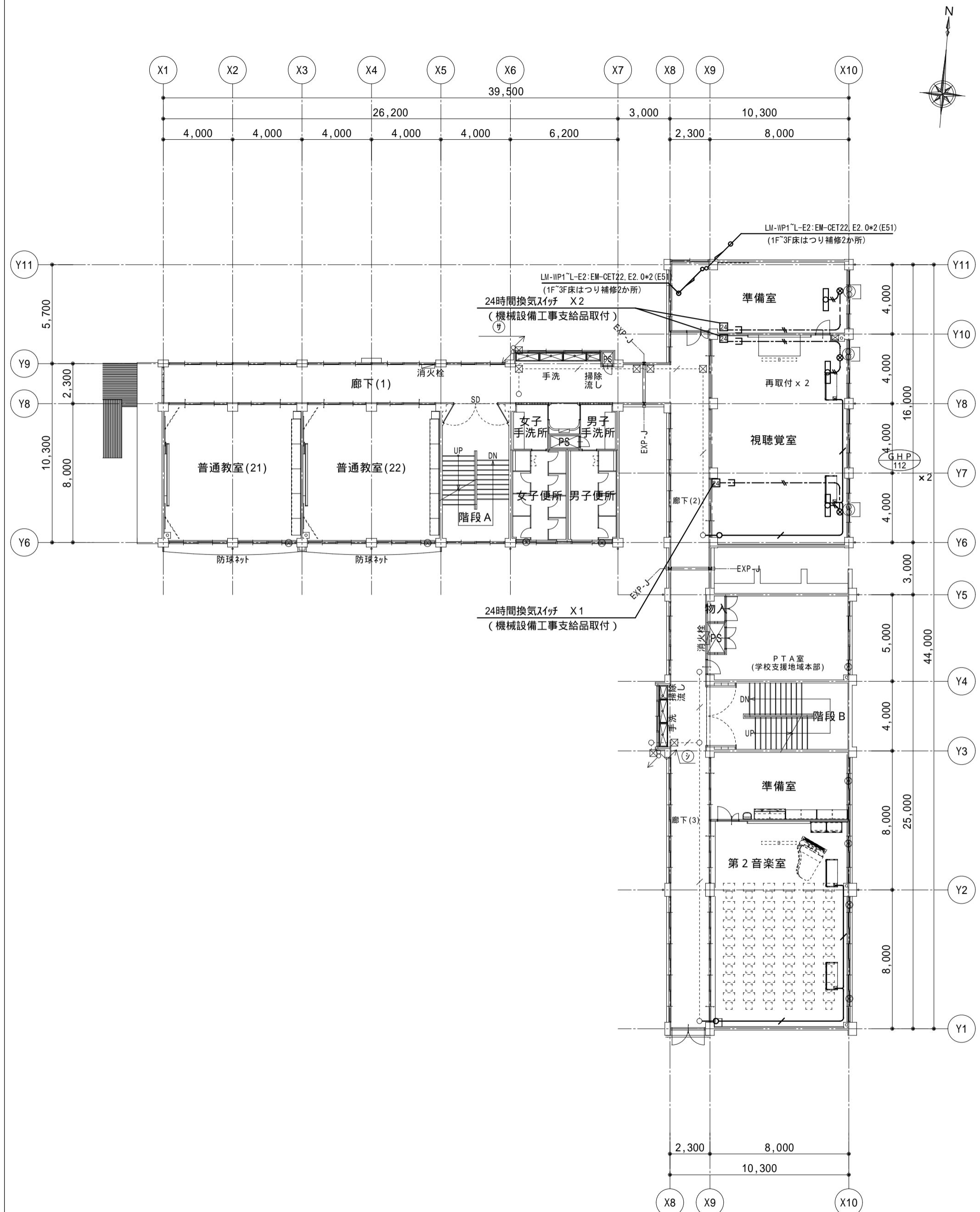
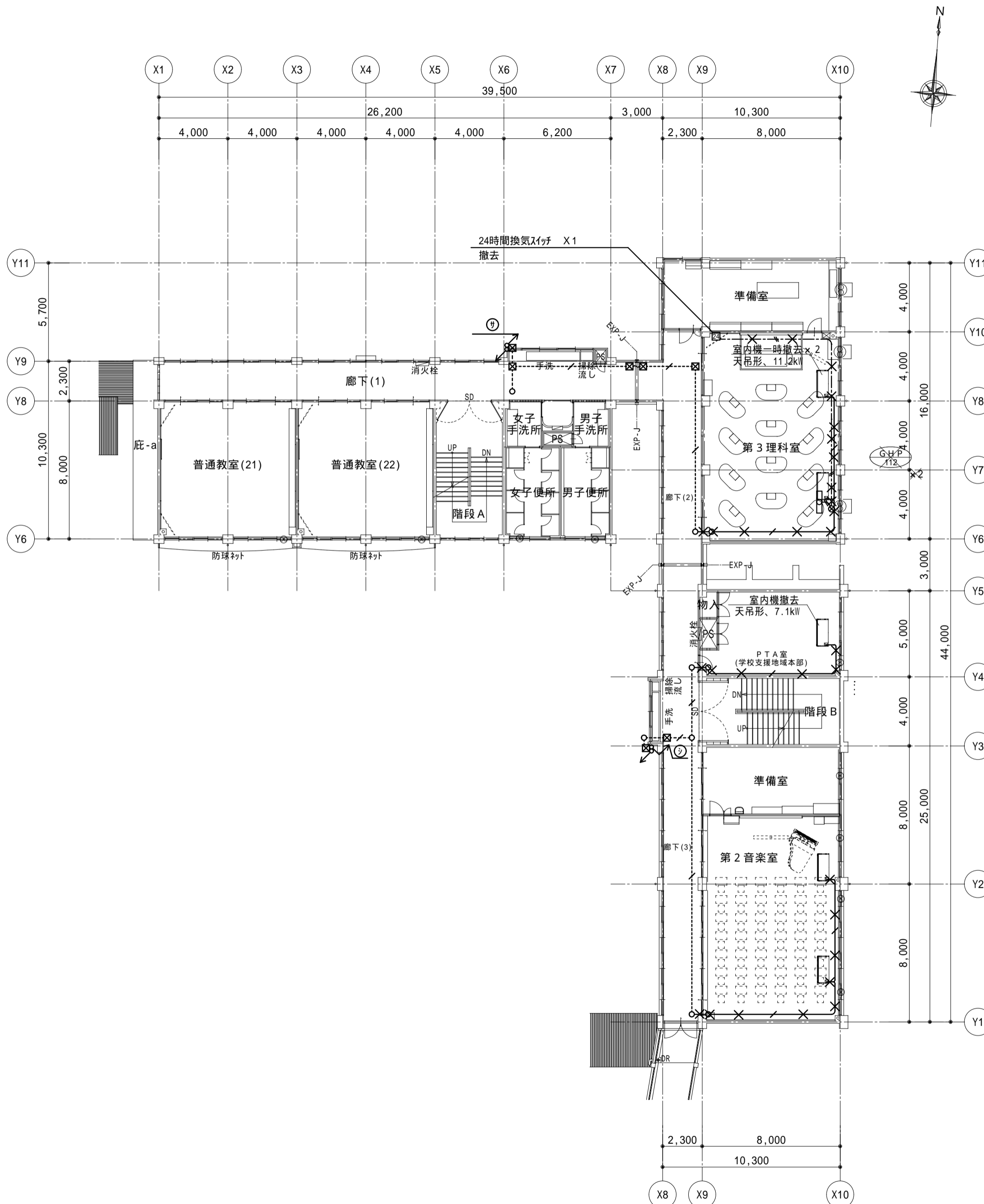
(特記事項)
記載なき配管配線は、下記に依る。

———	EM-CE 5.5" -3C (1E)	(追加)
-----	EM-CE 5.5" -3C (1E)	(GP28)
-----	EM-CE EM-EEF1.6-2C*2	(追加)
---	配線立下部は露出配管(MMB)にて配線保護する。	

凡例

☒ (A)	P,BOX SS 150×150×150 SUS	
☒ (B)	P,BOX SS 150×150×150(WP) SUS	
☒ (C)	P,BOX SS 200×200×100 SUS	
☒ (D)	P,BOX SS 200×200×200(WP) SUS	
☒ (E)	P,BOX SS 300×300×300(WP) SUS	
☒ (F)	P,BOX SS 500×500×300(WP) SUS	
○	丸型露出BOX	
○	壁貫通(パイカッター) 貫通処理は国交省大臣認定工法	
□ A	配管支持ブイ (L400 H100)	3ヶ所-1ヶ所付
□ B	配管支持ブイ (L150 H100)	3ヶ所-1ヶ所付
□ 24	配管支持ブイ (L150 H100)	

特記事項
1) 図示特記無き機器・配管配線は新設とする。

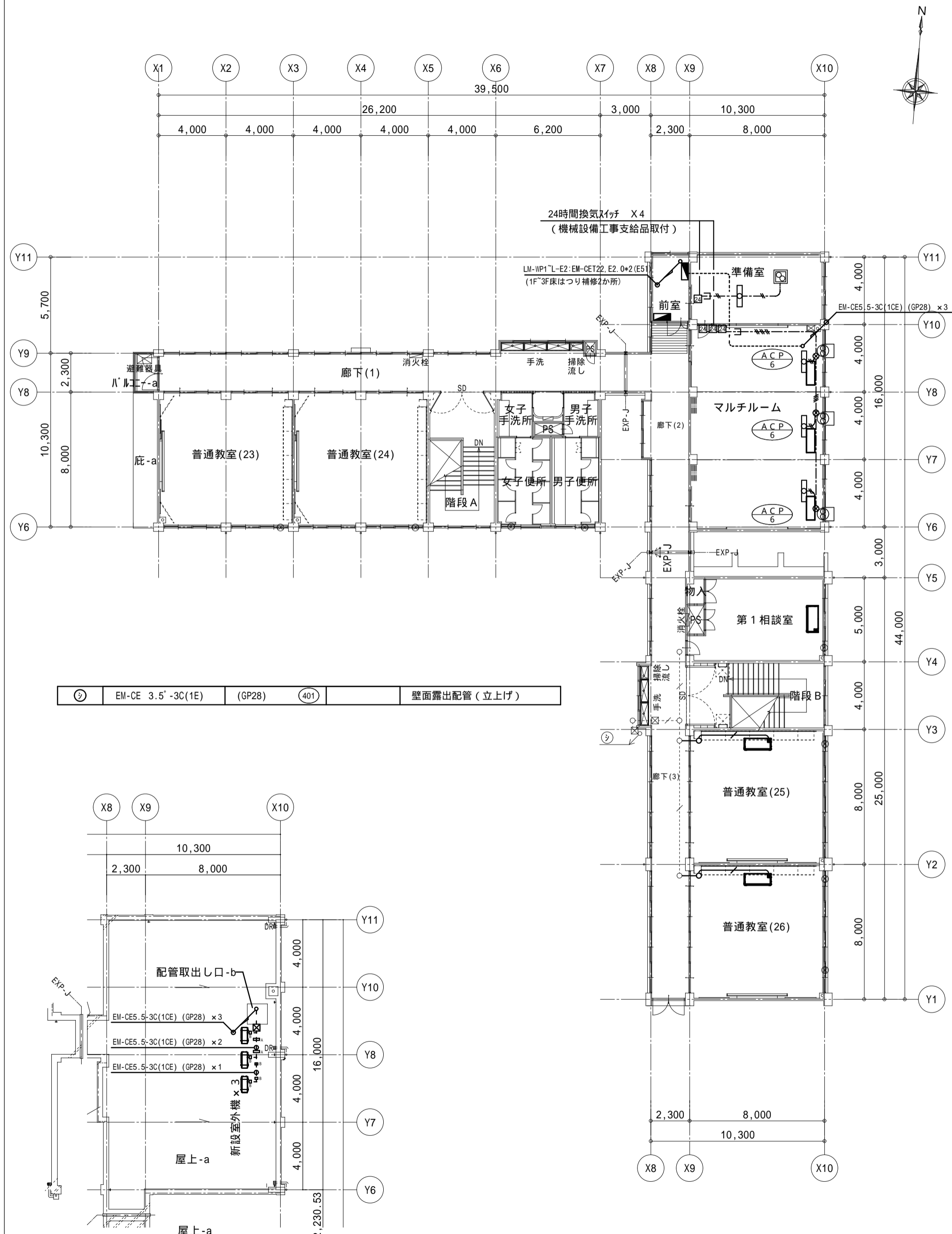
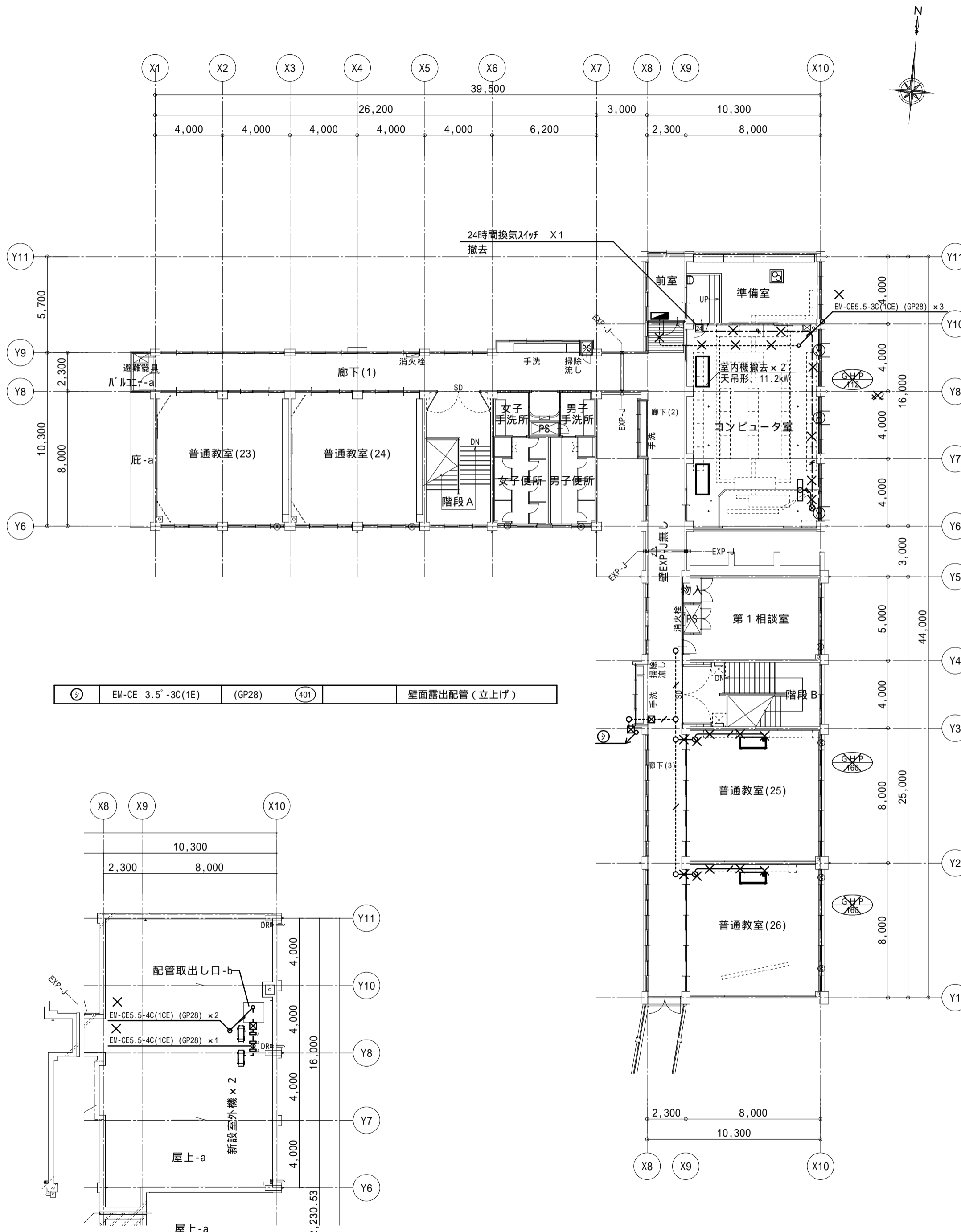


1/100	1/300	1/500
-------	-------	-------

株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也

設計 決裁欄
 課長 係長 係
 工事名 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)

図名 【新館棟】2階空調電源設備平面図(撤去・改修)
 縮尺 A2 1/200
 A3 70.7%
 図番 E-38

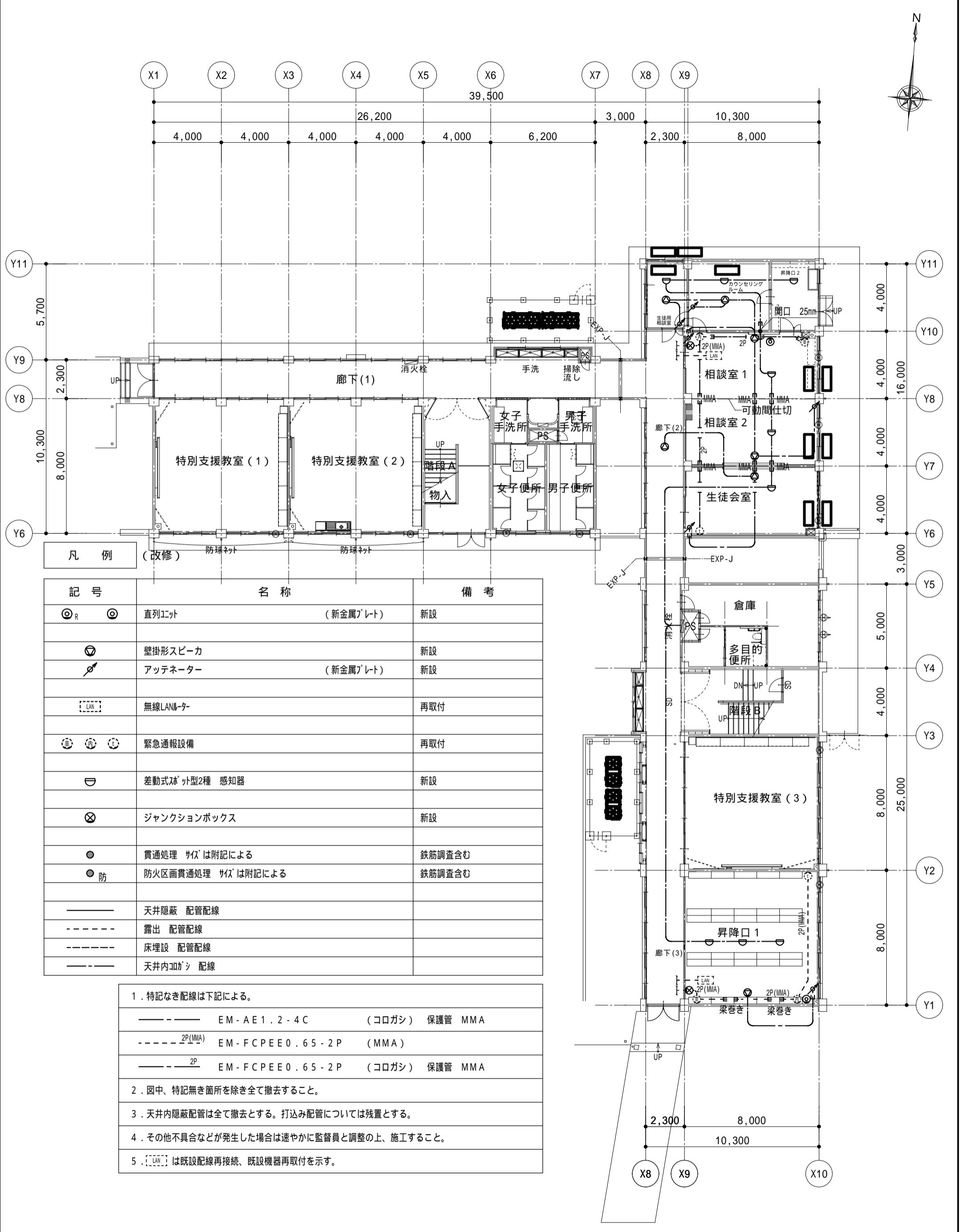
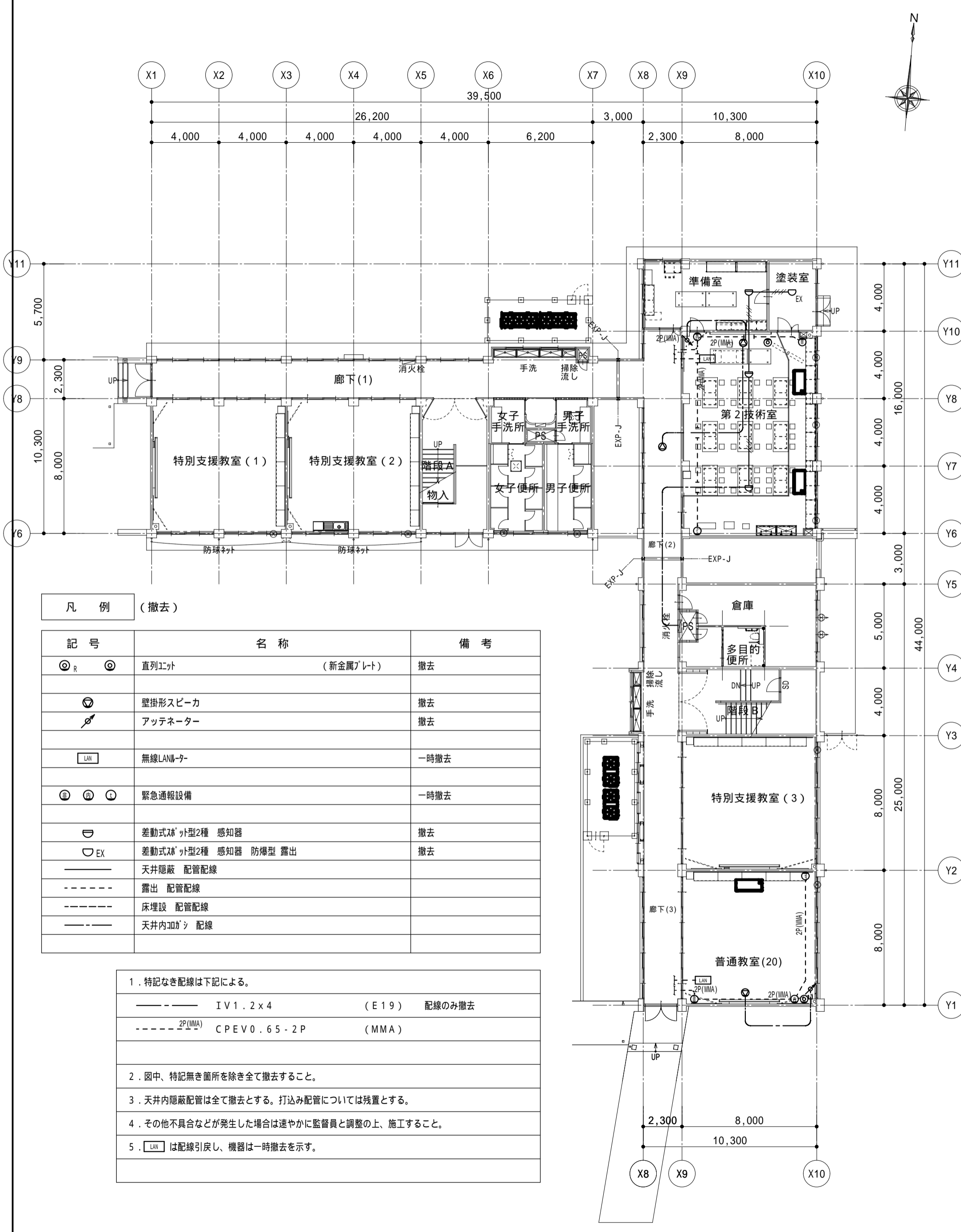


1/100	1/300	1/500	1/1000	1/2000	1/3000	1/4000	1/5000	1/6000	1/7000	1/8000	1/9000	1/10000
-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------

株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也		設計	決
設計番号	設計年度	令和	年月

課長	係長	係	工事名
			東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)

図名	縮尺	図番
【新館棟】3階空調電源設備平面図(撤去・改修)	A2 1/200	E-39
	A3 70.7%	



凡例 (撤去)

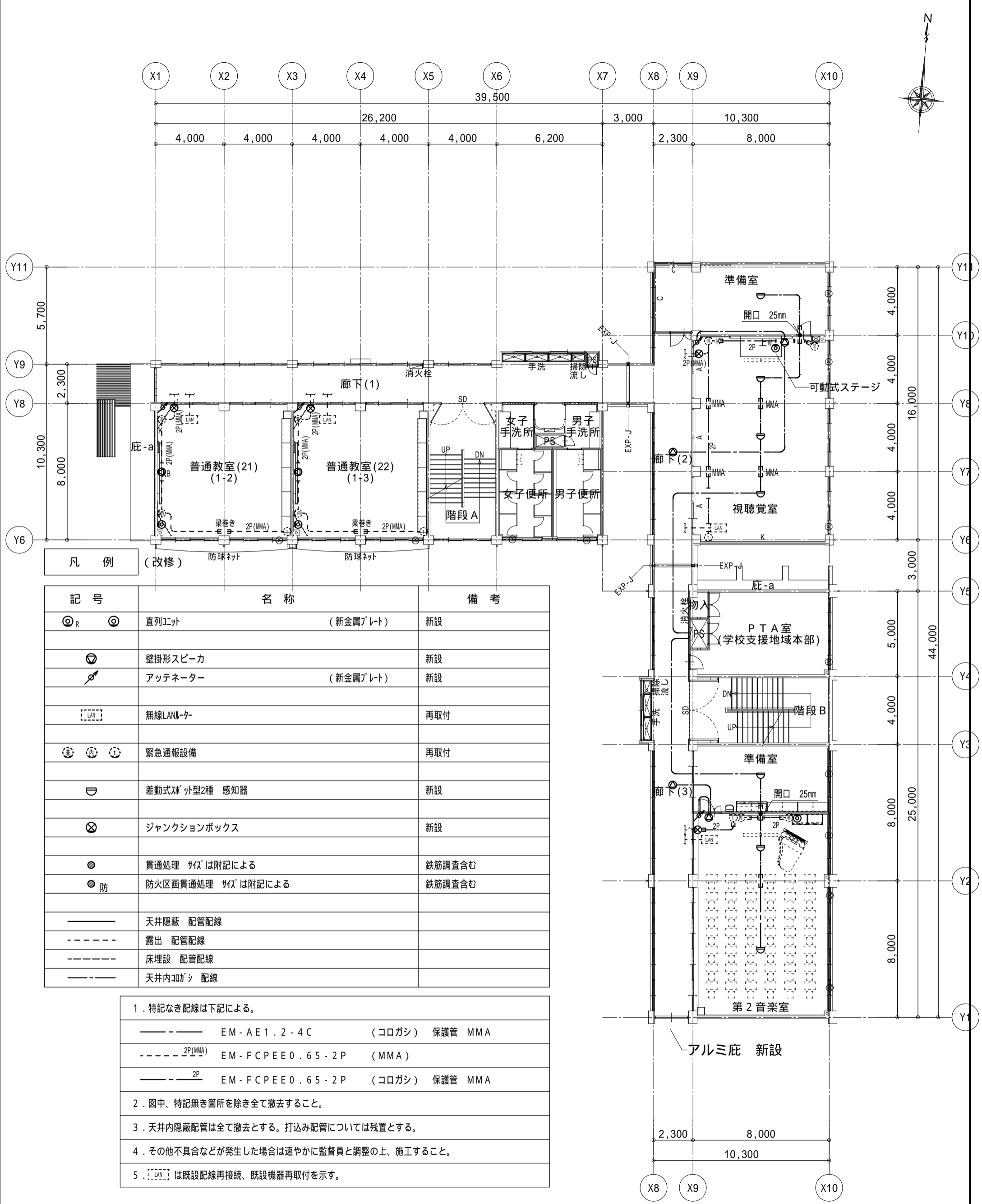
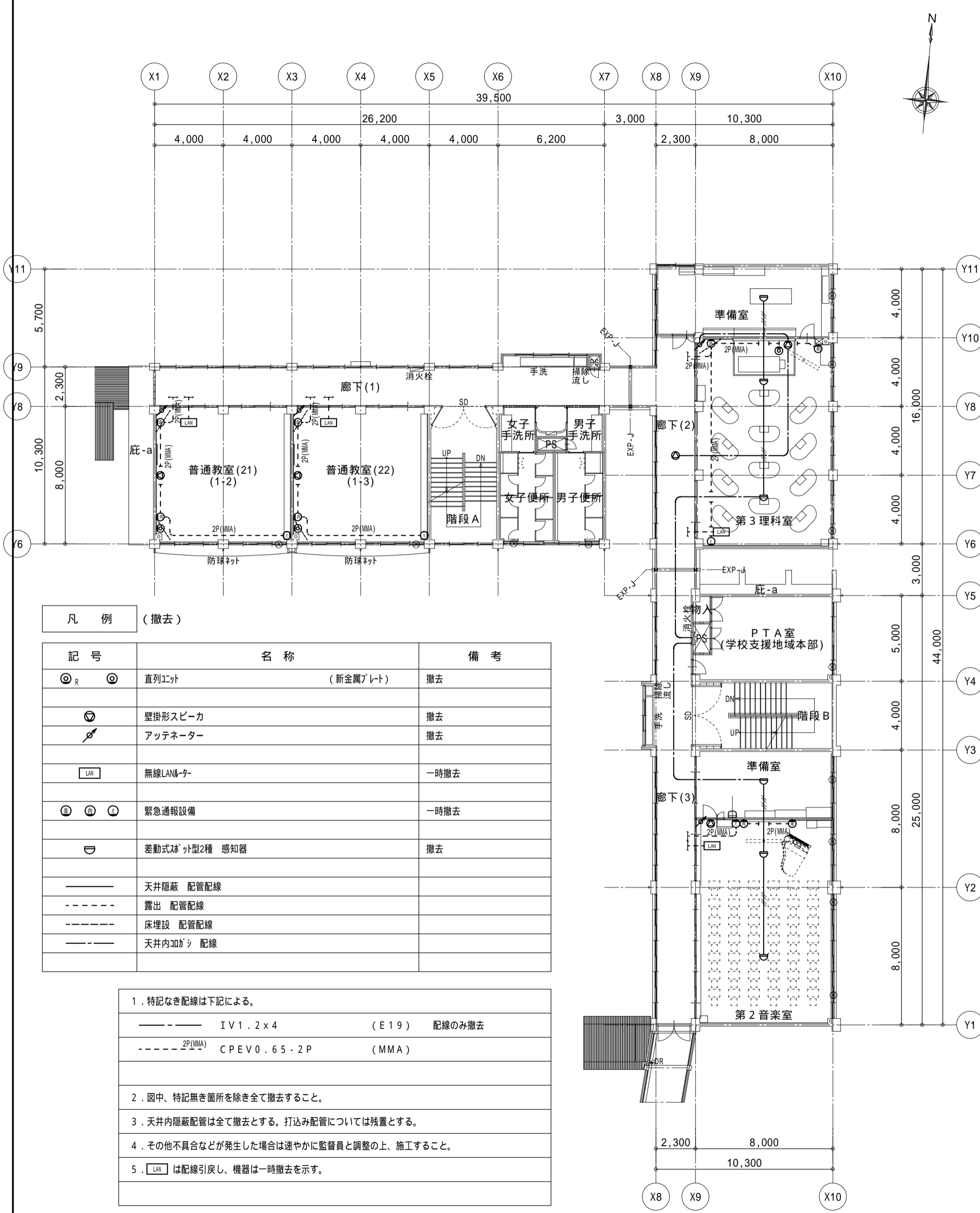
記号	名称	備考
⊙ _R ⊙	直列エト (新金属プレート)	撤去
⊙	壁掛形スピーカ	撤去
⊙	アッテネーター	撤去
LAN	無線LAN-カ	一時撤去
⊙	緊急通報設備	一時撤去
⊖	差動式漏れ型2種 感知器	撤去
⊖EX	差動式漏れ型2種 感知器 防爆型 露出	撤去
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内30ガシ 配線	

- 特記なき配線は下記による。
 - - - - - IV1.2x4 (E19) 配線のみ撤去
 - - - - - 2P(MMA) CPEV0.65-2P (MMA)
- 図中、特記無き箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は配線引戻し、機器は一時撤去を示す。

凡例 (改修)

記号	名称	備考
⊙ _R ⊙	直列エト (新金属プレート)	新設
⊙	壁掛形スピーカ	新設
⊙	アッテネーター (新金属プレート)	新設
LAN	無線LAN-カ	再取付
⊙	緊急通報設備	再取付
⊖	差動式漏れ型2種 感知器	新設
⊗	ジャンクションボックス	新設
●	貫通処理 ㊦は附記による	鉄筋調査含む
●防	防火区画貫通処理 ㊦は附記による	鉄筋調査含む
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内30ガシ 配線	

- 特記なき配線は下記による。
 - - - - - EM-AE1.2-4C (コロガシ) 保護管 MMA
 - - - - - 2P(MMA) EM-FCPEE0.65-2P (MMA)
 - - - - - 2P EM-FCPEE0.65-2P (コロガシ) 保護管 MMA
- 図中、特記無き箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は既設配線再接続、既設機器再取付を示す。



凡例 (撤去)

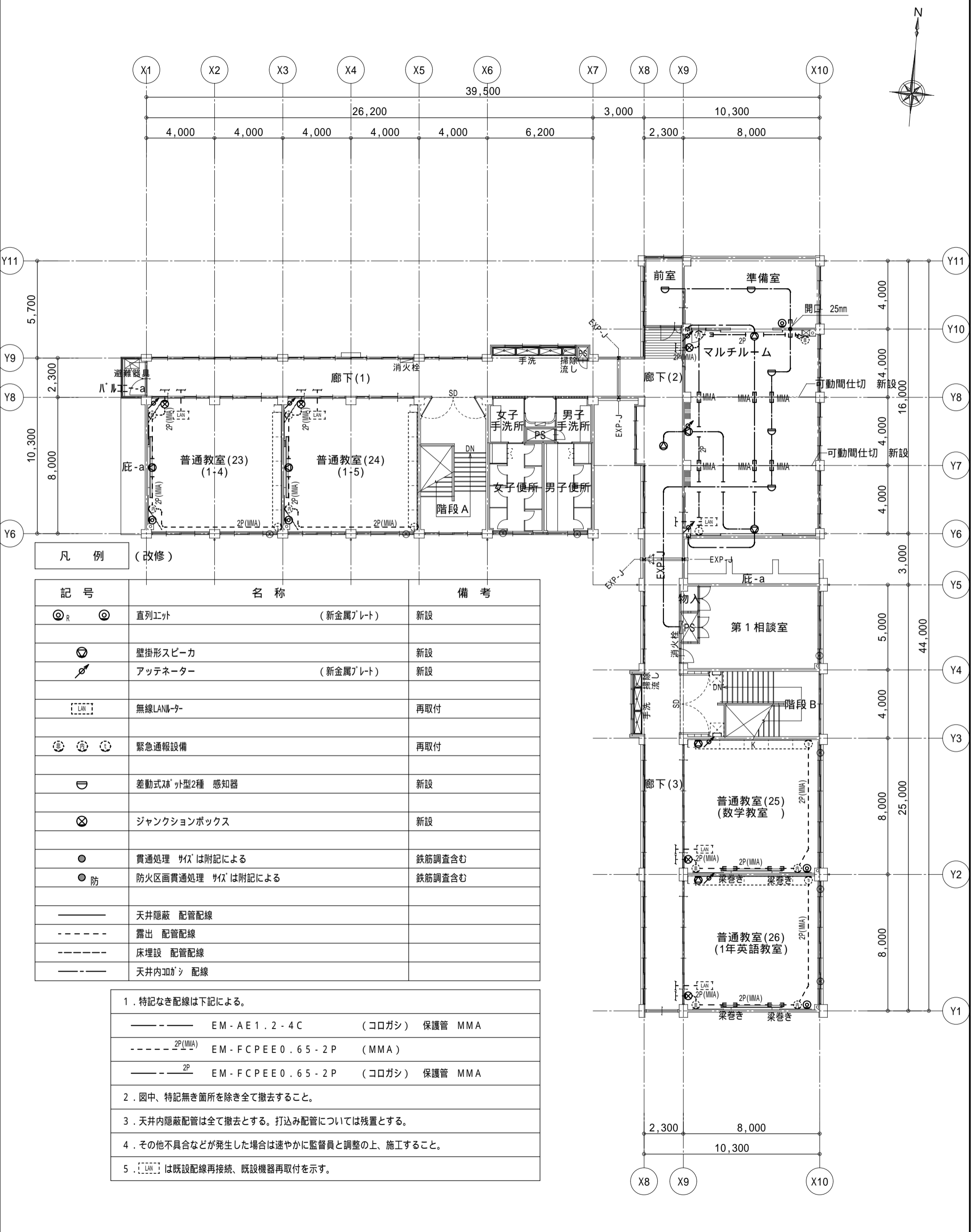
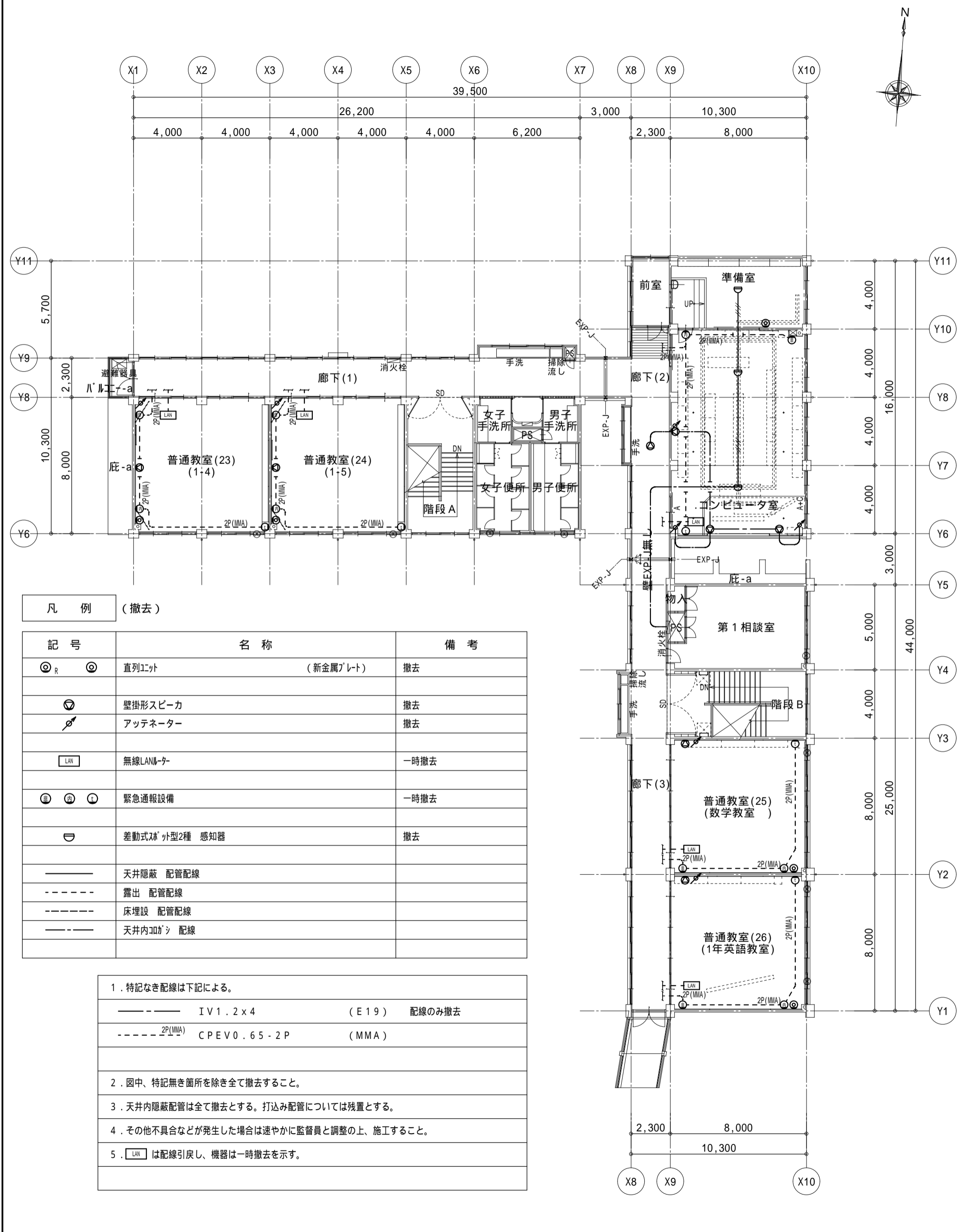
記号	名称	備考
⊙ _R ⊙	直列エツト (新金属プレート)	撤去
⊙	壁掛形スピーカ	撤去
⊙	アツテネーター	撤去
LAN	無線LANルータ	一時撤去
⊙ ⊙ ⊙	緊急通報設備	一時撤去
⊙	差動式漏れ型2種 感知器	撤去
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内30ガシ 配線	

- 特記なき配線は下記による。
 - - - I V 1.2 x 4 (E19) 配線のみ撤去
 - - - 2P(MMA) CPEV0.65-2P (MMA)
- 図中、特記無き箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は配線戻し、機器は一時撤去を示す。

凡例 (改修)

記号	名称	備考
⊙ _R ⊙	直列エツト (新金属プレート)	新設
⊙	壁掛形スピーカ	新設
⊙	アツテネーター (新金属プレート)	新設
LAN	無線LANルータ	再取付
⊙ ⊙ ⊙	緊急通報設備	再取付
⊙	差動式漏れ型2種 感知器	新設
⊙	ジャンクションボックス	新設
●	貫通処理 ㊦は附記による	鉄筋調査含む
●防	防火区画貫通処理 ㊦は附記による	鉄筋調査含む
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内30ガシ 配線	

- 特記なき配線は下記による。
 - - - EM-AE1.2-4C (コロガシ) 保護管 MMA
 - - - 2P(MMA) EM-FCPEE0.65-2P (MMA)
 - - - 2P EM-FCPEE0.65-2P (コロガシ) 保護管 MMA
- 図中、特記無き箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は既設配線再接続、既設機器再取付を示す。



凡例 (撤去)

記号	名称	備考
⊗ _R	直列エト (新金属プレート)	撤去
⊗	壁掛形スピーカ	撤去
⚡	アッテネーター	撤去
LAN	無線LAN用	一時撤去
⊗	緊急通報設備	一時撤去
Ⓛ	差動式ｽﾀｲﾌﾟ2種 感知器	撤去
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内ｺｺｸﾞ 配線	

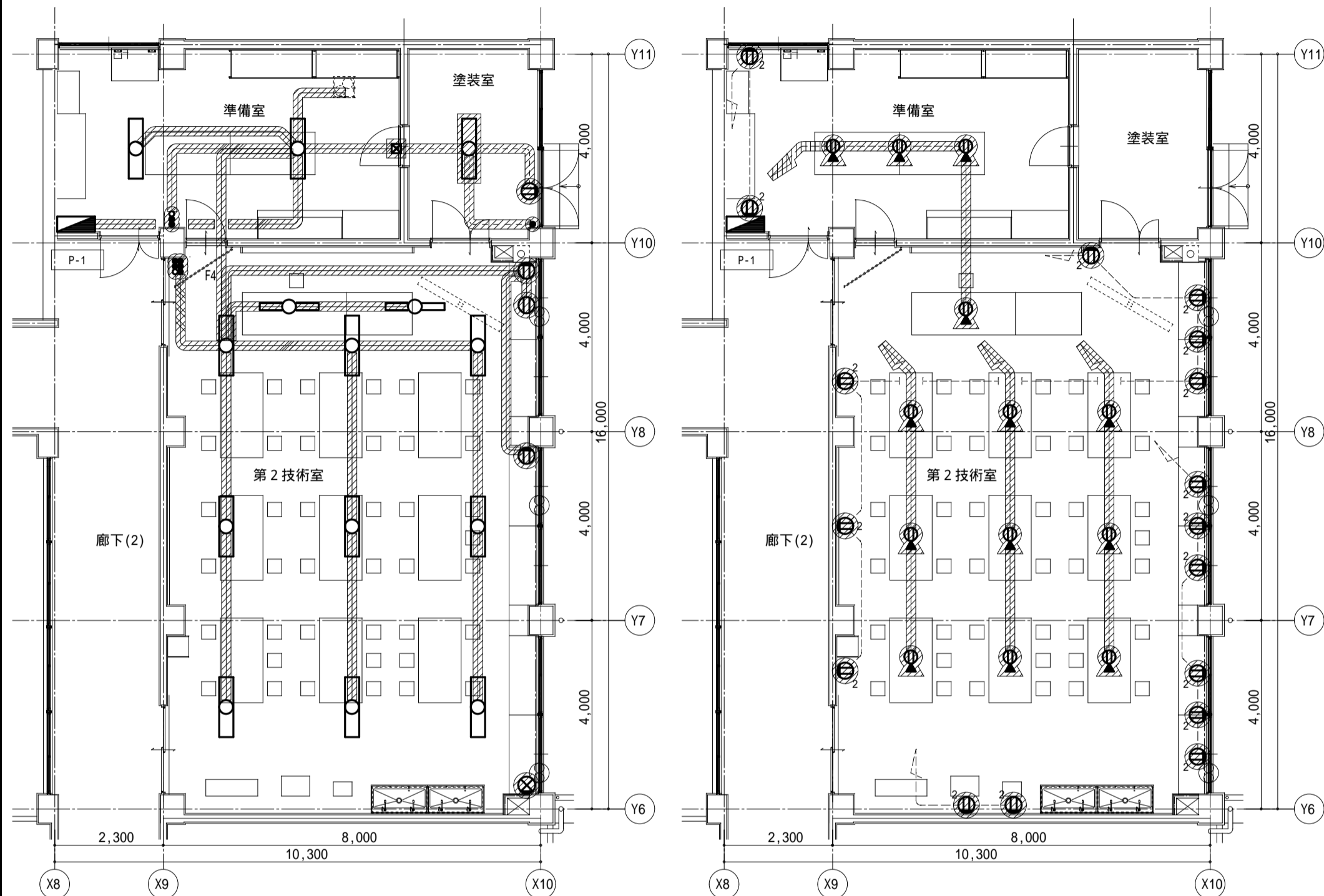
凡例 (改修)

記号	名称	備考
⊗ _R	直列エト (新金属プレート)	新設
⊗	壁掛形スピーカ	新設
⚡	アッテネーター (新金属プレート)	新設
LAN	無線LAN用	再取付
⊗	緊急通報設備	再取付
Ⓛ	差動式ｽﾀｲﾌﾟ2種 感知器	新設
⊗	ジャンクションボックス	新設
●	貫通処理 サイズは附記による	鉄筋調査含む
●防	防火区画貫通処理 サイズは附記による	鉄筋調査含む
—	天井隠蔽 配管配線	
- - -	露出 配管配線	
- - -	床埋設 配管配線	
- - -	天井内ｺｺｸﾞ 配線	

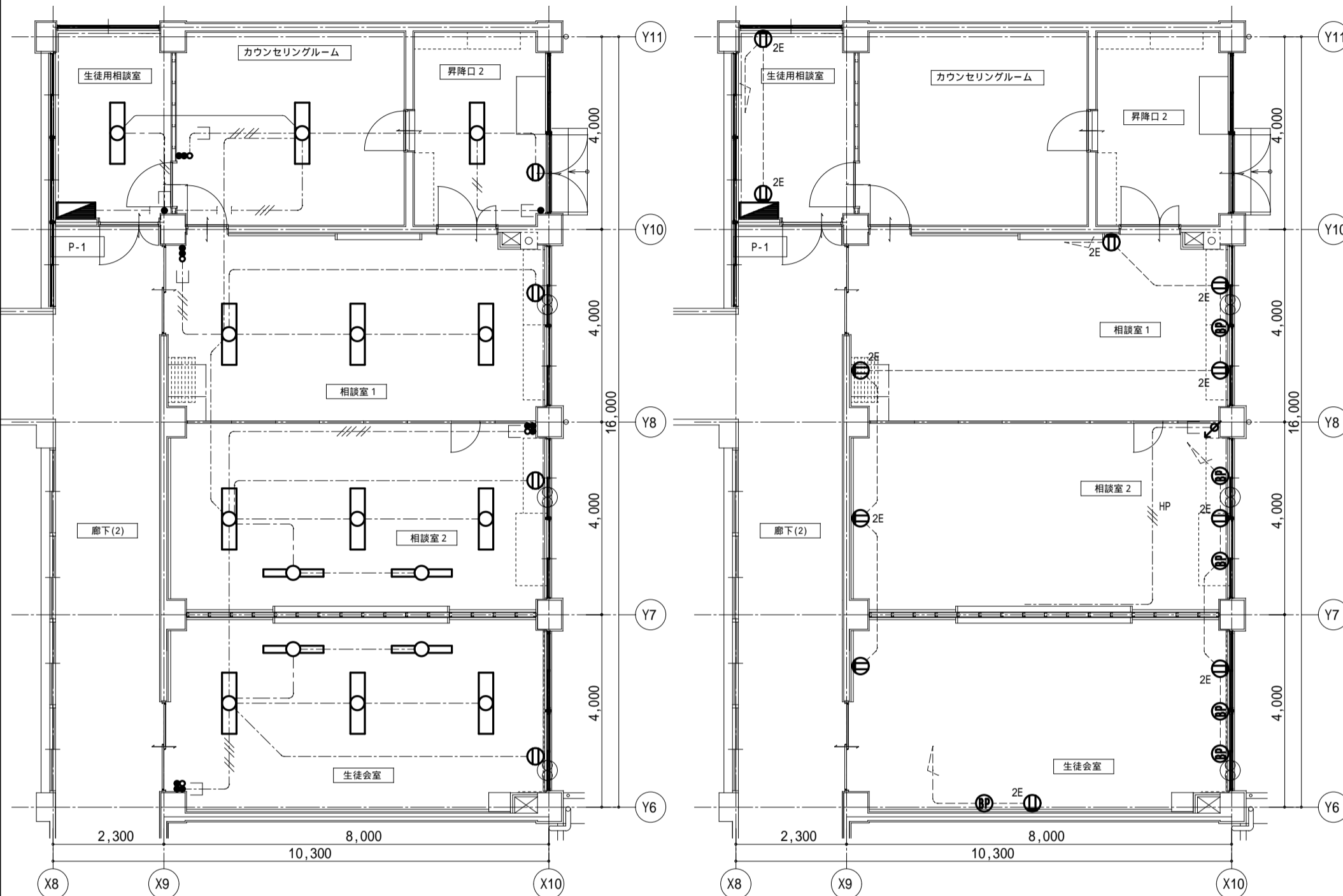
- 特記なき配線は下記による。
 - - - I V 1.2 x 4 (E19) 配線のみ撤去
 - - - 2P(MMA) CPEV0.65-2P (MMA)
- 図中、特記なき箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は配線引戻し、機器は一時撤去を示す。

- 特記なき配線は下記による。
 - - - EM-AE1.2-4C (コログシ) 保護管 MMA
 - - - 2P(MMA) EM-FCPEE0.65-2P (MMA)
 - - - 2P EM-FCPEE0.65-2P (コログシ) 保護管 MMA
- 図中、特記なき箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。
- LAN は既設配線再接続、既設機器再取付を示す。

【準備室】	【第2技術室】	【塗装室】
直付 XLX460DENPRC9 2	直付 XLX430BSNTLE9 2 直付 XLX460DENPRC9 9	FL40H*2(吊) 1



【生徒用相談室・カウンセリングルーム】	【相談室1】	【相談室2・3】
直付 XLX460DENPRC9 2	直付 XLX460DENPRC9 3	直付 XLX430BSNTLE9 2 直付 XLX460DENPRC9 6 LSS13-4-29-LN 2



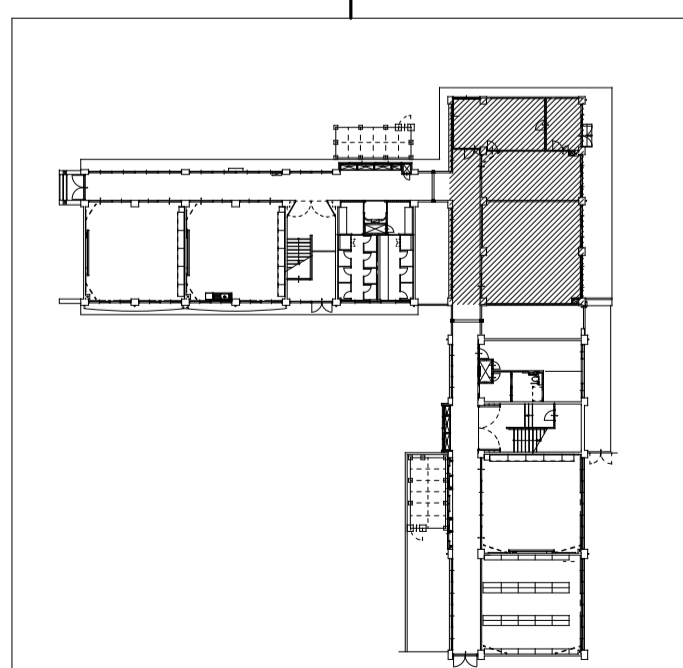
- 特記事項**
- 1) は既存残置を示す。
 - 2) は取外しを示す。
 - 3) [斜線] は撤去を示す(床打込配線は引抜撤去とする)。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

凡例

記号	配線
[記号]	IV1.6*2(19)
[記号]	IV1.6*3(19)
[記号]	IV1.6*3(16)
[記号]	IV1.6*4(25)
[記号]	IV1.6*7(25)
[記号]	IV2.0*2(19)
[記号]	IV2.0*3(19)
[記号]	AE0.9-4C(19)

凡例

記号	名称	仕様
[記号]	コンセント	2P15A*2
[記号]	天井コンセント	2P15A*1
[記号]	コンセント	2P15A*2
[記号]	床コンセント	2P15A*2
[記号]	タグスイッチ	1P15A*2+PL*1
[記号]	タグスイッチ	1P15A*5+PL*1
[記号]	スレカ	天井埋込型
[記号]	フッテナク	
[記号]	ｽﾌﾟﾙ型感知器	差動式,2種,露出
[記号]	ｽﾌﾟﾙ型感知器	防爆型,露出
[記号]	非常通報用押印	親機
[記号]	子機	子機
[記号]	直列エント	末端
[記号]	無線LAN-タ	
[記号]	ﾌﾗｯｸﾞ	200*200*200
[記号]	電灯分電盤(P-1)	MCB3P60AT*2, MCB3P50AT*4 MCB3P30AT*1, MCB1P20AT*14



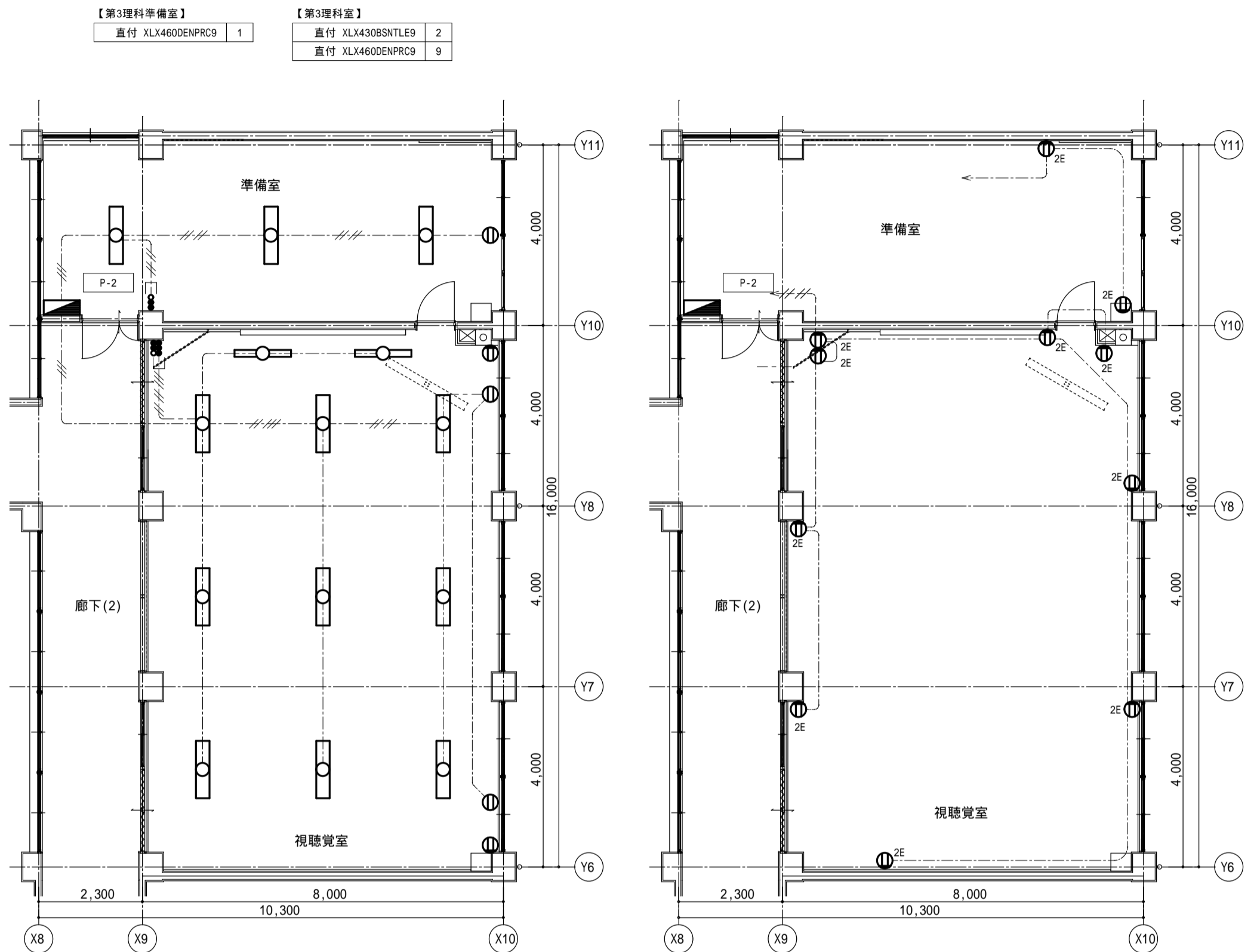
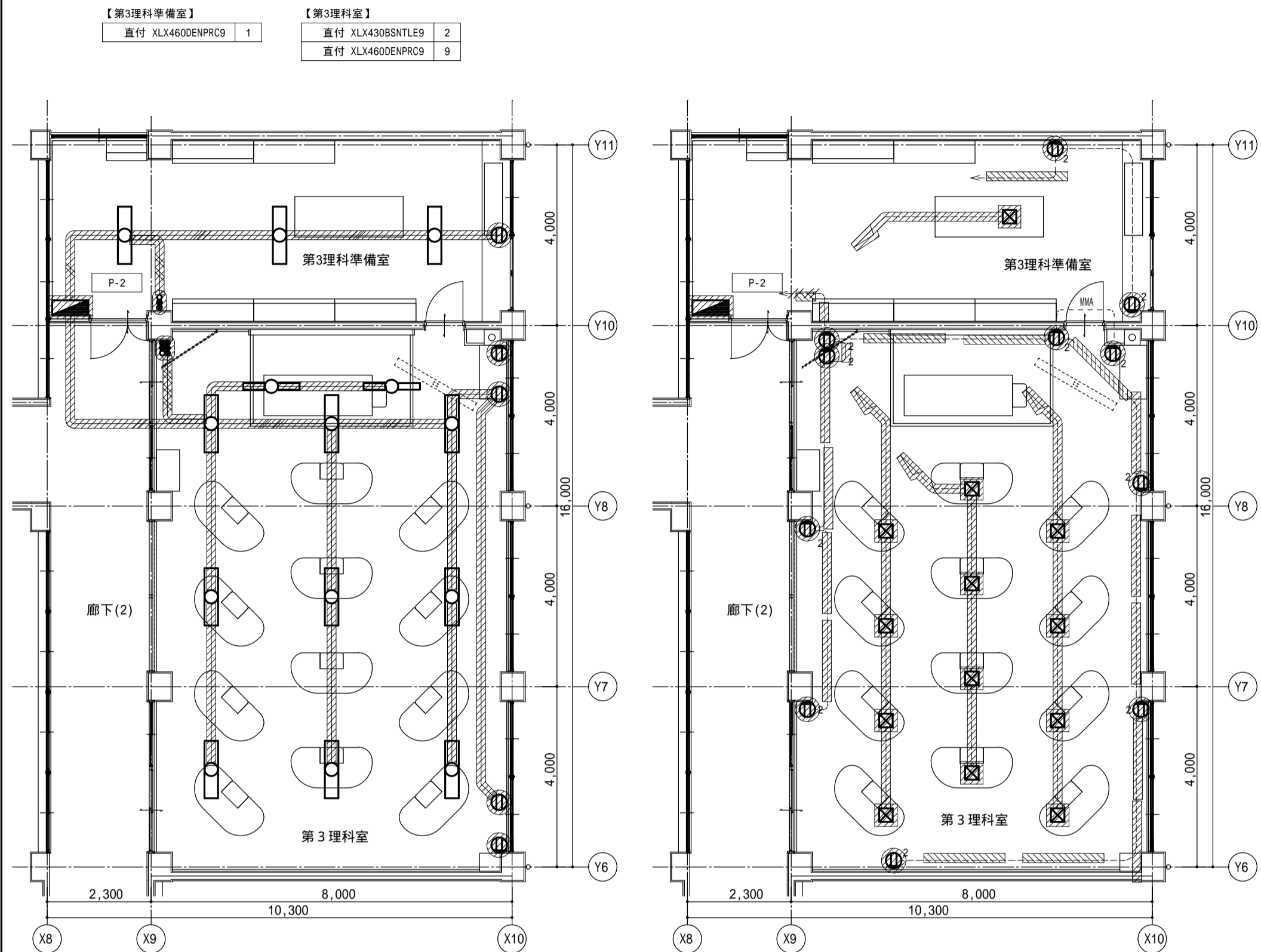
- 特記事項**
- 1) は既存機器を示す。
 - 2) は再取付を示す。
 - 3) 図示特記無き機器・配線配管は新設とする。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
 - 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

凡例

記号	配線
[記号]	EM-EEF1.6-2C(天井内30がシ)
[記号]	EM-EEF1.6-3C(天井内30がシ)
[記号]	EM-EEF1.6-2C*2(天井内30がシ)
[記号]	EM-EEF1.6-3C*2(天井内30がシ)
[記号]	EM-EEF2.0-3C(天井内30がシ)
[記号]	EM-HP1.2-3C(天井内30がシ)
[記号]	EM-AE1.2-4C(天井内30がシ)
[記号]	配線立下部は露出配管(MIB)にて配線保護する。
[記号]	配線立下部は隠ぺい配管(PF16)にて配線保護する。

凡例

記号	名称	仕様
[記号]	コンセント	2P15A*2
[記号]	天井コンセント	2P15A*1
[記号]	コンセント	2P15A*2, 接地極付
[記号]	タグスイッチ	1P15A*1
[記号]	タグスイッチ	1P15A*2+PL*1
[記号]	タグスイッチ	1P15A*4+PL*1
[記号]	ｽレカ	壁掛型
[記号]	ｽレカ	天井埋込型
[記号]	フッテナク	
[記号]	ｽﾌﾟﾙ型感知器	差動式,2種,露出
[記号]	非常通報用押印	親機
[記号]	子機	子機
[記号]	直列エント	末端
[記号]	無線LAN-タ	
[記号]	ﾌﾗｯｸﾞ	ﾌﾗｯｸﾞ, 角型
[記号]	電灯分電盤(P-1)	MCB3P60AT*2, MCB3P50AT*4 MCB3P30AT*1, MCB1P20AT*14



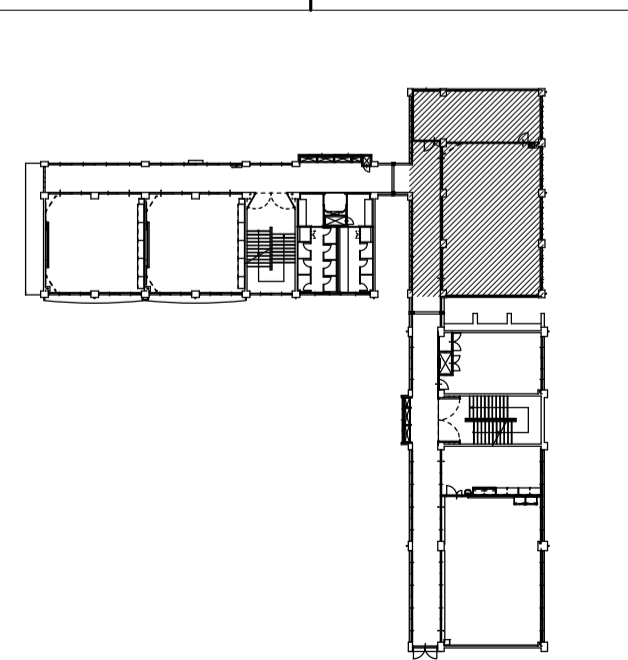
【第3理科準備室】		【第3理科室】	
直付 XLX460DENPRC9	1	直付 XLX430BSNTLE9	2
		直付 XLX460DENPRC9	9

【第3理科準備室】		【第3理科室】	
直付 XLX460DENPRC9	1	直付 XLX430BSNTLE9	2
		直付 XLX460DENPRC9	9

- 特記事項
- 1) は既存残置を示す。
 - 2) は取外しを示す。
 - 3) / / / は撤去を示す(配線は引抜撤去とする)。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

記号	配線
---	IV1.6*2(19)
---	IV1.6*3(19)
---	IV1.6*4(25)
---	IV1.6*7(25)
---	IV2.0*2(19)
---	IV2.0*2(19)
AE	AE0.9-4C(19)

凡例	記号	名称	仕様
⊙	⊙	コンセント	2P15A*2
⊙	⊙	天井コンセント	2P15A*1
⊙	⊙2	コンセント	2P15A*2
⊙	⊙	タップスイッチ	1P15A*2+PL*1
⊙	⊙	タップスイッチ	1P15A*5+PL*1
⊙	⊙	スリカ	壁掛型
⊙	⊙	フッソー	
⊙	⊙	スイッチ型感知器	差動式,2種,露出
⊙	⊙	非常通報用押印	親機
⊙	⊙	子機	子機
⊙	⊙	直列ユニット	末端
LAN	LAN	無線LANルーター	
⊙	⊙	ブレード	100*100*100
⊙	⊙	電灯分電盤(P-2)	MCB3P30AT*1, MCB1P20AT*10

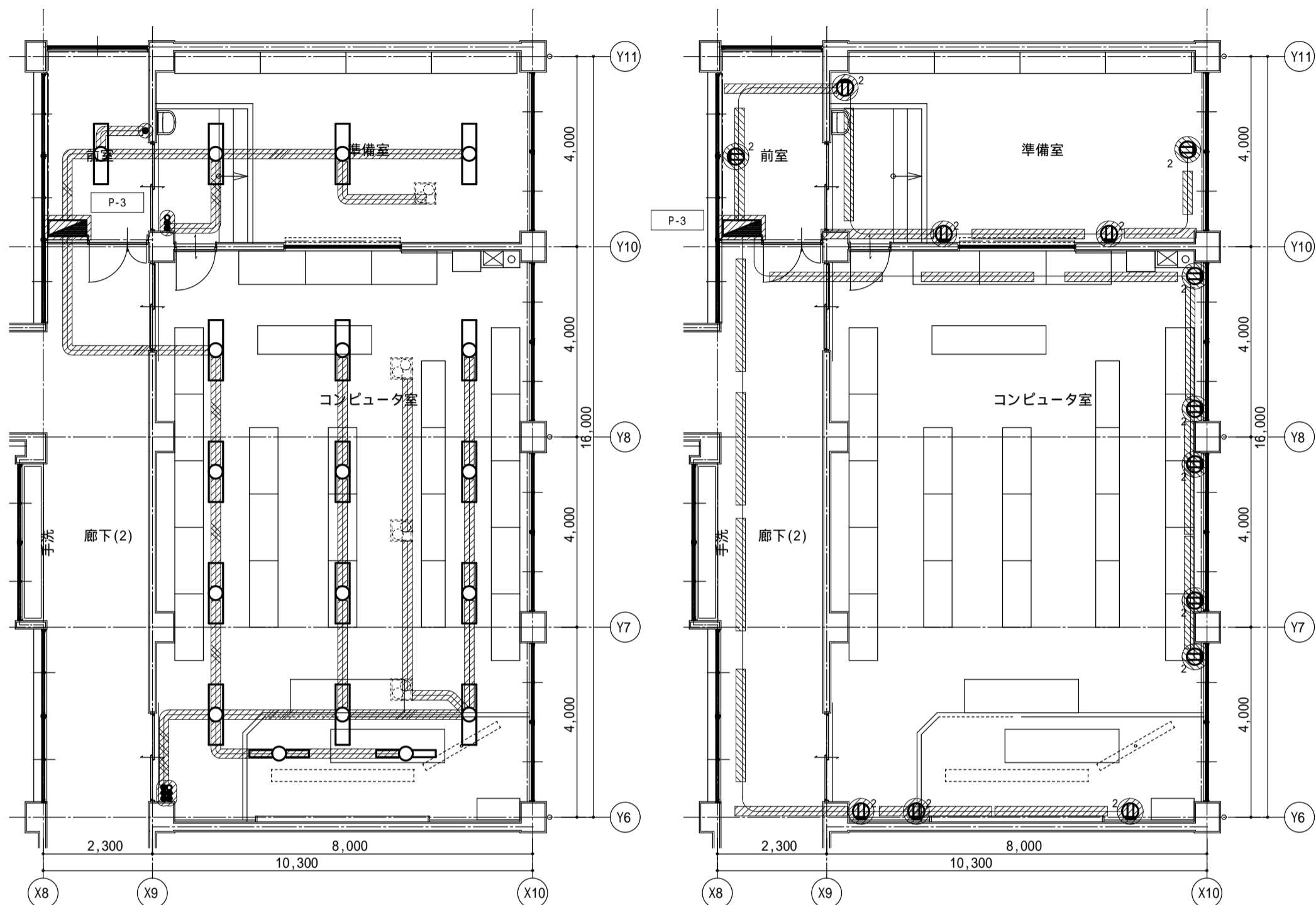


- 特記事項
- 1) は既存機器を示す。
 - 2) は再取付を示す。
 - 3) 図示特記無き機器は新設とする。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
 - 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

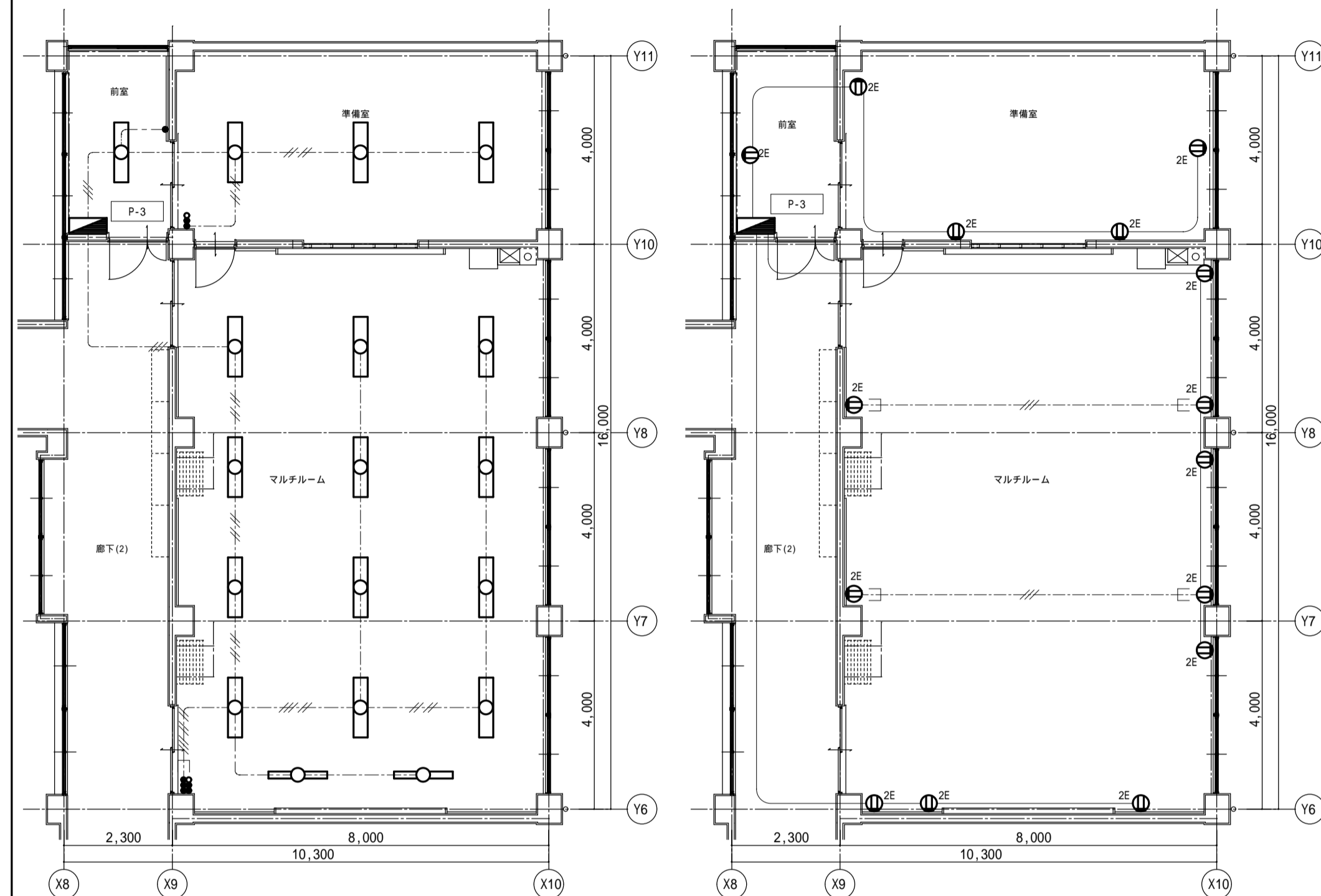
凡例	記号	配線
---	---	EM-EEF1.6-2C(天井内追加)
---	---	EM-EEF1.6-3C(天井内追加)
---	---	EM-EEF1.6-2C*2(天井内追加)
---	---	EM-EEF1.6-2C*3C(天井内追加)
---	---	EM-EEF1.6-2C*2+3C(天井内追加)
---	---	EM-EEF2.0-3C(天井内追加)
AE	AE	EM-AE1.2-4C(天井内追加)
---	---	配線立下部は露出配管(MMB)にて配線保護する。

凡例	記号	名称	仕様
⊙	⊙	コンセント	2P15A*2
⊙	⊙	天井コンセント	2P15A*1
⊙	⊙2E	コンセント	2P15A*2,接地極付
⊙	⊙	タップスイッチ	1P15A*2+PL*1
⊙	⊙	タップスイッチ	1P15A*5+PL*1
⊙	⊙	スリカ	壁掛型
⊙	⊙	フッソー	
⊙	⊙	スイッチ型感知器	差動式,2種,露出
⊙	⊙	非常通報用押印	親機
⊙	⊙	子機	子機
⊙	⊙	直列ユニット	末端
LAN	LAN	無線LANルーター	
⊙	⊙	ブレード	100*100*100
⊙	⊙	電灯分電盤(P-2)	(別図参照)

【前室】	【準備室】	【コンピュータ室】
直付 XLX460DENPRC9 1	直付 XLX460DENPRC9 3	直付 XLX430BSNTLE9 2
		直付 XLX460DENPRC9 9



【前室】	【準備室】	【マルチルーム】
直付 XLX460DENPRC9 1	直付 XLX460DENPRC9 3	直付 XLX430BSNTLE9 2
		直付 XLX460DENPRC9 9



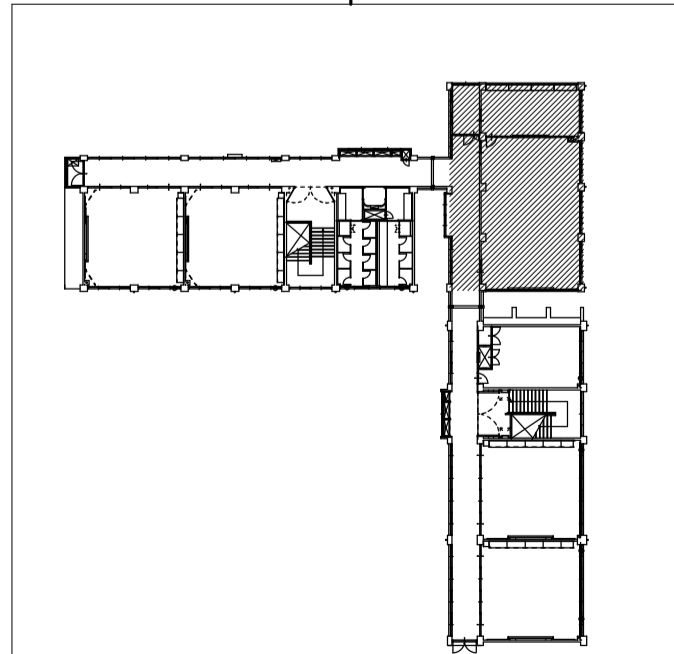
- 特記事項
- 1) は既存残置を示す。
 - 2) は取外しを示す。
 - 3) は撤去を示す。
 - 4) 工事着手前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

凡例

記号	配線
———	IV1.6*2(19)
———	IV1.6*3(19)
———	IV1.6*4(25)
———	IV1.6*7(25)
———	IV2.0*2(19)
——— AE	AE0.9-4C(19)

凡例

記号	名称	仕様
Ⓜ2	コンセント	2P15A*2
Ⓜ	タプルスイッチ	1P15A*2+PL*1
Ⓜ	タプルスイッチ	1P15A*5+PL*1
Ⓜ	スイッチ	壁掛型
Ⓜ	アッテナー	
Ⓜ	スポット型感知器	差動式,2種,露出
Ⓜ	非常通報用押釦	
Ⓜ	直列エント	末端
Ⓜ	電話用アット	6極4芯
Ⓜ	電灯分電盤(P-3)	MCB3P60AT*2, MCB3P30AT*2 MCB2P20AT*1, MCB1P20AT*14



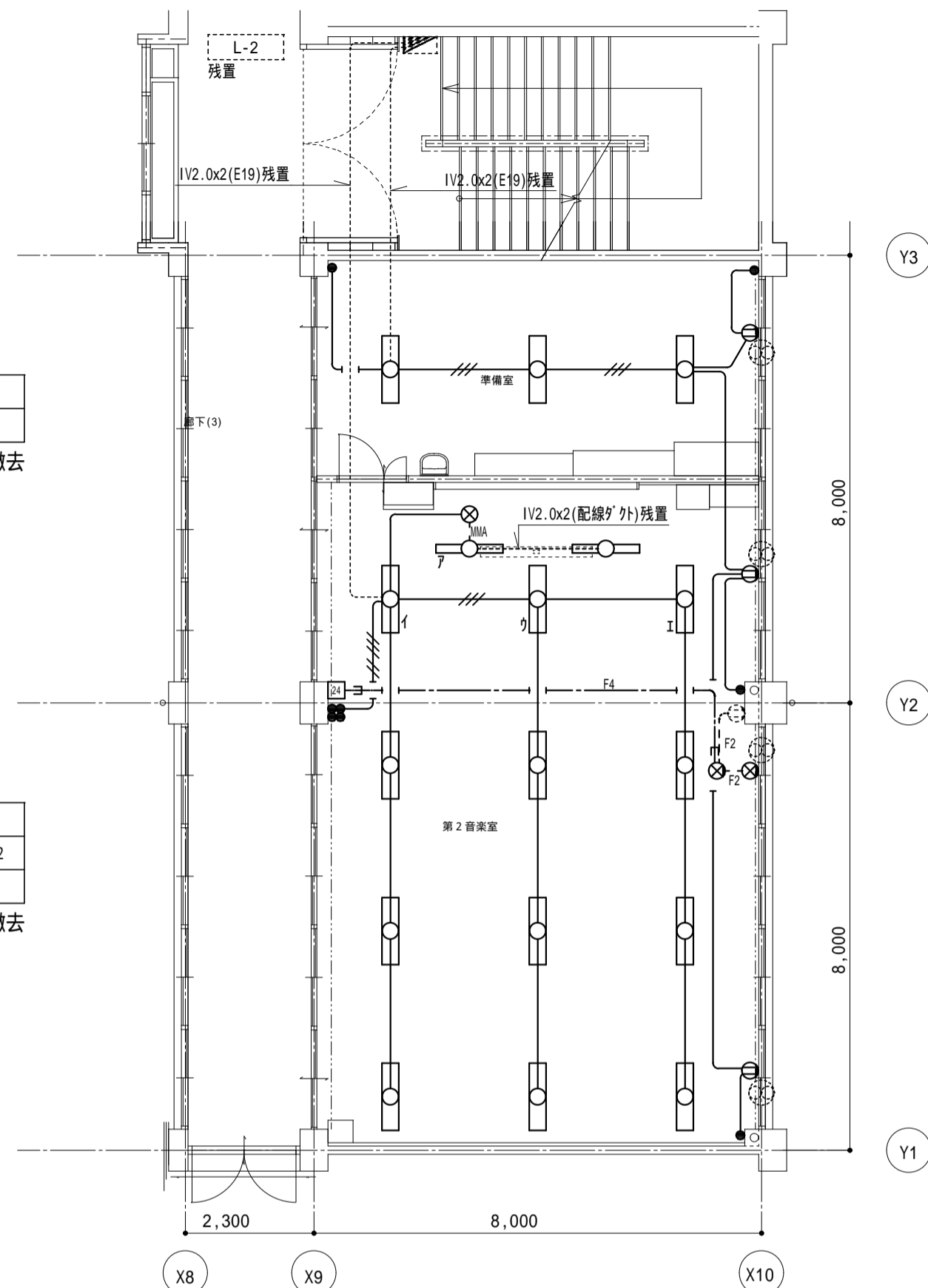
- 特記事項
- 1) は既存機器を示す。
 - 2) は再取付を示す。
 - 3) 図示特記無き機器・配線配管は新設とする。
 - 4) 工事着手前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
 - 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

凡例

記号	配線
———	EM-EEF1.6-3C(天井内追加)
———	EM-EEF1.6-2C*2(天井内追加)
———	EM-EEF1.6-2C*3C(天井内追加)
———	EM-EEF1.6-2C*2+3C(天井内追加)
———	EM-EEF2.0-3C(天井内追加)
——— AE	EM-AE1.2-4C(天井内追加)
———	配線立下部は露出配管(MWB)にて配線保護する。

凡例

記号	名称	仕様
Ⓜ2E	コンセント	2P15A*2, 接地極付
Ⓜ	タプルスイッチ	1P15A*2+PL*1
Ⓜ	タプルスイッチ	1P15A*5+PL*1
Ⓜ	スイッチ	壁掛型
Ⓜ	アッテナー	
Ⓜ	スポット型感知器	差動式,2種,露出
Ⓜ	非常通報用押釦	(別途工事)
Ⓜ	直列エント	末端
Ⓜ	電話用アット	6極4芯
Ⓜ	電灯分電盤(P-3)	(別図参照)

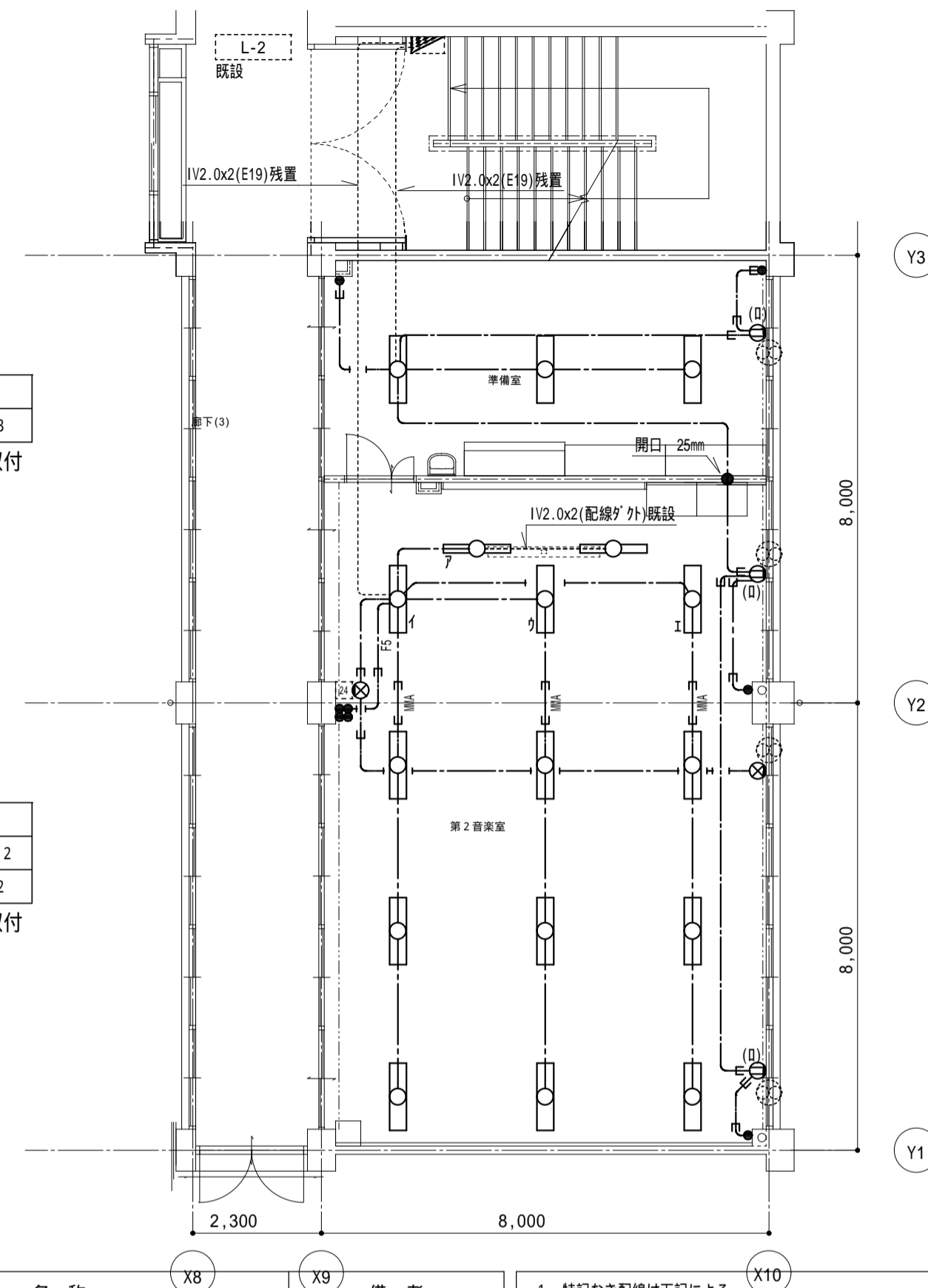


記号	名称	備考
	電灯動力盤	残置
	照明器具 附記による	一時撤去
	照明器具 附記による	一時撤去
	埋込スイッチ 1P15Ax1 (新金属プレート)	撤去
	埋込スイッチ 1P15Ax4 (新金属プレート)	撤去
	24時間換気スイッチ	撤去
	埋込コンセント 2P15Ax1 (新金属プレート)	撤去
	⊗ ⊗ 金属モール ジャンクションボックス	撤去
	換気扇	機械設備
	天井隠蔽 配管配線	
	露出 配管配線	
	床埋設 配管配線	
	天井内加ガシ 配線	

1. 特記なき配線は下記による。

	IV1.6x2	(E19)	配線のみ撤去
	IV1.6x3	(E19)	配線のみ撤去
	IV1.6x5	(E19)	配線のみ撤去
	VVF1.6-2C	(MMA)	
	VVF1.6-2Cx2	(MMA)	

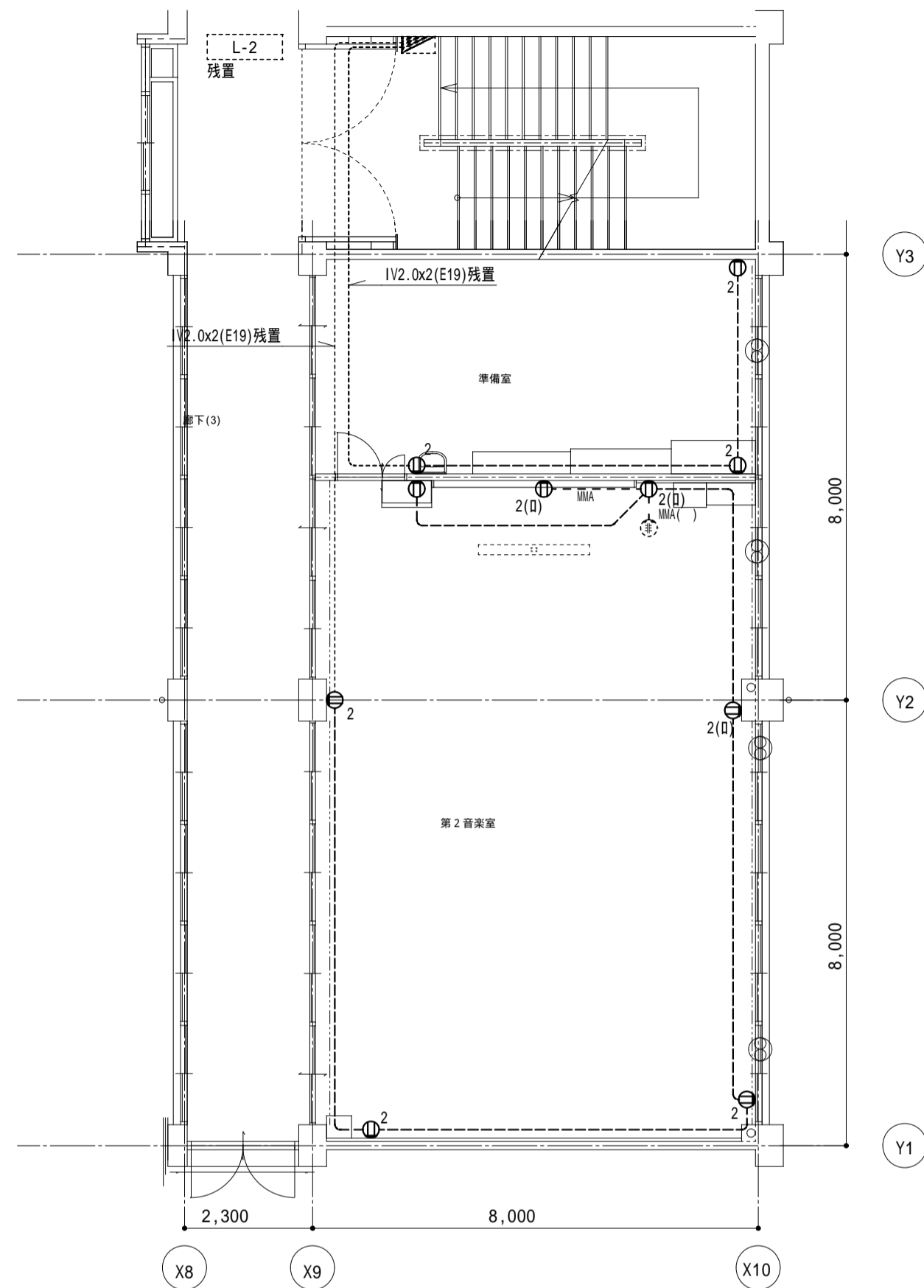
1. 図中、特記なき箇所を除き全て撤去すること。
2. 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
3. その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。



凡例 (改修)	記号	名称	備考
	電灯動力盤		既設
	照明器具 附記による		再取付
	照明器具 附記による		再取付
	埋込スイッチ 1P15Ax1 金属プレート付 (新金属プレート)		新設
	埋込スイッチ 1P15Ax4 (新金属プレート)		新設
	24時間換気スイッチ (機械設備支給)		新設
	埋込コンセント 2P15Ax1 金属プレート付 (新金属プレート)		新設
	⊗ 金属モール ジャンクションボックス		
	換気扇		機械設備
	● 貫通処理 サイズは附記による		鉄筋調査含む
	●防 防火区画貫通処理 サイズは附記による		鉄筋調査含む
	天井隠蔽 配管配線		
	露出 配管配線		
	床埋設 配管配線		
	天井内加ガシ 配線		

1. 特記なき配線は下記による。

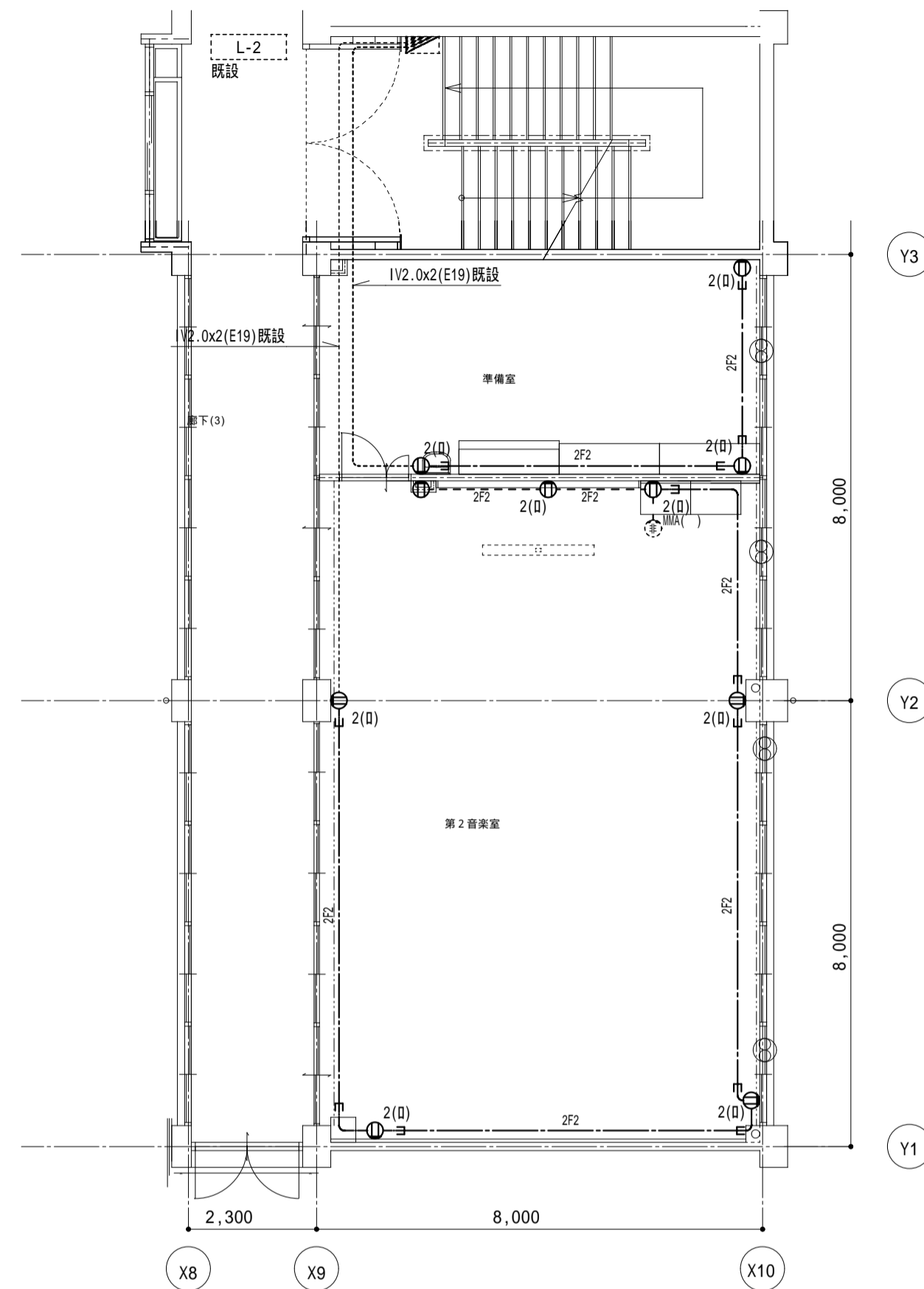
	EM-EEF1.6-2C	(コログシ)	保護管 MMA
	F4 EM-EEF1.6-2Cx2	(コログシ)	保護管 MMA
	F5 EM-EEF1.6-2C、3C	(コログシ)	保護管 MMA
2. 2重天井内はケーブル工事とする。
3. 立上げ・引下げについては保護管(金属モール)を使用すること。



凡例 (撤去)

記号	名称	備考
① ₂	埋込コンセント 2P15Ax2 (新金属プレート)	撤去
① _{2(D)}	埋込コンセント 2P15Ax2 別取付ボックス (新金属プレート)	撤去
—	天井隠蔽 配管配線	
- - - - -	露出 配管配線	
- - - - -	床埋設 配管配線	
- - - - -	天井内加がし 配線	

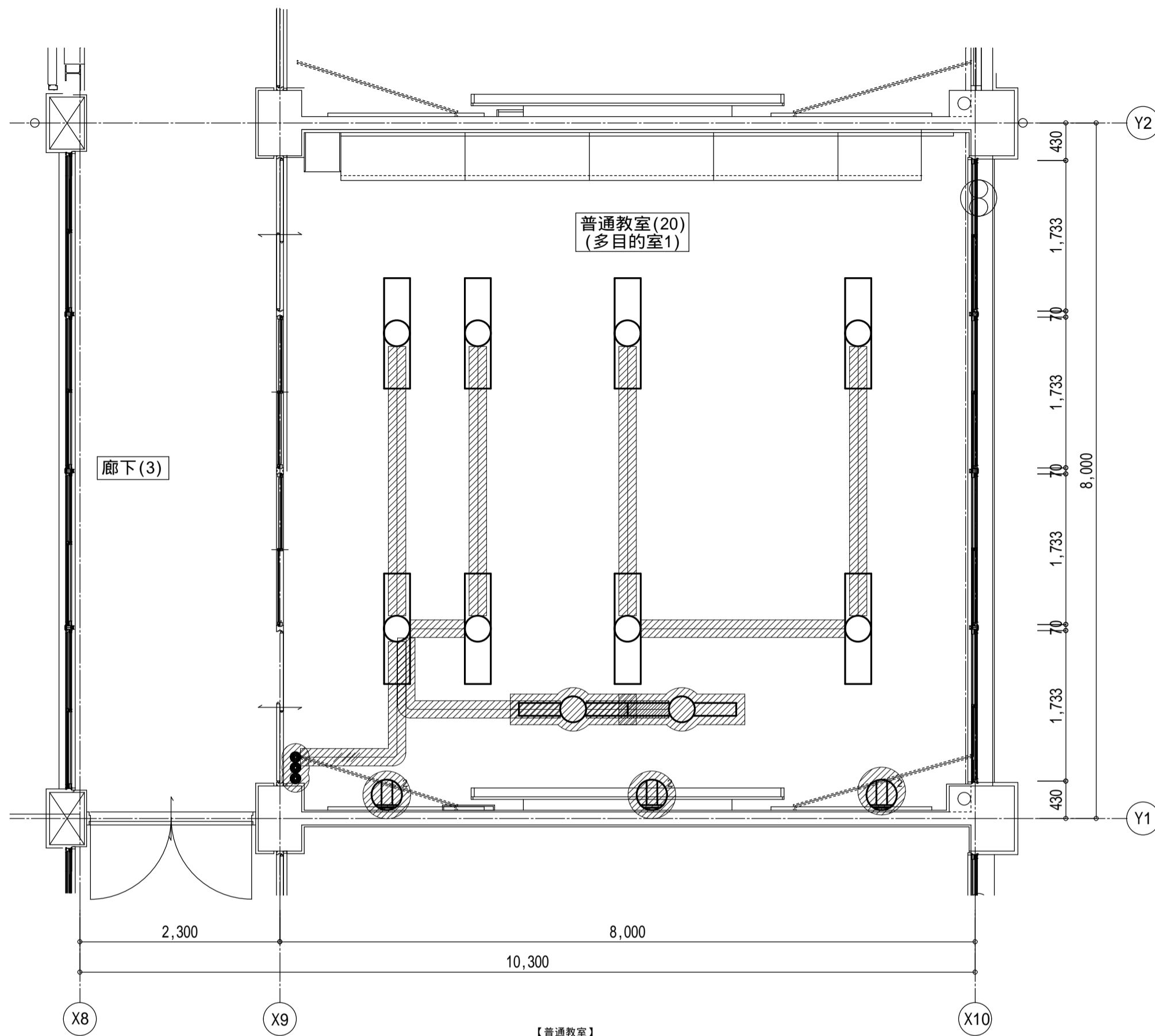
- 特記なき配線は下記による。
 - - - - - IV2.0x2 (E19) 配線のみ撤去
 - - - - - MMA() 機器付属ケーブル (MMA)
- 図中、特記なき箇所を除き全て撤去すること。
- 天井内隠蔽配管は全て撤去とする。打込み配管については残置とする。
- その他不具合などが発生した場合は速やかに監督員と調整の上、施工すること。



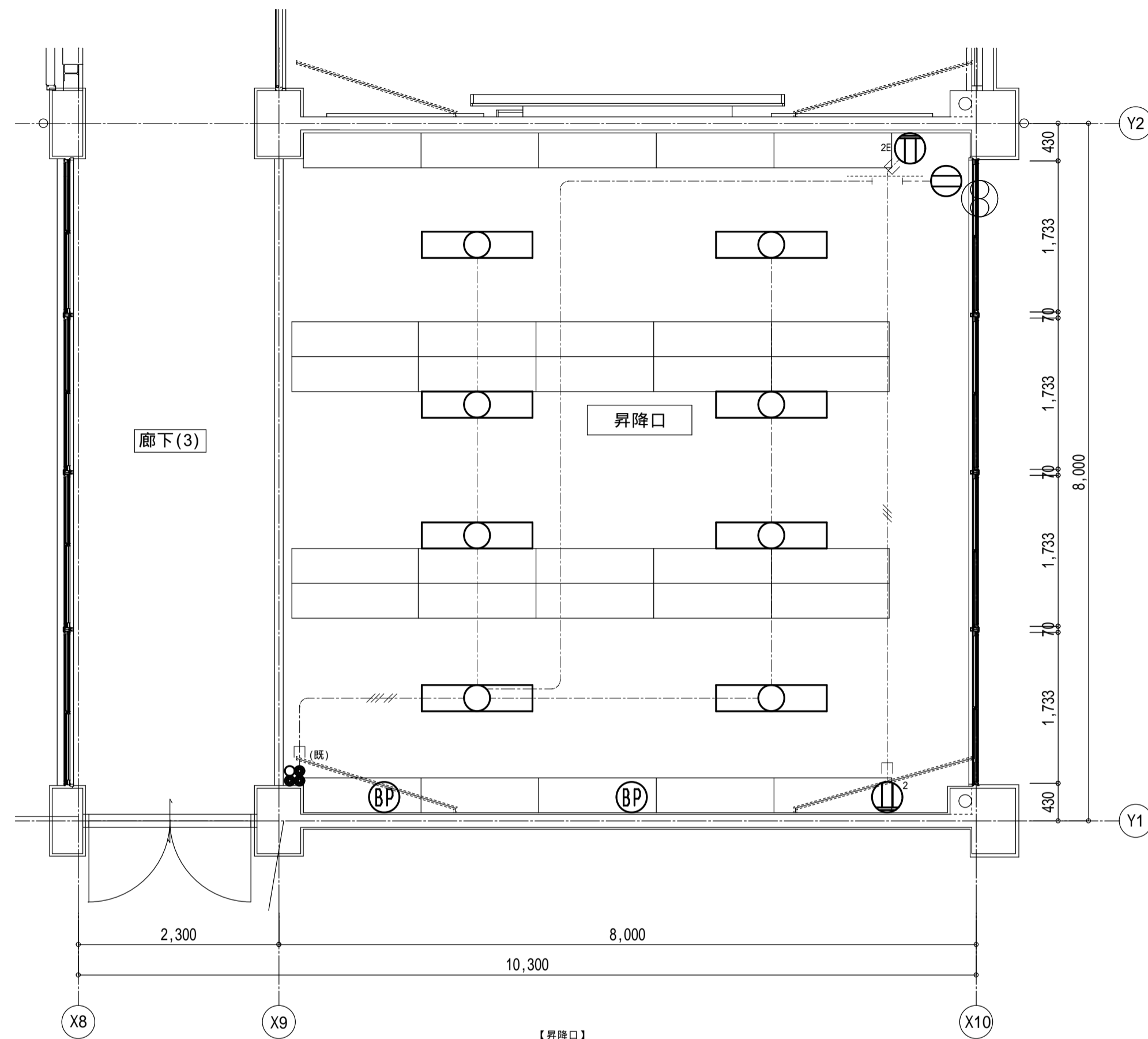
凡例 (改修)

記号	名称	備考
① _{2(D)}	埋込コンセント 2P15Ax2 別取付ボックス (新金属プレート)	新設
●	貫通処理 サイズは附記による	鉄筋調査含む
●防	防火区画貫通処理 サイズは附記による	鉄筋調査含む
—	天井隠蔽 配管配線	
- - - - -	露出 配管配線	
- - - - -	床埋設 配管配線	
- - - - -	天井内加がし 配線	

- 特記なき配線は下記による。
 - - - - - 2F2 EM-E EF2.0-2C (コロガシ) 保護管 MMA
 - - - - - 2F2 EM-E EF2.0-2C (MMA)
 - - - - - MMA() 機器付属ケーブル (MMA)
- 2重天井内はケーブル工事とする。
- 立上げ・引下げについては保護管(メタルモール)を使用すること。



【普通教室】		
直付 XLX430BSNTLE9	2	
直付 XLX460DENPRC9	8	

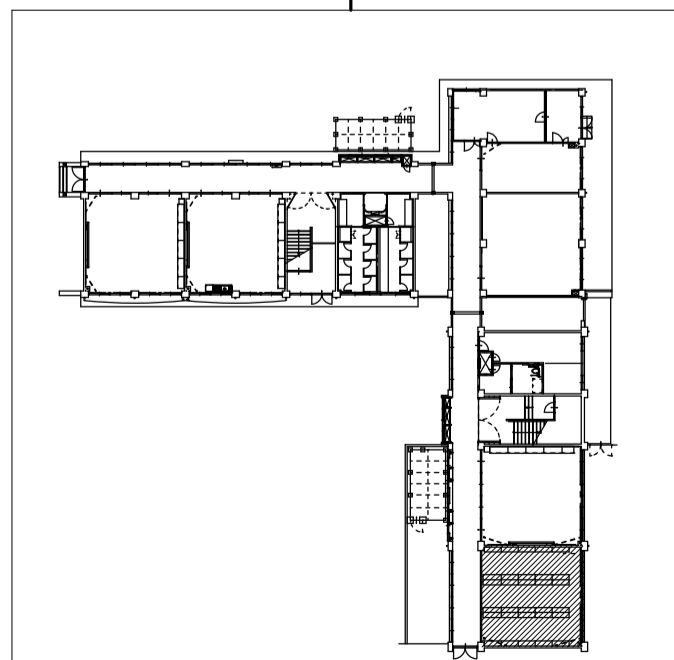


【昇降口】		
直付 XLX460DENPRC9	8	

- 特記事項
- 1) は既存残置を示す。
 - 2) は取外しを示す。
 - 3) / / / は撤去を示す。
 - 4) 工事着手前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

記号	配線
IV2.0*3(19)	
IV2.0*4(25)	
HP	HP1.2-3C(19)
AE	AE0.9-4C(19)

記号	名称	仕様
⊙2	コンセント	2P15A*2
⊙	タコライフチ	1P15A*3
⊙	スレハ	壁掛型
♂	フッテナ	
⊖	スレハ型感知器	差動式,2種,露出
⊖	非常通報用押印	
⊙	インタコ	子機
⊙	直列エッジ	末端

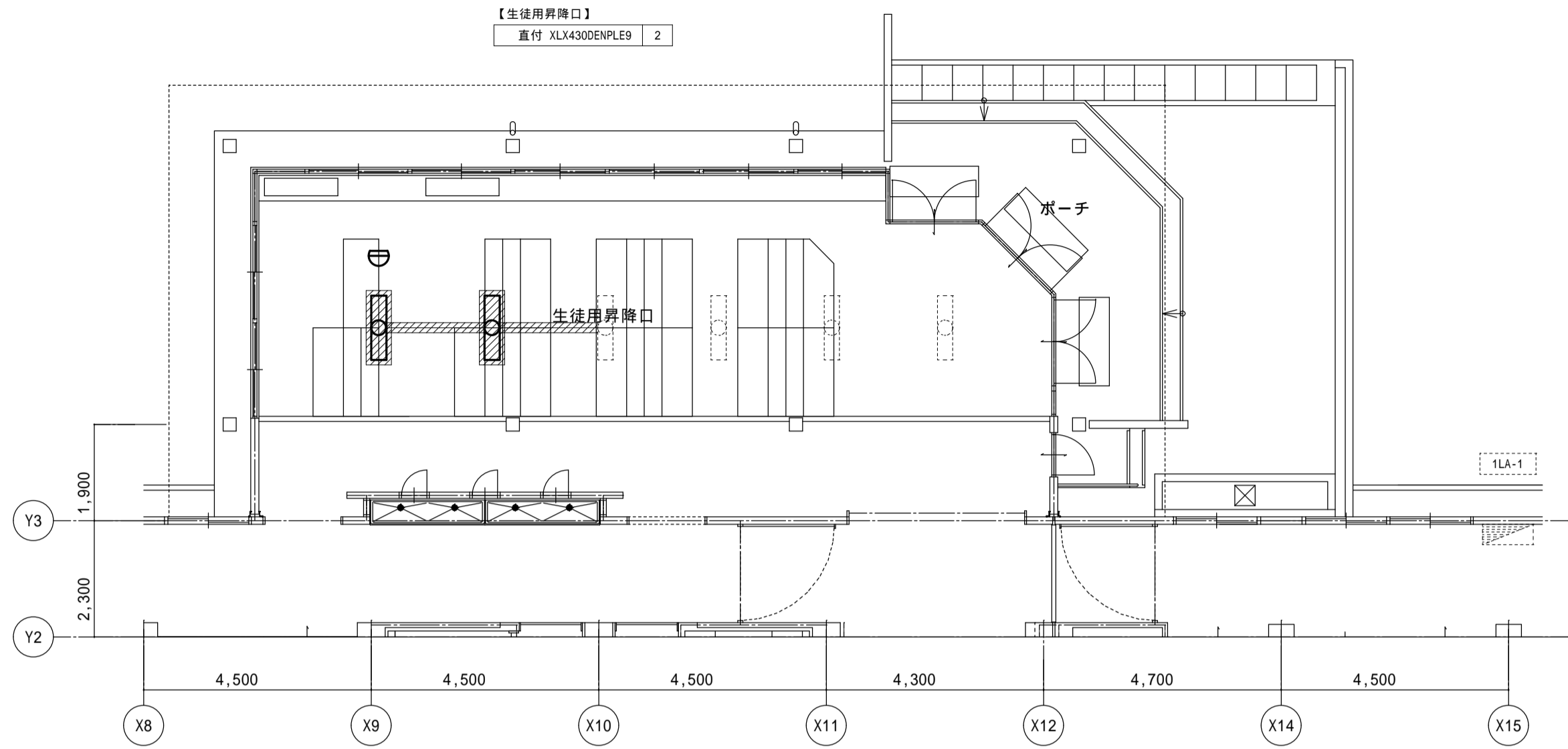


- 特記事項
- 1) は既存機器を示す。
 - 2) は再取付を示す。
 - 3) 図示特記無き機器・配線配管は新設とする。
 - 4) 工事着手前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
 - 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

記号	配線
EM-EEF1.6-3C(天井内30ガシ)	
EM-EEF1.6-20*3C(天井内30ガシ)	
EM-EEF2.0-3C(天井内30ガシ)	
EM-AE0.9-4C(天井内30ガシ)	
AE	
配線立下部は露出配管(MIB)にて配線保護する。	
(既)	配線立下部は既設配管にて配線保護する。

記号	名称	仕様
⊙	天井コンセント	2P15A*1
⊙2	コンセント	2P15A*2
⊙2E	コンセント	2P15A*2,接地極付
♂	タコライフチ	1P15A*3+PL*1
⊖	スレハ型感知器	差動式,2種,露出
⊙	インタコ	子機
⊙	直列エッジ	末端
⊙	非常通報用押印	(別途工事)

[改修前]1階 生徒用昇降口 平面詳細図 S=1/100



特記事項

- 1) は既存残置を示す。
- 2) は取外しを示す。
- 3) [斜線] は撤去を示す。
- 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

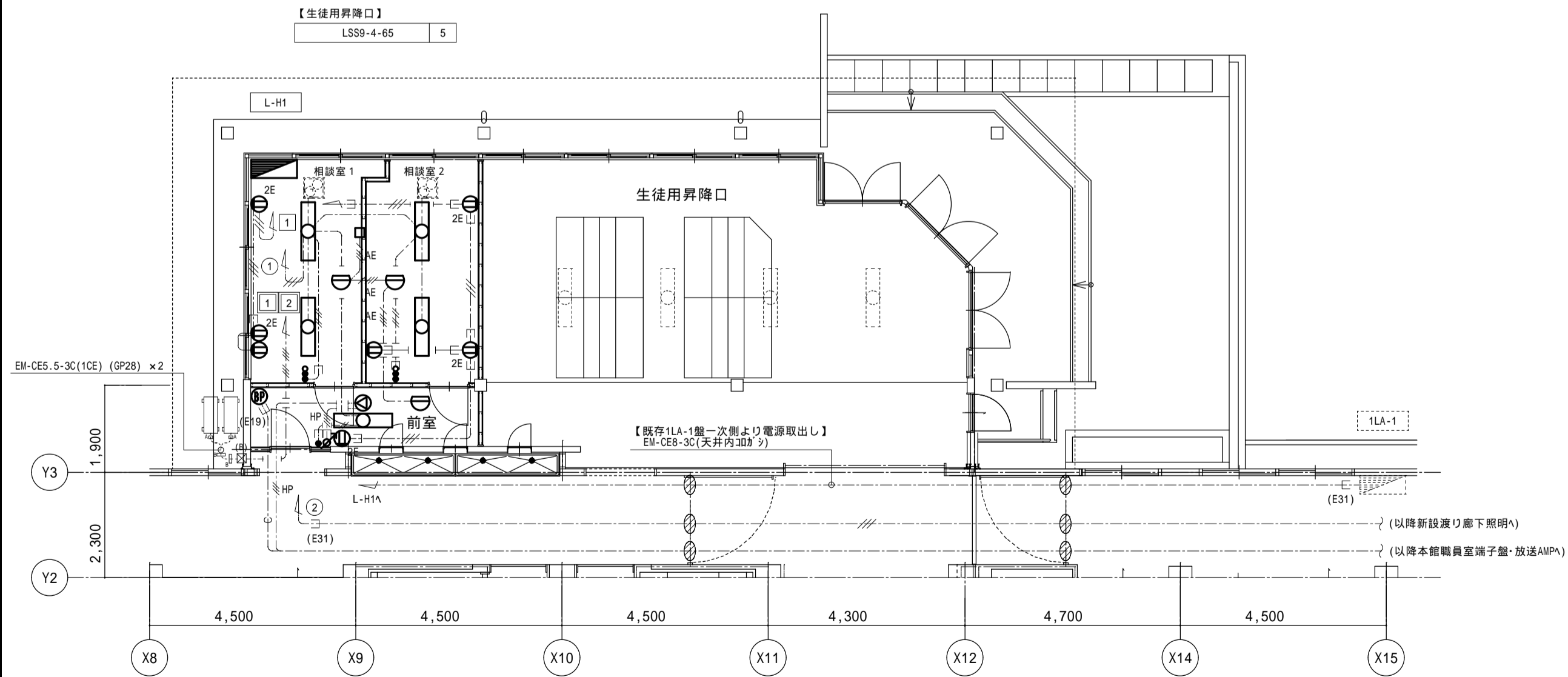
凡例

記号	配線
-----	IV1.6*2(19)

凡例

記号	名称	仕様
⊙	スズ型感知器	差動式, 2種, 露出

[改修後]1階 生徒用昇降口・相談室 平面詳細図 S=1/100



特記事項

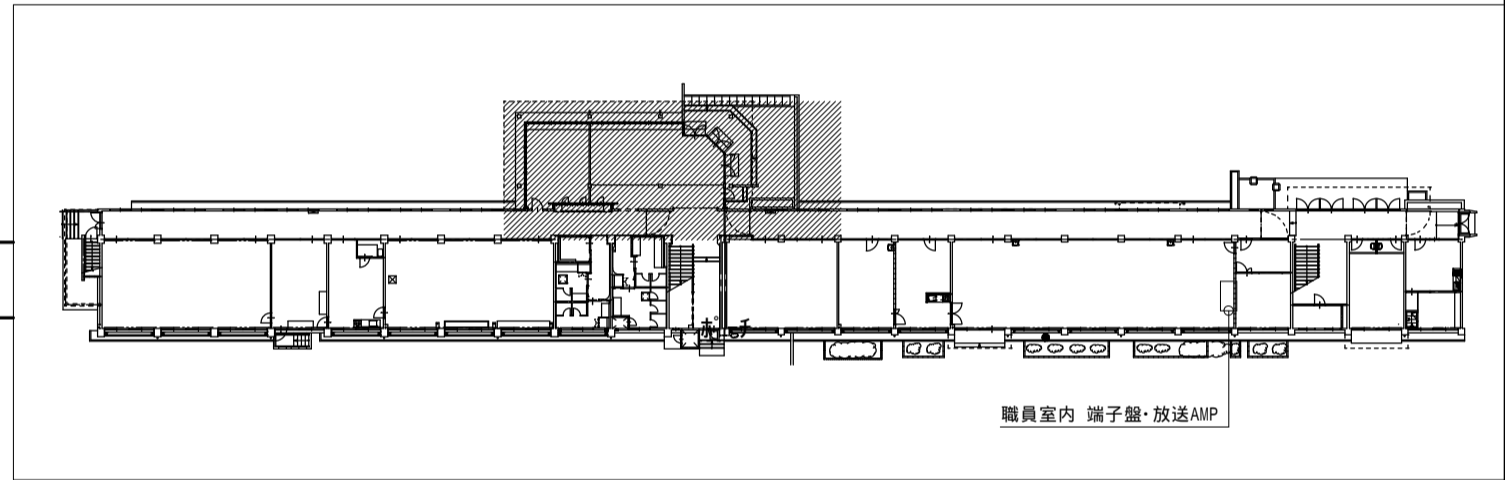
- 1) は既存機器を示す。
- 2) は再取付を示す。
- 3) 図示特記無き機器は新設とする。
- 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
- 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

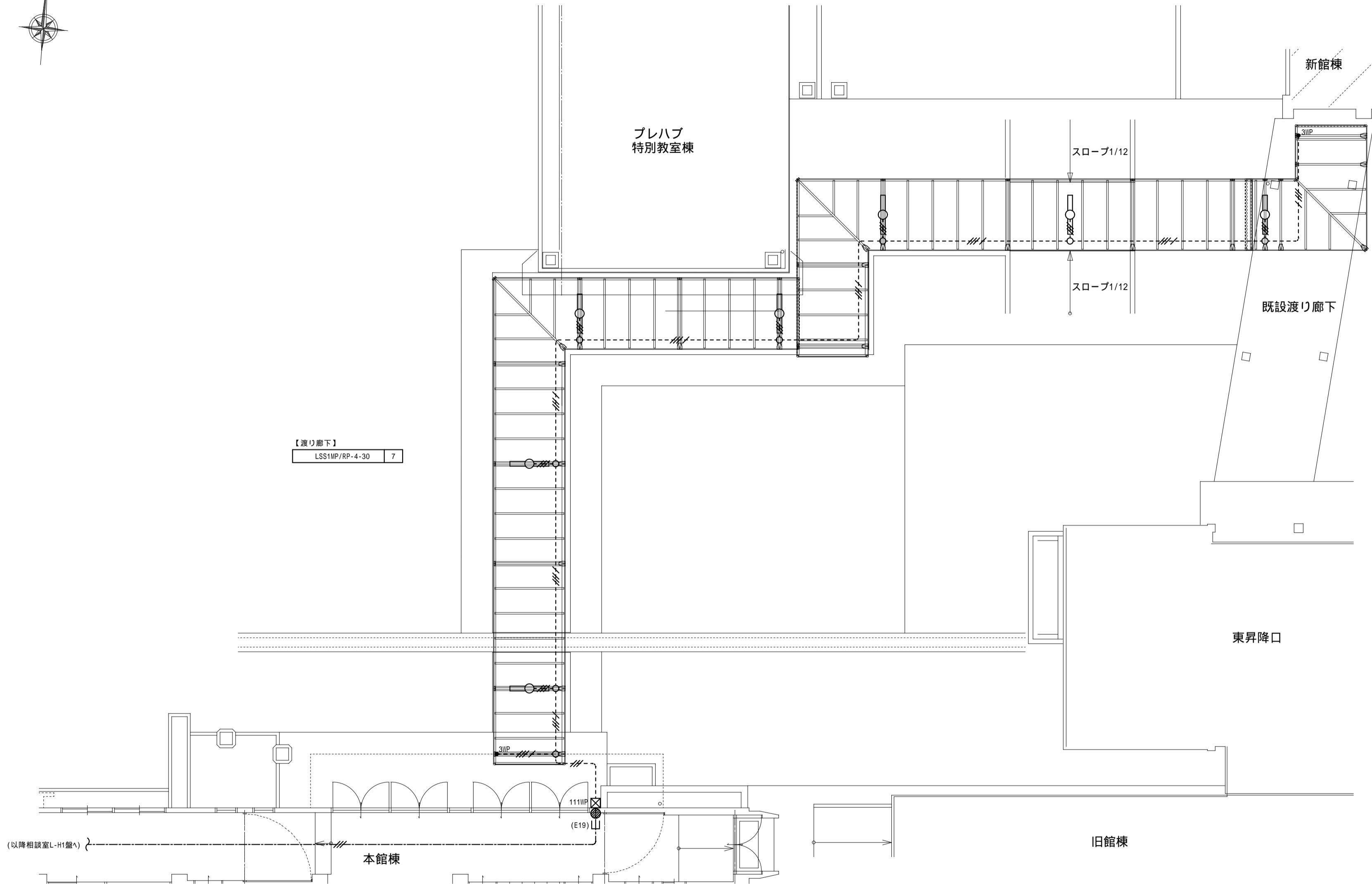
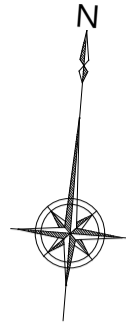
凡例

記号	配線
---	EM-EEF1.6-2C(天井内追加)
---	EM-EEF1.6-3C(天井内追加)
---	EM-EEF1.6-2*2(天井内追加)
---	EM-EEF2.0-3C(天井内追加)
---	EM-EEF2.0-3C*2(天井内追加)
HP	EM-HP1.2-3C(天井内追加)
AE	EM-AE0.9-4C(天井内追加)
-○-	空配管(E19)
---	配線下部は露出配管(MMB)にて配線保護する。
-(E19)	配線下部は露出配管(E19)にて配線保護する。
-(E31)	配線下部は露出配管(E31)にて配線保護する。

凡例

記号	名称	仕様
⊙	コンセント	2P15A*1
⊙2E	コンセント	2P15A*2, 接地極付
⊙EET	コンセント	2P15A*1, 接地極・接地端子付
●	タフスライフ	1P15A*1
⊙	タフスライフ	1P15A*2-PL*1
⊙	スカー	天井埋込型
⊙	フットライト	
⊙	スズ型感知器	差動式, 2種, 露出
□	アウトレットボックス	
⊙	非常通報用押印	(別途工事)
⊙	フロッグプレート	ブラック, 角型(露出SINBOX1個用共)
⊙	電灯分電盤	(別図参照)
⊙	区画貫通処理	





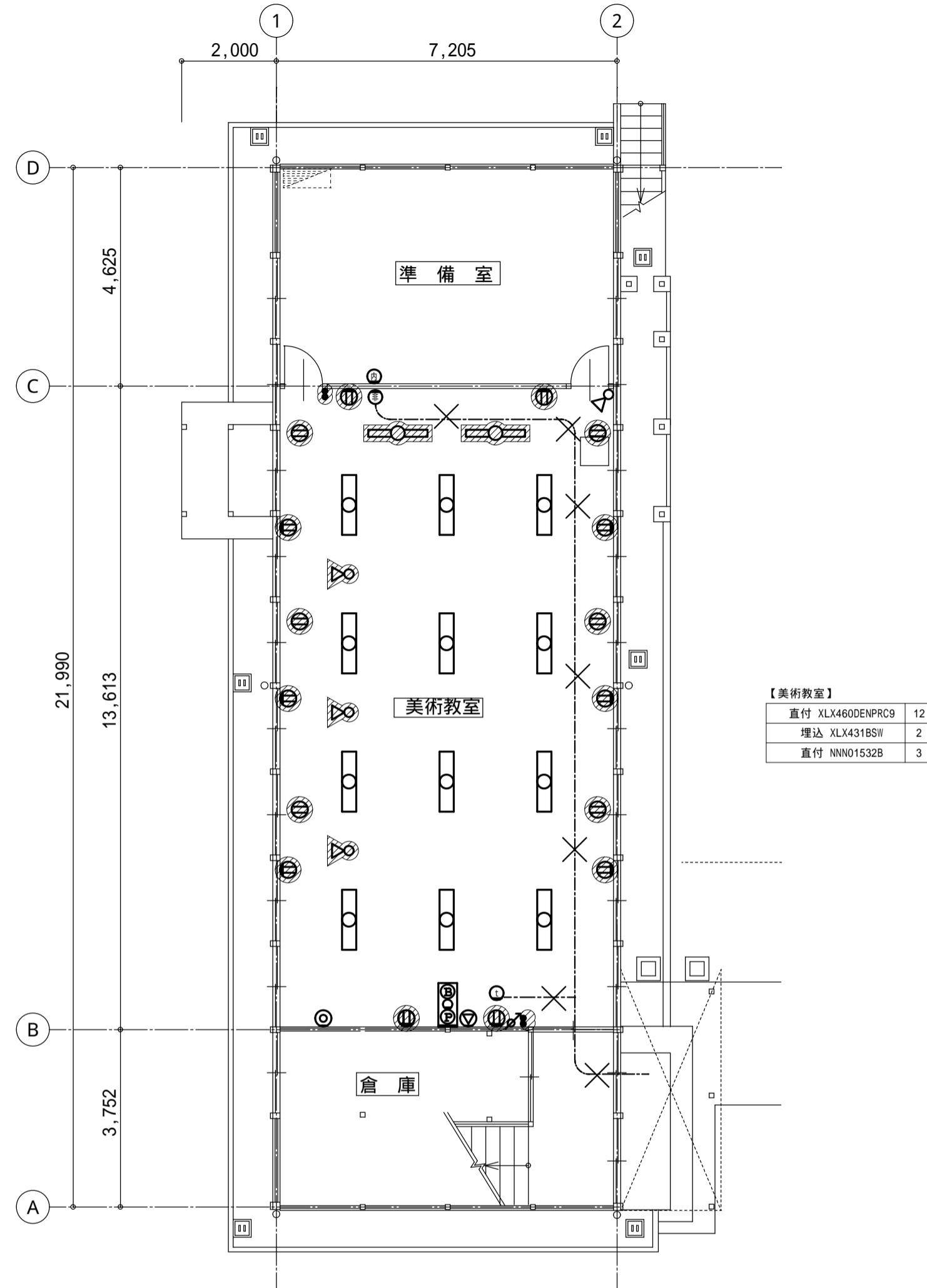
【渡り廊下】
LSS1MP/RP-4-30 7

平面図 1/100

特記事項
1) 図示特記無き機器・配線配管は新設とする。

記号	名称	仕様
● 3WP	タフスイッチ	3W15A*1(防滴プレート付)
○	露出丸型ボックス	3方出
⊠ 111WP	ブチボックス	SS150*150*150WP-SUS
⊙	はつり補修	

記号	配線
---//---	EM-EEF2.0-3C(天井内追加)
---//---	EM-IE2.0*3(G16)
---//---	EM-IE2.0*4(G22)
---(E19)---	配線立下部は露出配管(E19)にて配線保護する。



【美術教室】

直付 XLX460DENPRC9	12
埋込 XLX431BSW	2
直付 NN01532B	3

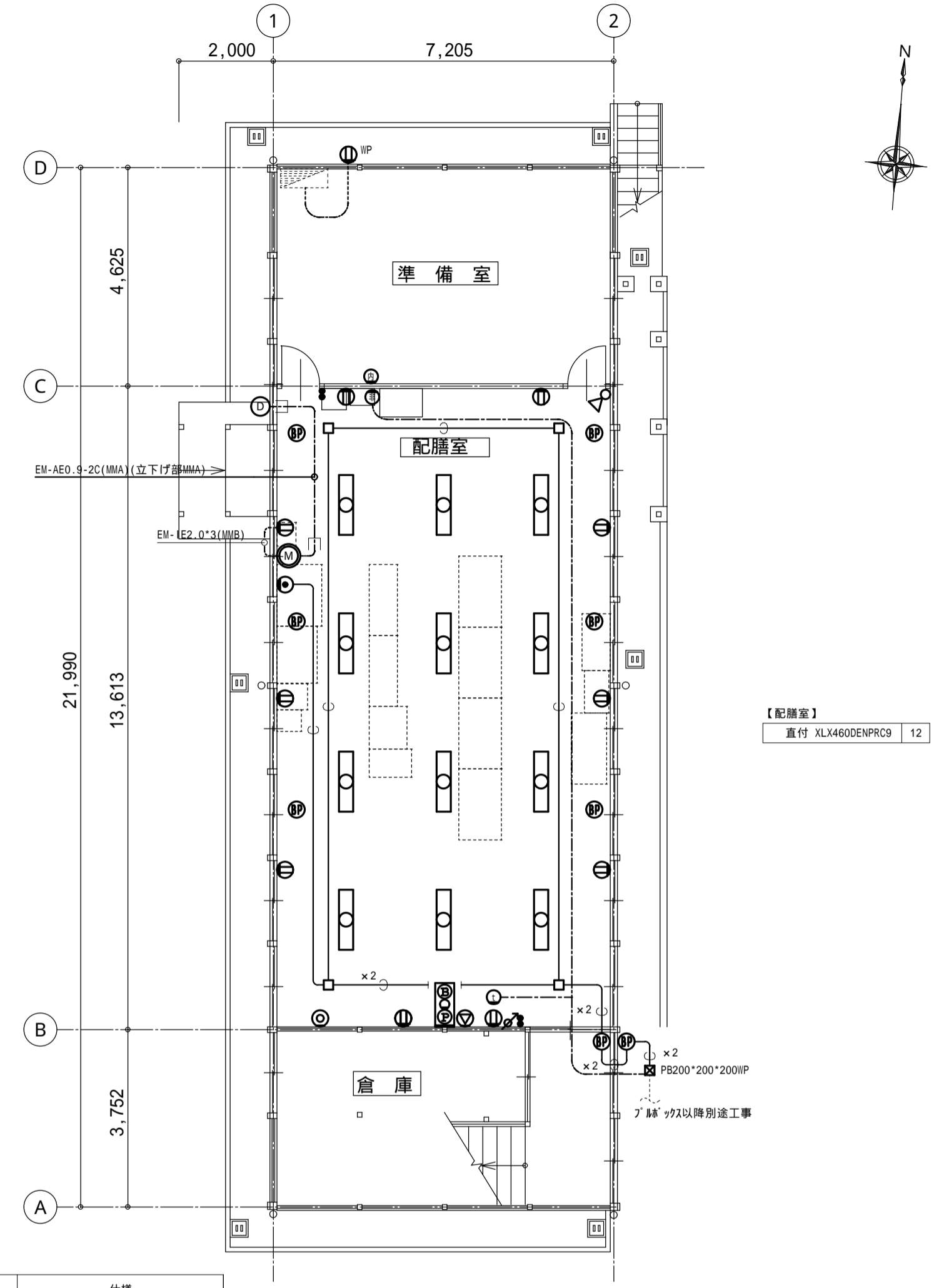
凡例

記号	名称	仕様
⊕	天井コンセント	2P15A*1
⊖	コンセント	2P15A*2
●	プラグスイッチ	1P15A*2
△	スレ-カ	壁掛型
▽	スレ-カ	壁掛型
↗	フックネ-ク	
⊙	直列コンセント	末端
⊚	非常警報装置	表示灯・発信器・ベル
⊛	緊急通報設備	

- 特記事項
- 1) は既存残置を示す。
 - 2) は取外しを示す。
 - 3) ▨ は撤去を示す。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。

凡例

記号	配線
.....	EM-FCPEE0.65-2P (MMA)
—	導入線 (引線)



【配膳室】

直付 XLX460DENPRC9	12
------------------	----

凡例

記号	名称	仕様
●	プラグスイッチ	1P15A*2
⊖	コンセント	2P15A*2
⊖IP	コンセント 防水	2P15A*2 接地極・接地端子付
△	スレ-カ	壁掛型
▽	スレ-カ	壁掛型
↗	フックネ-ク	
⊙	直列コンセント	末端
⊚	外部電話用 (別工事)	
⊚	非常警報装置	表示灯・発信器・ベル
⊚	非常通報用押しボタン	(別途工事)
⊚	緊急通報設備	(別途工事)
⊚	ドア監視機	モニター付
⊚	玄関子機	壁掛型
⊚	フラッシュプレート	ブランク角型
□	プラグボックス	

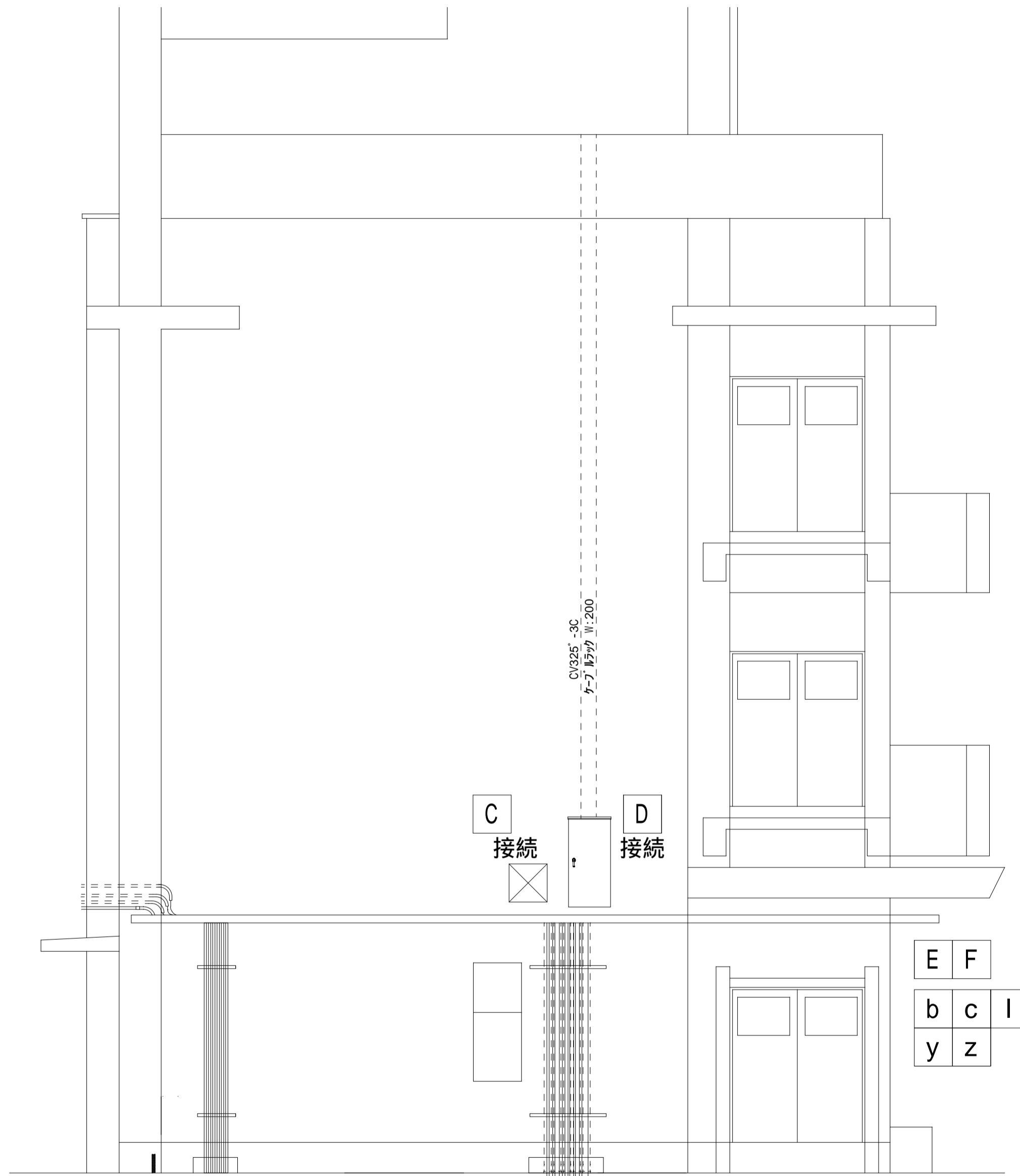
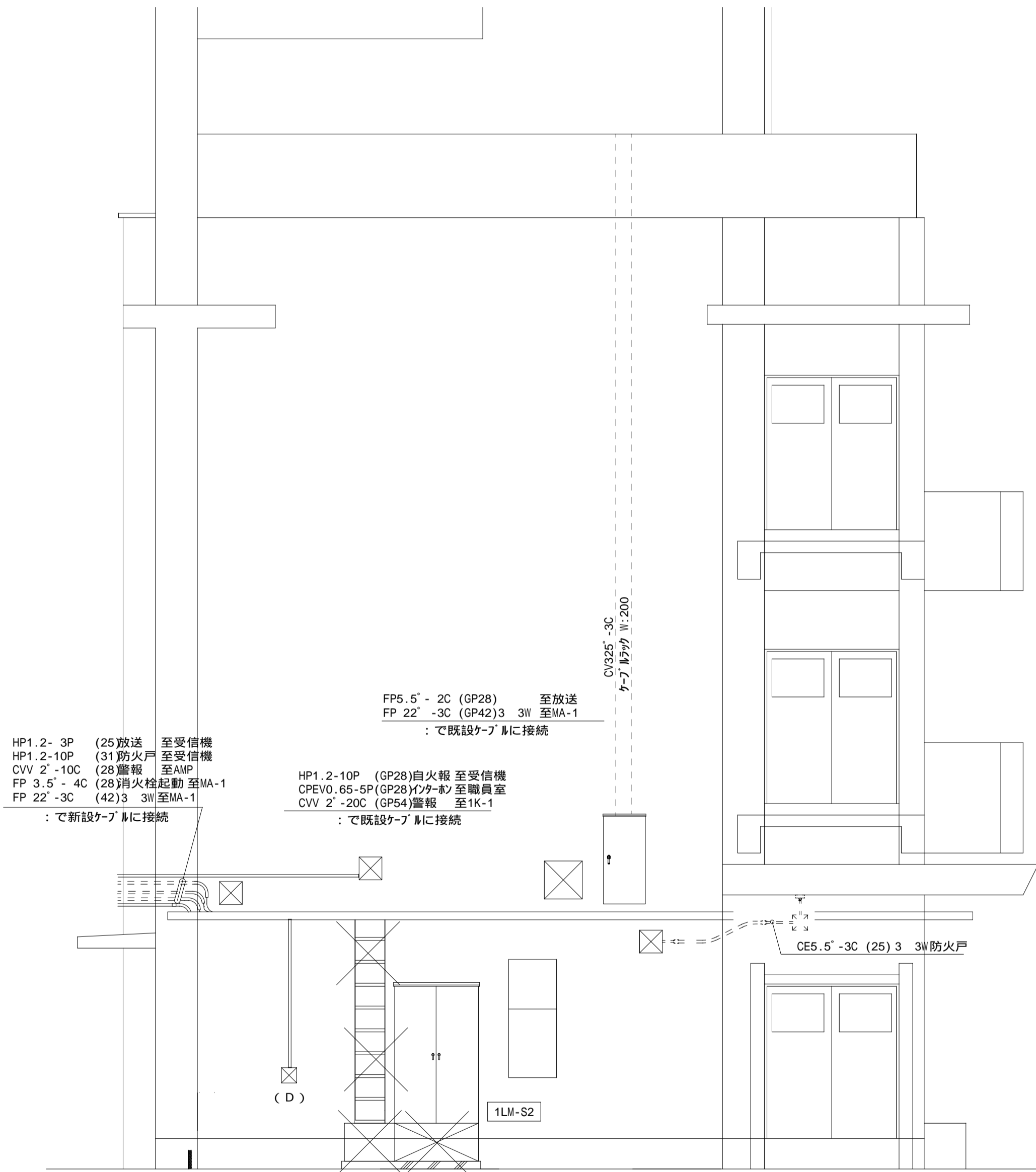
- 特記事項
- 1) は既存機器を示す。
 - 2) は再取付を示す。
 - 3) 図示特記無き機器は新設とする。
 - 4) 工事着工前に現場調査をし設置機器・配線等を確認すること。
 - 5) 緊急通報設備は取外し清掃後、引渡しとする。

凡例

記号	配線
.....	EM-FCPEE0.65-2P (MMA)
—	導入線 (引線)

現況・撤去図

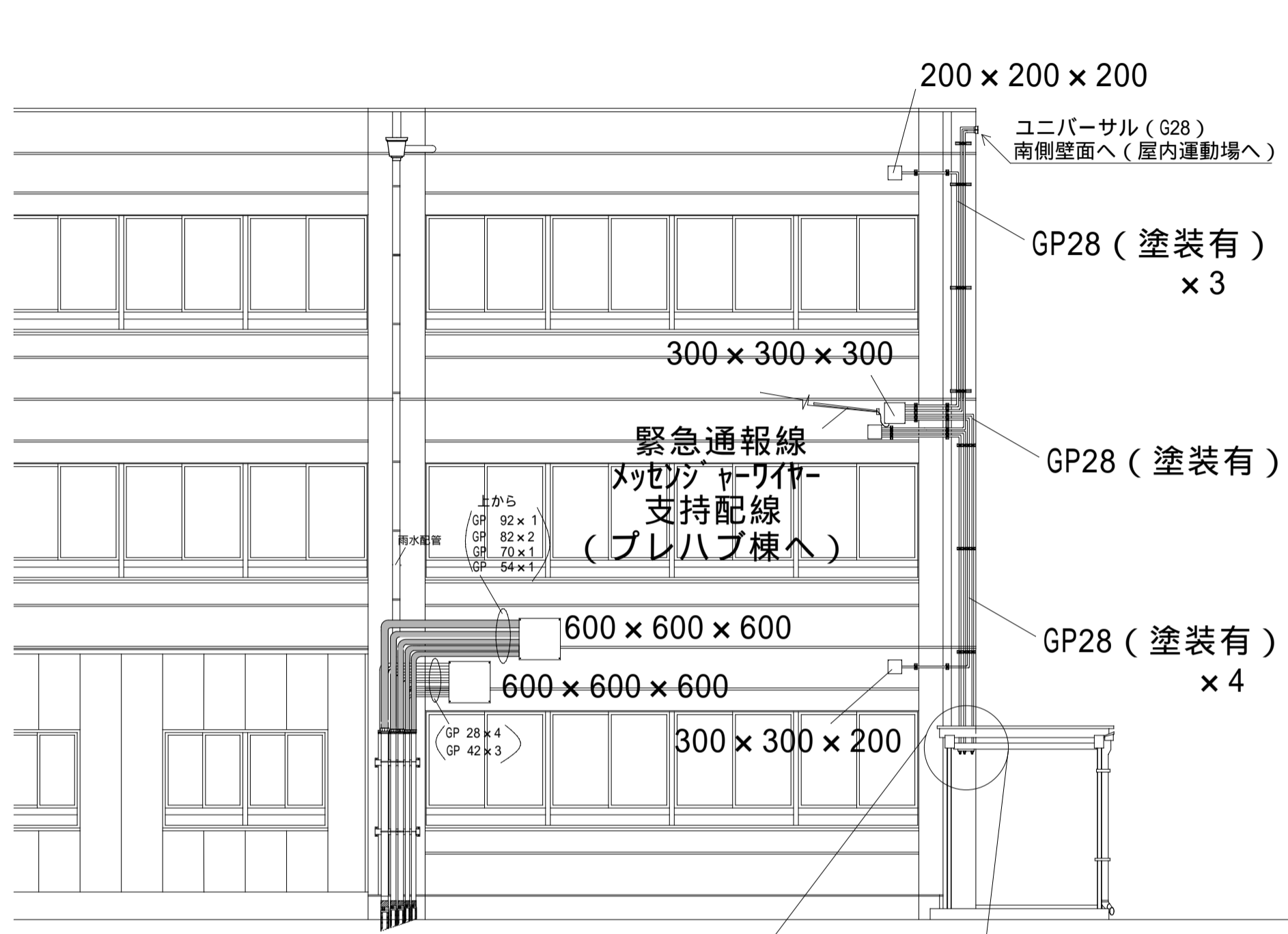
改修図



× 撤去

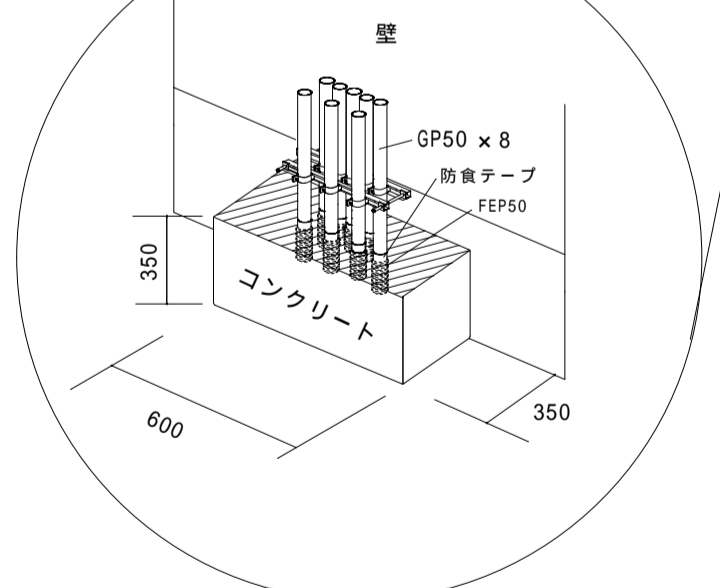
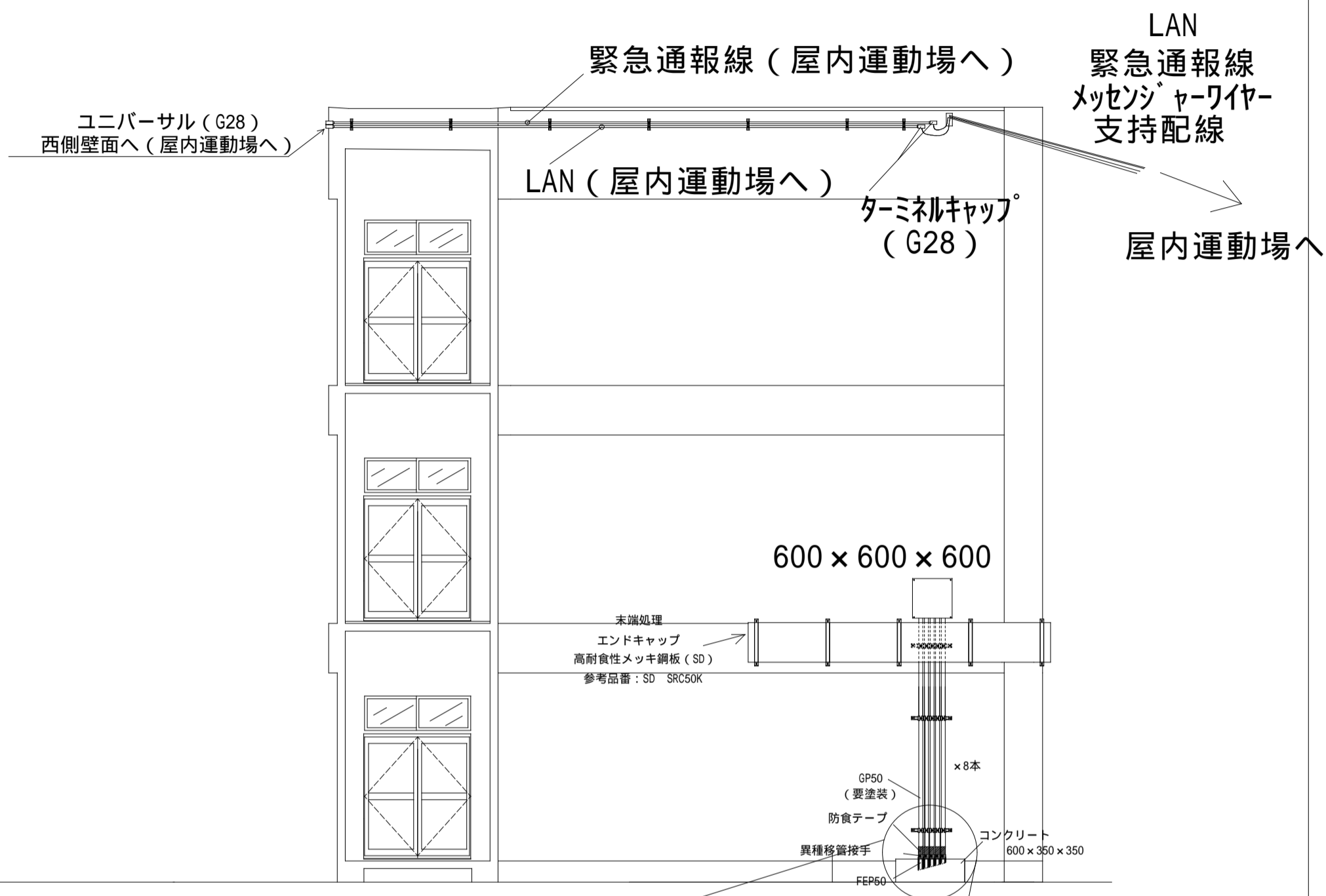
南西棟 東立面図 1/50

1/100	1/300	1/500	株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也	設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
			設計番号	設計年度	令和 年 月			東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事	【本館棟】 東面立面図(参考図)	A2 N/S A3 70.7%	E-52



プレハブ棟へ
本館棟へ

新館棟 西側壁面 参考図



新館棟 南側壁面 参考図

				株式会社 山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也		設計 課長 係長 係		工事名 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3) 電気工事		図名 【新館棟】 南面西面立面図(参考図)		縮尺 A2 N/S A3 70.7%		図番 E-53	
特記		設計番号		設計年度		令和 年 月									